



Japan Display Inc.

JAMAシート活用マニュアル

2021/6/1 (Ver.1.4)

<2021年6月1日 追記> (Ver. 1.4)

2020年10月より、「JAMAシート」は、「JAPIAシート」へ名称変更されました。

基本的な使用方法については変更ございません。

本マニュアルは、2017年11月発行のVer.1.4と同じ内容です。

資料中に記載されている「JAMAシート」の文言については、「JAPIAシート」と読み替えて、ご利用願います。

ただし、項目名称・化学物質名称・動作保証環境など、一部相違がございます。

詳細については、下記のJAPIA(Japan Auto Parts Industries Association)ホームページをご覧ください。

なお、画面下段より、各種資料（マニュアル・JAPIAシートなど）をダウンロードできます。

<https://www.japia.or.jp/work/kankyousheet/> （日本語画面）

<https://www.japia.or.jp/en/activities/environment/japiasheet/> （英語画面）

1. JAMAシートとはなにか
2. JAMAシートの画面イメージと内容概略
3. JAMAシートの記載項目の説明
4. JAMAシートの作成方法
5. JAMAシート 入力上の注意点
6. JDI固有のJAMAシート記載要求事項



Japan Display Inc.

- 1. JAMAシートとはなにか**
2. JAMAシートの画面イメージと内容概略
3. JAMAシートの記載項目の説明
4. JAMAシートの作成方法
5. JAMAシート 入力上の注意点
6. JDI固有のJAMAシート記載要求事項

1. JAMAシートとはなにか <各種回答フォーマットの違い>

□ JAMAシートの特徴の説明です

フォーマット名 (正式名)	JAMA (JAMA/JAPIA統一データシート)	IMDS (International Material Data System)	AIS (Article Information Sheet)	JGPSSI (グリーン調達調査共通化協議会)	顧客独自
推進団体	日本自動車工業会 (JAMA) 日本自動車部品工業会 (JAPIA)	各国の自動車メーカー	ア－ティクルマネジメント推進協議会 (JAMP)	日系の電気電子機器業界	顧客毎
書式特徴	書式は日本独自だが、 入力内容はIMDSと同一	全世界車載業界共通	日本独自書式、海外普及開始	日本独自書式	顧客独自
内容特徴	全成分登録	全成分登録	管理物質(*)のみ登録 (*)JAMP管理物質	管理対象物質(*)のみ (*)100~150物質	顧客毎に様々
入力方式	エクセル入力	Web直接入力	エクセル入力	エクセル入力	顧客毎に様々
参照する化学物質DB	GADSL (物質数：千以上) *Global Automotive Declarable Substance List	GADSL (物質数：千以上) *Global Automotive Declarable Substance List	JAMP管理物質 (物質数：千以上)	特になし *管理物質毎に含有内容を記載	顧客毎に様々
対応言語	日・英・中 (簡体)	日・英・独	日・英・中 (簡体)	日・英・中 (簡体)	顧客毎に様々



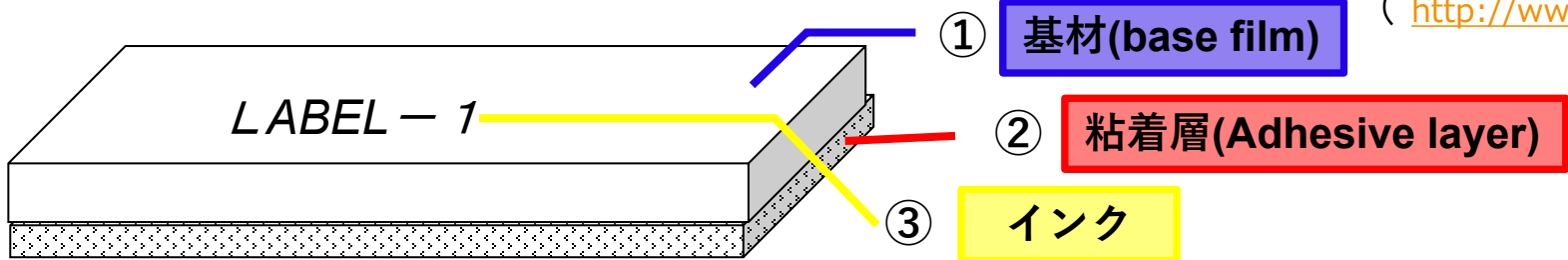
Japan Display Inc.

1. JAMAシートとはなにか
2. **JAMAシートの画面イメージと内容概略**
3. JAMAシートの記載項目の説明
4. JAMAシートの作成方法
5. JAMAシート 入力上の注意点
6. JDI固有のJAMAシート記載要求事項

2. JAMAシートの画面イメージと内容概略

□ JAMAシートの全体イメージです

JAPIA資料：入力事例（Case7. ラベル）より引用
 (<http://www.japia.or.jp/datasheet/>)



納入部品										化合物								
連番	納入部品番号	納入部品名称	納入部品質量 [g/部品]	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個]	構成部品	構成材料名称	材料質量 [g/構成部品]	材料規格	材料コード (金属・樹脂・ゴム・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料分類コード	含有数値	Zロセス	化合物コード	化合物名称	化合物含有率
1	LB335501	Sample LABEL		①	Label base film	0.25	1	Plastics PP (Filled)	0.25	ISO1043		PP-KD20	5.1a	1	-	-	Plastic: PP	7
2	LB335501	Sample LABEL		①	Label base film		1	Plastics PP (Filled)		ISO1043		PP-KD20	5.1a	2		471-34-1	Calcium-carbonate	2
3	LB335501	Sample LABEL		①	Label base film		1	Plastics PP (Filled)		ISO1043		PP-KD20	5.1a			system	Additives, not to declare	3
4	LB335501	Sample LABEL		②	Label adhesive layer	0.01	1	Adhesive PAK	0.01	ISO1043	PAK		6.2	1	-	-	Basic Polymer: PAK	9
5	LB335501	Sample LABEL		②	Label adhesive layer		1	Adhesive PAK		ISO1043	PAK		6.2	2	1	108-05-4	Acetic acid ethenyl ester	0.0
6	LB335501	Sample LABEL		②	Label adhesive layer		1	Adhesive PAK		ISO1043	PAK		6.2			system	Additives, not to declare	2.9
7	LB335501	Sample LABEL		③	Label ink	0.01	1	Ink	0.01	ISO1043	INK		6.1	1		-	Polystyrene	3
8	LB335501	Sample LABEL		③	Label ink		1	Ink		JAMAA4444	INK		6.1	2		147-14-8	Cu-Phthalocyanin	1
9	LB335501	Sample LABEL		③	Label ink		1	Ink		JAMAA4444	INK		6.1	3		25053-15-0	Allyl phthalate, homopolymer	1
10	LB335501	Sample LABEL		③	Label ink		1	Ink		JAMAA4444	INK		6.1	4		5102-83-0	CI Pigment Yellow 13	1
11	LB335501	Sample LABEL		③	Label ink		1	Ink		JAMAA4444	INK		6.1	5	1	71868-10-5	2-Methoxypropyl acetate	5
12	LB335501	Sample LABEL		③	Label ink		1	Ink		JAMAA4444	INK		6.1			system	Misc, not to declare	7



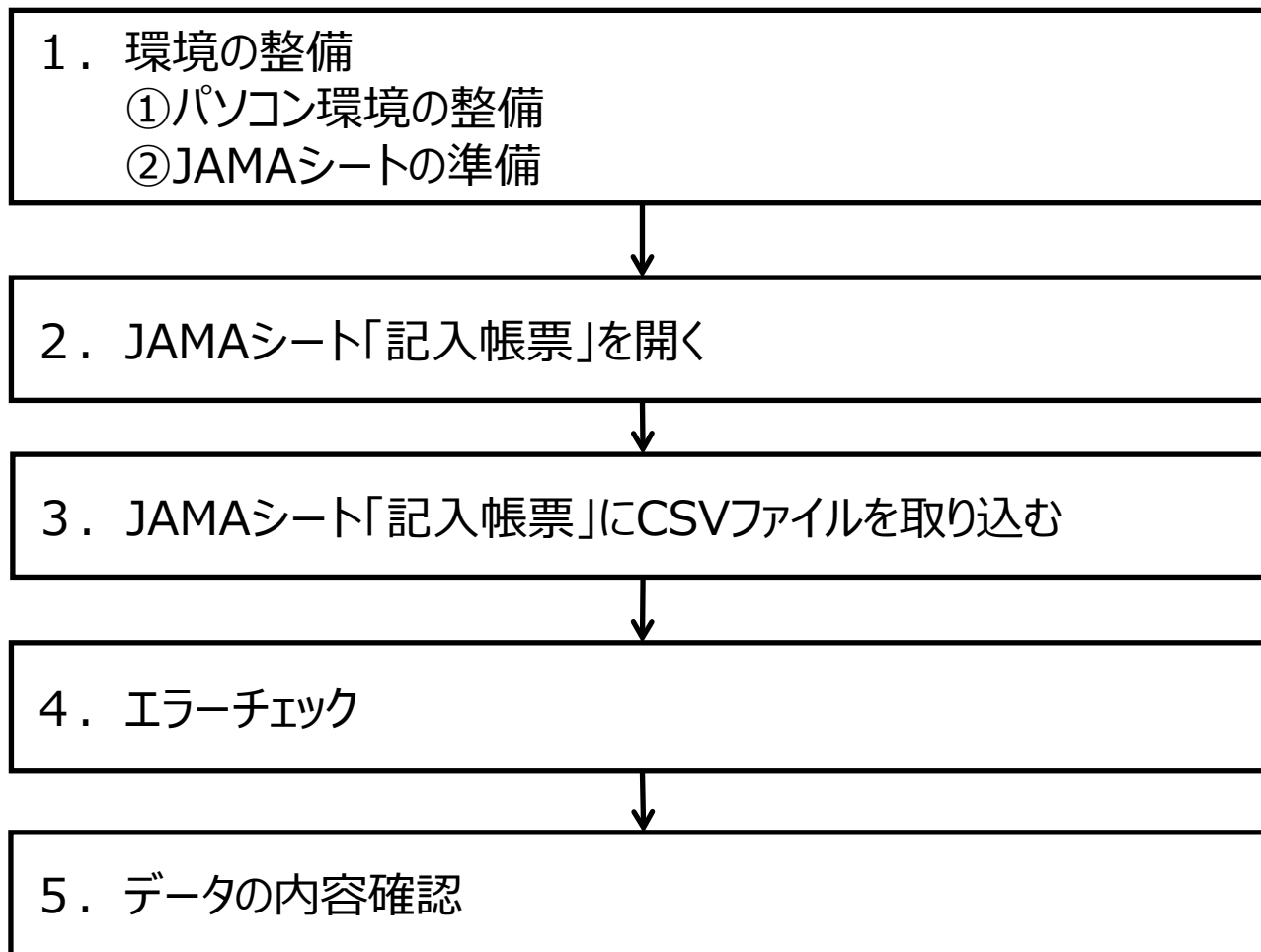


Japan Display Inc.

1. JAMAシートとはなにか
2. JAMAシートの画面イメージと内容概略
- 3. JAMAシートの記載項目の説明**
4. JAMAシートの作成方法
5. JAMAシート 入力上の注意点
6. JDI固有のJAMAシート記載要求事項

- JAMAシート内容を確認するための手順を説明します

JAMAシート 内容の確認手順



- JAMAシートを見るためのパソコン環境について説明します

1. 環境の整備

① パソコン環境の整備

JAMAシート ver.2.50 動作確認済み環境：

- Windows7SP1(32bit版) + Excel2013(32bit版)

- Windows10 (64bit版) + Excel2016(64bit版)

詳細情報については、日本自動車部品工業会(J A P I A)のホームページに掲載されているマニュアルをご参照ください。

日本自動車部品工業会(J A P I A)のホームページ

* 日本語ページ：<http://www.japia.or.jp/datasheet/> ※JAMAシートに関するすべての資料が掲載

* 英文ページ：<http://www.japia.or.jp/english/datasheet.html> ※英文版資料のみ掲載

□ JAMAシートのダウンロード方法です

② JAMAシートの準備

- ・ファイルをダウンロードする

JAMA/JAPIA統一データシート（記入帳票および外部リスト）の最新バージョンをお持ちでない場合、下記HPよりダウンロードしてください。



URL : <http://www.japia.or.jp/datasheet/>

※ 記入帳票と外部リストは
同じ言語、同じバージョンのものを
使用すること。

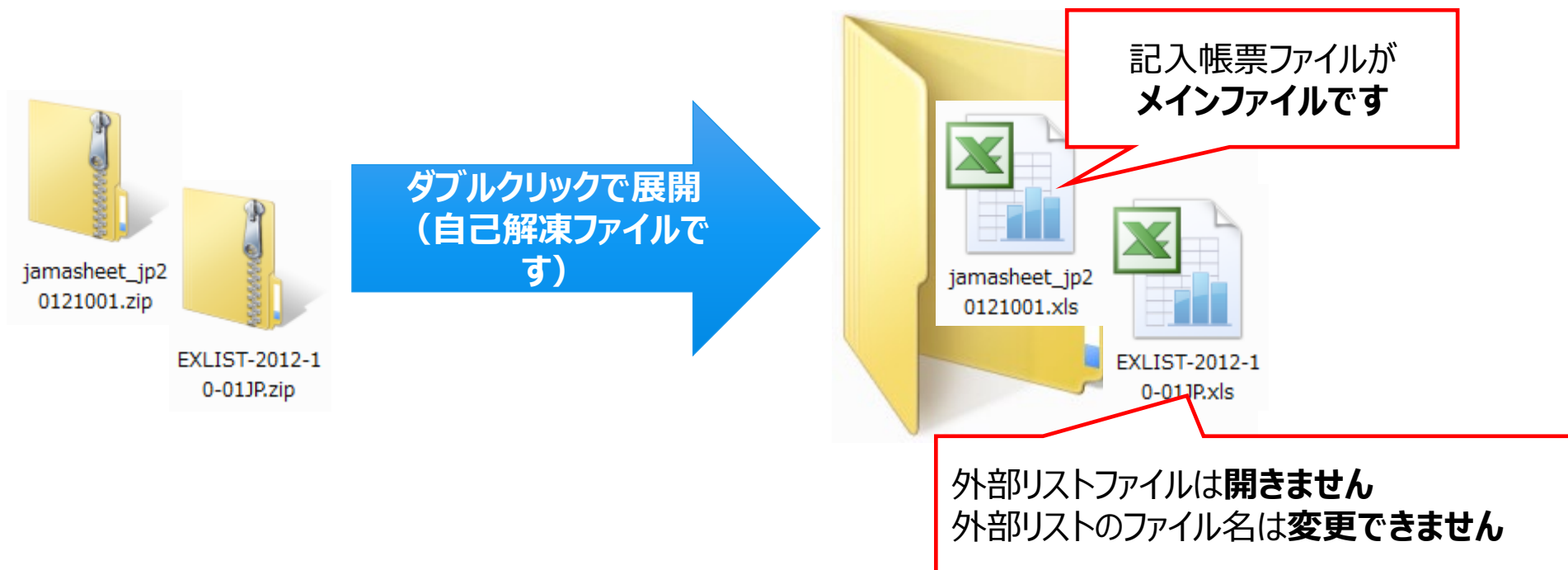
① 記入帳票をダウンロードします

② 外部リストをダウンロードします

□ ダウンロードしたJAMAシートの、保存方法に関する注意点です

・ダウンロードしたZipファイルを解凍し

JAMA/JAPIA統一データシート（記入帳票と外部リスト）を同じフォルダに保存する



- 旧バージョンとの互換性に関する説明です

(1) 外部リスト

互換性なし。

必ず記入帳票ファイルと同じバージョン、同じ言語、の外部リストを使用してください。

旧バージョンの外部リストは、

エラーチェックや選択入力が正しく動作しないため利用することができません。

(2) CSVファイル

互換性あり。

旧バージョンにて作成したCSVファイルでも取り込みできます。

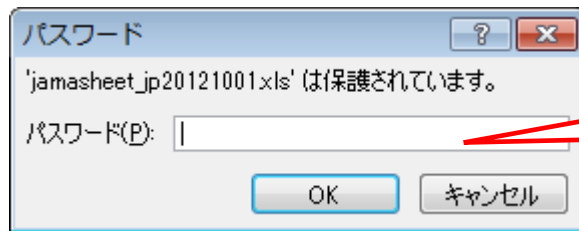
ただし、入力内容によっては、外部リストの見直しに伴い、エラーが発生する可能性があります。

この場合データの修正が必要となります。

- JAMAシートを開くためには、パスワード入力が必要となります。

2. JAMAシート「記入帳票」を開く

「記入帳票」をダブルクリックします。パスワードの入力が必要です。



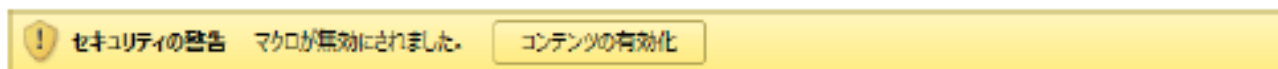
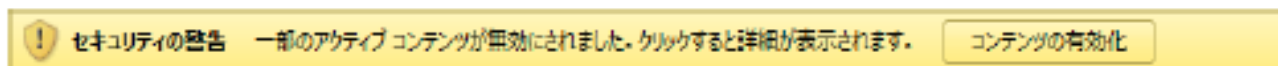
パスワードは
別途 お知らせします。

注意！

- パスワードは英数半角で、大文字・小文字を識別します。
- パスワードはJAMAシートが改正されるまで有効です。改正時にパスワードが変更される場合がありますので、お問い合わせください。
- パスワードは自社の調査のためのサプライチェーン限定でご使用をお願いします。無関係な第三者にパスワードを知られないようにご配慮をお願いします。

□ JAMAシートを開く際の、マクロ設定の説明です

JAMA シートを起動しパスワードを入力したあと、Excel マクロの動作に関わる次の「メッセージバー」が表示されない場合には、以下の方法で Excel を適切な設定にすることをお勧めします。（説明はExcel2010です。）



(1) 初めに「信頼済みドキュメントを無効にする」の設定をします。

①メニューバーから「ファイル」をクリック→②「オプション」をクリック→③「セキュリティセンター」
→④「セキュリティセンターの設定」→⑤「信頼済みドキュメント」をクリック→⑥「信頼済みドキュメントを無効にする」をチェック→⑦「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

(2) 続いて「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」の設定をします。

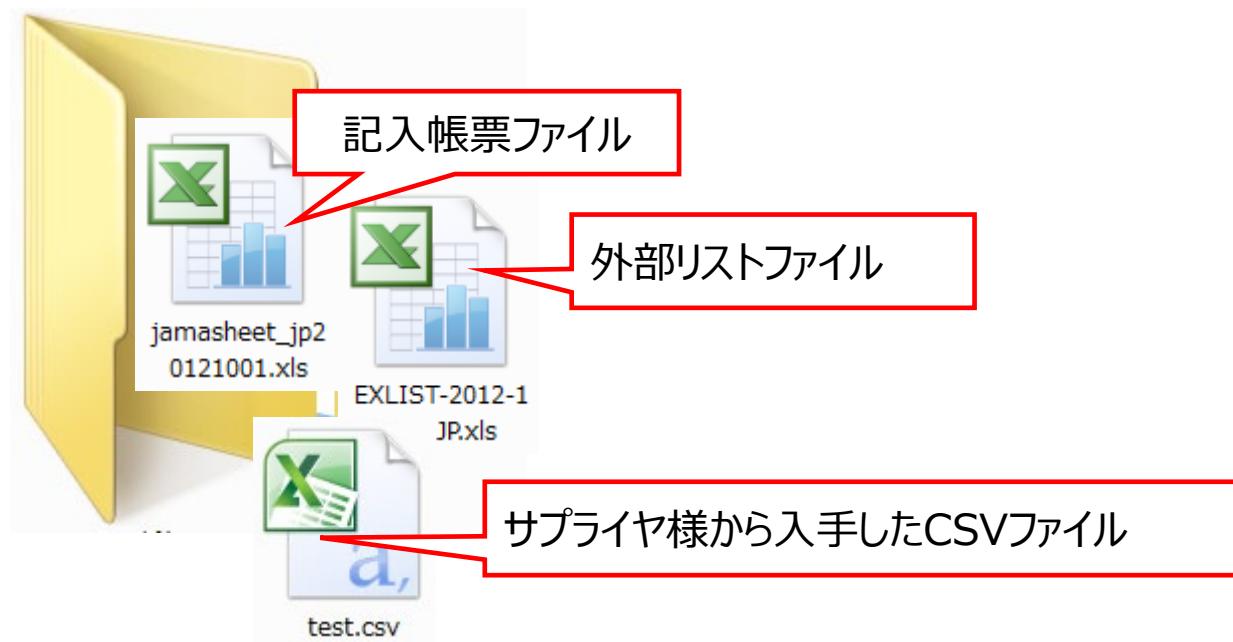
①メニューバーから「ファイル」をクリック→②「オプション」をクリック→③「セキュリティセンター」
→④「セキュリティセンターの設定」→⑤「マクロの設定」をクリック
→⑥「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」をチェック→⑦「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

※ 「警告を表示せずすべてのマクロを無効にする」にチェックが入っていると、マクロが機能しません。

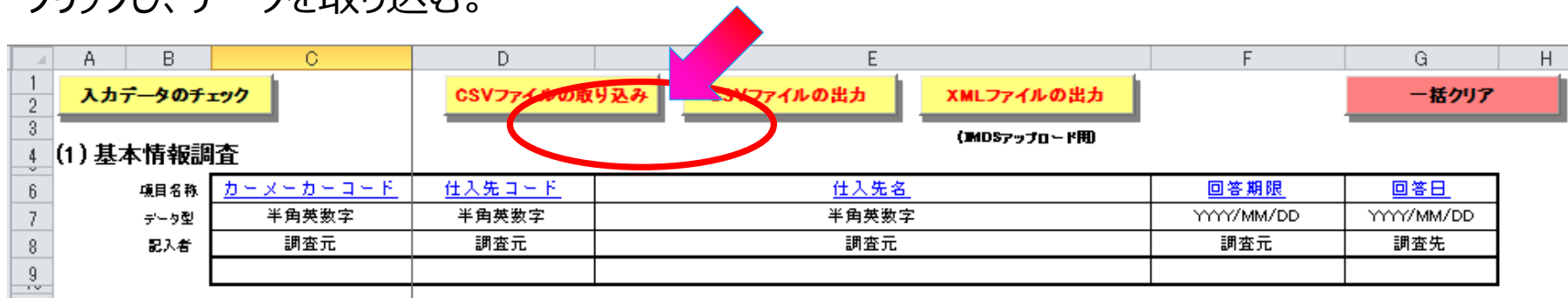
- JAMAシートは、必ず外部リストファイルと同一ファイル内に保存して使用します。

3. JAMAシート「記入帳票」にCSVファイルを取り込む。

CSVファイルを適切なフォルダに入れる。



- ブランクのJAMAシートに、記入済のCSVファイルを取り込む方法です。
JAMAシートの「入力帳票」という名前のシートにある「CSVファイルの取り込み」をクリックし、データを取り込む。



	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2			入力データのチェック	CSVファイルの取り込み	JAMAファイルの出力	XMLファイルの出力		一括クリア
3								
4			(1) 基本情報調査			(MDSアップロード用)		
6	項目名称		カーメーカーコード	仕入先コード		仕入先名	回答期限	回答日
7	データ型		半角英数字	半角英数字		半角英数字	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD
8	記入者		調査元	調査元		調査元	調査元	調査先
9								

注意！

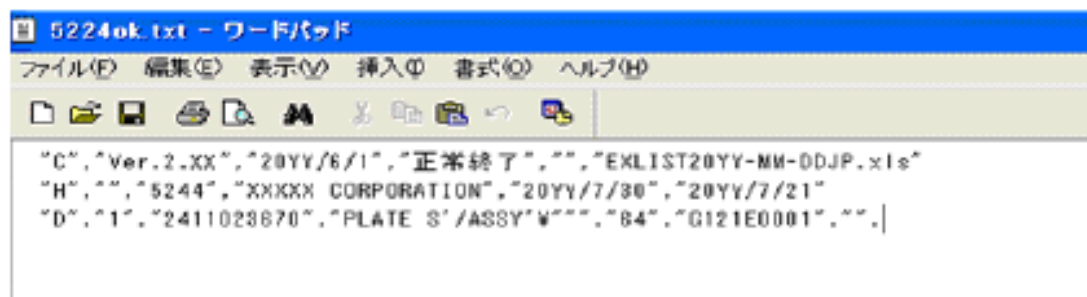
- CSVファイルを取り込むJAMAシートは未入力状態でなければなりません。「一括クリア」ボタンをクリックすると、未入力状態にすることができます。
- 既報告データを流用する場合、JAMAシートのバージョンアップによる変更後も旧バージョンの取り込むが可能です。ただし、バージョンアップによる外部リストの変更により、エラーチェックでエラーが発生する場合がありますので修正してください。
- CSVファイルをエクセルで開いた後、上書き保存しないでください。データが壊れて、CSVファイルの取り込みができなくなります。

- JAMAシートにCSVファイルを取り込めない場合の対応方法です。

CSVファイルが取り込めない場合・・・

ワードパッドやメモ帳でCSVファイルを開いて、データが壊れているかどうかを確認してください。

参考：正常なCSVファイル



参考：壊れたCSVファイル



参考：壊れたCSVファイルの復元方法

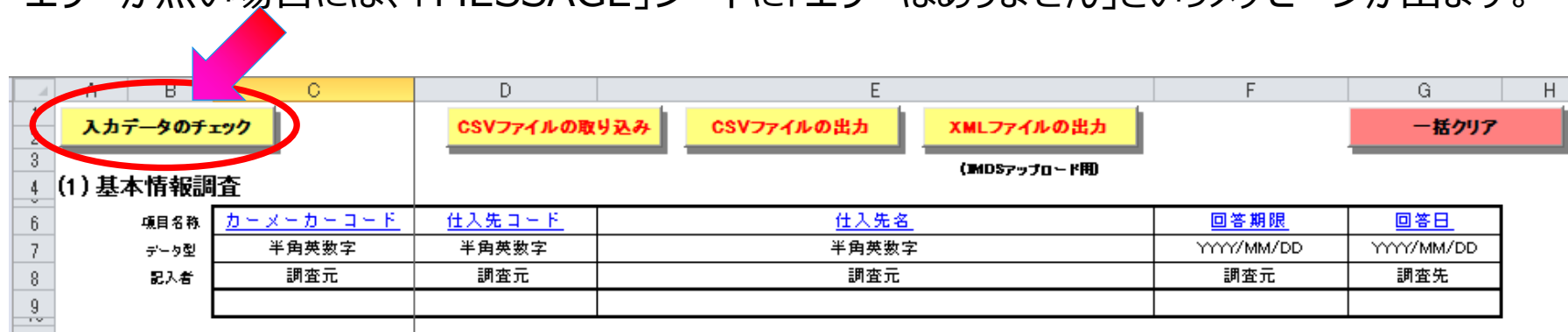
調査元へご相談し再送信してもらうか、壊れたCSVファイルをエクセルで開いて品番情報などのデータを入力帳票にコピーするか、データの内容によって選択してください。

- 内容取り込みしたJAMAシートの、エラーチェックの方法を説明します。

4. エラーチェック

「入力データのチェック」を実行し、データの入力不備がないか確認してください。
また、エラーチェック前に、必ずデータを保存してから実施してください。

「入力データのチェック」ボタンを押すと、「MESSAGE」シートにチェック結果が表示されます。
エラーが無い場合には、「MESSAGE」シートに「エラーはありません」というメッセージが出ます。



項目名称	カーメーカーコード	仕入先コード	仕入先名	回答期限	回答日
データ型	半角英数字	半角英数字	半角英数字	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD
記入者	調査元	調査元	調査元	調査元	調査先

入手したデータに「エラー」があった場合には入手先に確認し、エラーが修正されたJAMAデータを入手してください。

注！
「エラー」があるJAMAデータは、弊社の製品含有化学物質管理システム「jDesc」へアップロードできません。

- JAMAシートのバージョン変更時(※)に注意すべき事項の説明です。

5. データの内容確認

※最新バージョンのJAMAシート (Excel File) に、古いバージョンのJAMAシート(CSV File)を取り込んだ場合。

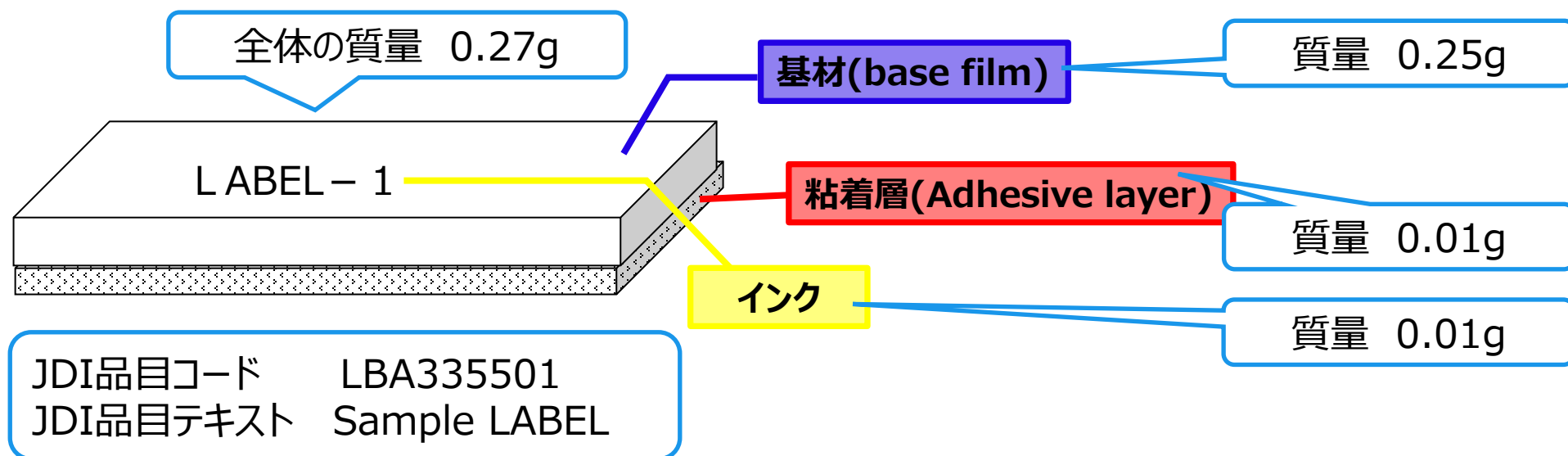
JAMAシートバージョン変更(※)におけるよくある注意点

No	エラー	対応
1	化合物コード、化合物名称、Node IDの組み合わせが正しくありません。	組み合わせが正しく、リストの値と合致していても、エラーとなる場合があります。 【選択】ボタンから再入力してください。
2	入力されている値がリストの値と合致しません	
3	その他	Ver2.15以前で作成したデータをVer2.16以降でエラーチェックした場合、アプリケーションコードが「20」しか選択できません。 現在のRoHSでは、アプリケーションコード「20」は禁止ですので、修正してください。 アプリケーションコードの選択に表示される選択肢は、「構成材料名称」にリンクしていますので、適切な「構成材料名称」を選択してください。 なお、エラーメッセージが表示されない場合もありますが、修正は必要です。

- JAMAシートの見方について、各項目の説明です。

JAMAシートの見方（各項目の詳細説明）

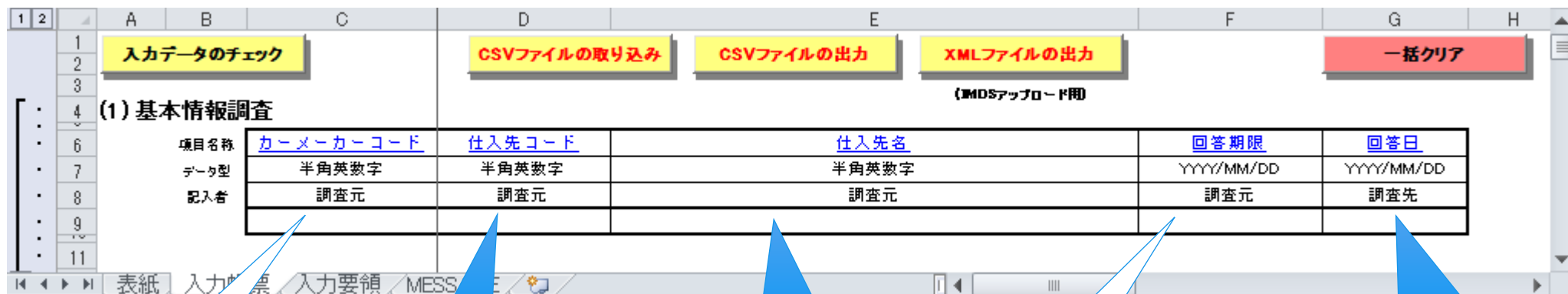
JAPIA資料：入力事例（Case7. ラベル）のJAMAシートを例に説明。



3. JAMAシートの記載項目の説明

□ 「基本情報調査」の入力内容の説明です。

「基本情報調査」には、JAMAシート作成情報を入力します。



項目名称	カーメーカコード	仕入先コード	仕入先名	回答期限	回答日
データ型	半角英数字	半角英数字	半角英数字	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD
記入者	調査元	調査元	調査元	調査元	調査先

入力不要

会社コード ※

貴社名

入力不要

jDesc への登録日、または JAMAシート記入完了日

※ jDescシステムにおけるコード

3. JAMAシートの記載項目の説明

□ 「納入部品番号」には、必ずJDIの品目コードを半角英数字(9桁)で入力してください

1	2	3	4	5	6	7
納入部品						
連番	納入部品番号	納入部品名称	納入部品 質量 [g/部品] 自動調整	設計変 更番号	登録済 区分 選択	構成 番号

構成番号：部品の親子
関係を付与する

必要に応じて入力。
「社給品」の説明頁(P131)を参照してください

1	LBA335501	Sample LABEL	0.27	2		1
2	LBA335501	Sample LABEL		2		2
3	LBA335501	Sample LABEL		2		2
4	LBA335501	Sample LABEL		2		2
5	LBA335501	Sample LABEL		2		2
6	LBA335501	Sample LABEL		2		2
7	LBA335501	Sample LABEL		2		2
8	LBA335501	Sample LABEL		2		2
9	LBA335501	Sample LABEL		2		2
10	LBA335501	Sample LABEL		2		2
11	LBA335501	Sample LABEL		2		2
12	LBA335501	Sample LABEL		2		2
13	LBA335501	Sample LABEL		2		2

構成材料の情報をすべて入力後に
この列の最上行セルを選択した状態で
【自動調整】をクリックし、**自動入力する。**
(自動計算される)

入力不要

自動入力

JDI 品目テキスト

JDI 品目コード

3. JAMAシートの記載項目の説明

項目 10 の質量は、項目XXの質量入力後に、「自動調整」ボタンを押して表示させます

8	9	10	11	12
部品構成				
構成部品 番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個] 自動調整	構成部品数量 [直上構成 部品]	表面 処理 識別
	Label base film	0.25	1	
	Label base film		1	
	Label base film		1	
	Label adhesive layer	0.01	1	
	Label adhesive layer		1	
	Label adhesive layer		1	
	Label ink	0.01	1	
	Label ink		1	
	Label ink		1	
	Label ink			
	Label ink			
	Label ink			

各構成部品の数量

塗装、めっき、化成処理、コーティングなどに「1」を付与

注意！

「1」が自動で付与された場合消さないでください。エラーの原因になります。

必要に応じて
入力

構成部品名称

構成材料の情報をすべて入力後に各構成部品の最上行セルを選択した状態で【自動調整】をクリックし、**自動入力する**。（材料質量で手入力した値から自動計算される）

3. JAMAシートの記載項目の説明

□「構成材料名称」は、選択ボタンを押し、ウインドウから検索し、適切な区分を選択します。

13

構成材料名称
1 選択

1. 「選択」ボタンを押し → 2. 「材料の選択」ウインドウで検索条件を入力する → 3. 「検索」ボタンを押し → 4. 該当する材料を選択する。 → 5. 「OK」

Plastics PP (Filled)
Plastics PP (Filled)
Plastics PP (Filled)
Adhesive PAK
Adhesive PAK
Adhesive PAK
Ink
Ink
Ink
Ink
Ink

材料の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

②

表面処理識別:

材料名称(英語):

材料名称(日本語):

材料規格:

材料コード(金属・その他):

材料記号(樹脂・ゴム):

VDA材料分類コード:

③

例：
Plastics PP

④ 該当する材料を選択
例： Plastics PP (Filled)

28件の材料が見つかりました。

表面処理識別	材料名称(英語)	材料規格	材料コード(金属・その他)	材料記号(樹脂・ゴム)	VDA材料分類コード	NodeID[材料]
	Plastics PP (Filled)	ポリプロピレン	ISO 1043	PP-	5.1a	
	Plastics PP-E (Filled)	発泡ポリプロピレン	ISO 1043	PP-E-\$	5.1a	
	Plastics PP-HI (Filled)	耐衝撃性ポリプロピレン	ISO 1043	PP-HI-\$	5.1a	
	Plastics PPE (Filled)	ポリ(フェニレンエーテル)	ISO 1043	PPE-\$	5.1a	
	Plastics PPOX (Filled)	ポリ(フエレンオキサライド)	ISO 1043	PPOX-\$	5.1a	
	Plastics PPS (Filled)	ポリ(フエレンサルファイド)	ISO 1043	PPS-\$	5.1a	
	Plastics PPSU (Filled)	ポリ(フエレンサルホン)	ISO 1043	PPSU-\$	5.1a	
	Plastics PP alloy (Filled)	ポリプロピレン	ISO 1043	PP+\$-\$	5.1a	
	Plastics PP-E alloy (Filled)	発泡ポリプロピレン	ISO 1043	PP-E+\$-\$	5.1a	
	Plastics PP-HI alloy (Filled)	耐衝撃性ポリプロピレン	ISO 1043	PP-HI+\$-\$	5.1a	
	Plastics PPE alloy (Filled)	ポリ(フェニレンエーテル)	ISO 1043	PPE+\$-\$	5.1a	
	Plastics PPOX alloy (Filled)	ポリ(フエレンオキサライド)	ISO 1043	PPOX+\$-\$	5.1a	
	Plastics PPS alloy (Filled)	ポリ(フエレンサルファイド)	ISO 1043	PPS+\$-\$	5.1a	
	Plastics PPSU alloy (Filled)	ポリ(フエレンサルホン)	ISO 1043	PPSU+\$-\$	5.1a	

⑤

この操作を行うと以下の項目が自動的に各セルに入力される。

- ・表面処理識別
- ・構成材料名称
- ・材料規格
- ・材料コード
- ・材料記号
- ・VDA材料分類コード

3. JAMAシートの記載項目の説明

- 項目 1 5 の質量は、均質材料単位の質量を手入力します。（項目 1 5 の質量に反映されます）
- 構成材料名称を選択すると、自動表示される項目がありますので変更しないでください。

14	15	16	17	18	19
構成材料					
材料商品名	材料質量 [g/構成部品] 四捨五入	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料 分類 コード

F #001	0.25	ISO1043		PP-KD20	
F #001		ISO1043		PP-KD20	
F #001		ISO1043		PP-KD20	
#01	0.01	ISO1043	PAK		
#01		ISO1043	PAK		
#01		ISO1043	PAK		
I-001	0.01	JAMAA4444	INK		6.2
I-001		JAMAA4444	INK		6.1
I-001		JAMAA4444	INK		6.1
I-001		JAMAA4444	INK		6.1
I-001		JAMAA4444	INK		6.1
I-001		JAMAA4444	INK		6.1

手入力不要！
「構成材料名称」選択時に適宜、自動的に入力されるので、**値の削除や修正はしないでください。**

各構成材料の最上行セルに 各材料質量を入力

商品名を入力。商品名が無い場合や企業秘により公開不可の場合には、連番を入力するなどの対応可。 **※入力必須**

3. JAMAシートの記載項目の説明

□ 構成物質にプロセスケミカル（揮発物質等）がある場合の注意点です。

20	23	24	25	26
化合物				
含有数 整理番 号	プロセスケミ カルの存在 形態	化合物コード 選択	化合物名称	化合物
1		-	Plastic: PP	77
2		471-34-1	Calcium-carbonate	20
		system	Additives, not to declare	3
1		-	Basic Polymer: PAK	97
2		108-05-4	Acetic acid ethenyl ester	0.05
		system	Additives, not to declare	2.95
1		-	Polyethylene	53
2		147-14-8	Cu-Phthalocyanin	10
3		25053-15-0	Allyl phthalate, homopolymer	15
4		5102-83-0	C.I. Pigment Yellow 13	10
5	1	71868-10-5	2-Methoxypropyl acetate	5
		system	Misc., not to declare	7

化合物がプロセスケミカルで含有率が0.1%を超える場合にポップアップ画面で警告が表示される



注意！
最終製品に含まれる化合物のみを入力。
製造過程で使用されるプロセスケミカルは「化合物」に入力しないでください。

プロセスケミカル：
一般的に、製造工程の中で揮発したり、他の物質に変化したりする化合物。

材料を構成する化合物に整理番号を付与する。ただし化合物コードがsystemの場合※はblank。

※ **ワイルドカード化合物**
化合物コードがsystemに設定されている化合物。
詳細は「ワイルドカード化合物」の説明(次頁)を参照してください。

- ワイルドカード化合物の説明です。

ワイルドカード化合物

化合物コード (CAS No.) = 「system」 が設定されているもの。
機密扱い化学物質、開発中の製品で組成が不明な物質などを報告する目的で使用します。

ワイルドカード化合物の一例

- Misc., not to declare : その他 化合物
- Organic Ingredient, not to declare : 有機原料 化合物
- Additives, not to declare : 添加物 化合物

注意!

- 要申告、禁止、アプリケーションコードの入力が必要な化学物質に対して、ワイルドカードを使用することはできません。
- ワイルドカード化合物として報告できる化合物含有率は、均質材料単位で 10%以下です。

3. JAMAシートの記載項目の説明

□ 「化合物コード (CAS番号) を選択する方法を説明します。

1. 「選択」ボタンを押す → 2. 「化合物の選択」ウインドウで検索条件を入力する → 3. 「検索」ボタンを押す → 4. 該当する化合物を選択する。 → 5. 「OK」

化合物		
化合物コード	化合物名称	化合物含有率
<input type="button" value="選択"/>		

-	Plastic: PP	7.1
471-34-1	Calcium-carbonate	
system	Additives, not to declare	
-	Basic Polymer: PAK	97
108-05-4	Acetic acid ethenyl est	0.05
system	Additives, not to declar	2.95

化合物含有率を入力

手入力不要!

「化合物名称」選択時に自動的に入力されるので、削除や修正はしないでください。

この操作を行うと 以下の項目が自動的に各セルに入力される。

- ・化合物コード
- ・化合物名称
- ・Node ID [化合物]

化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.)

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADS) はい 指定なし

SVHC はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GAL) はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル はい いいえ 指定なし

化合物の選択

2件の化合物が見つかりました。

化合物コード	化合物名称	化合物名称(日本語)	Node ID	要申告(D)	禁止物質(P)	SV HC	プロセスケミカル
7440-50-8	Copper	銅	1396	はい			
7440-50-8	Cu	銅	1396	はい			

例: CAS No. 7440-50-8

該当する化合物を選択
例: Copper

3. JAMAシートの記載項目の説明

- 項目 3 4 の「アプリケーションコード」はRoHS指令やELV指令の対象物質が含まれている場合、該当するコードの入力が必要です。
- 項目 3 5 の「殺生物目的」はGADSLのBPR関係の物質について、殺生物目的の場合プロダクトタイプ(用途)を回答し、殺生物目的でない場合は「N」と回答します。

28	29	30	31	32	34	35
リサイクル					アプリケーション	殺生物目的
再生材使用率 (工程内リサイクル材) 最小値	再生材使用率 (工程内リサイクル材) 最大値	再生材使用率 (市場回収材) 最小値	再生材使用率 (市場回収材) 最大値	材質表示	選択	一括入力 選択

手入力不要!

法規対応などの不純物などに該当する場合、【選択】をクリックし該当するコードを選択する。※法規対応のため**自動入力されません。**

対象物質すべてに「N」を一括入力する場合は、【一括入力】をクリックする。殺生物目的を入力する場合、入力するセルを選択後、【選択】をクリックし、該当するプロダクトタイプを選択する。

アプリケーションコード：欧州廃車指令適用除外リスト（EU-ELV ANNEX II）に対応。入力が必要な化合物は、鉛・カドミウム・水銀・6価クロムとニッケル・PAH（多環式芳香族炭化水素）です。

3. JAMAシートの記載項目の説明

□ 部工会オプションの項目は入力不要です。

39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
構成部品 質量単位 <input type="button" value="選択"/>	構成部品 数量単位 <input type="button" value="選択"/>	調査元 材料記号 もしくは 支給材コード	化合物含有率 (最小値)	部工会オプション	化合物含有率 (最大値) <input type="button" value="選択"/>	化合物 含有率 (残部)	Node ID [部品] (IMDS管理)	Node ID [材料] (IMDS管理)	Node ID [化 合物] (IMDS管理)	構成材料 社内材料 コード
									1351222	
									1201	
									145390	
									1347041	
									3361	
									145390	
									1347348	
									1794	
									23337	
									2279459	
									461	
									9999	

手入力不要!



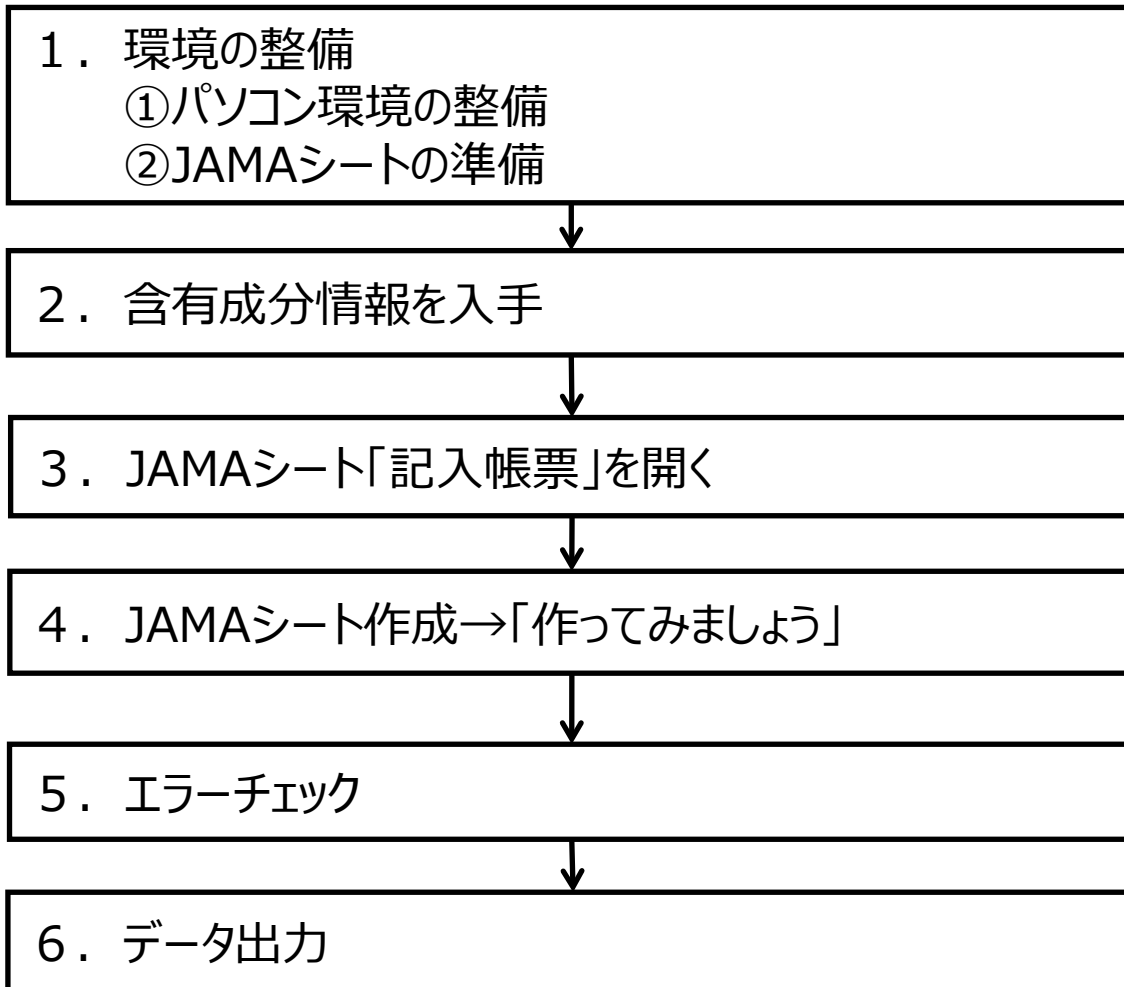
Japan Display Inc.

1. JAMAシートとはなにか
2. JAMAシートの画面イメージと内容概略
3. JAMAシートの記載項目の説明
4. JAMAシートの作成方法
5. **JAMAシート 入力上の注意点**
6. JDI固有のJAMAシート記載要求事項

4. JAMAシートの作成方法

- JAMAシートを作成する手順を説明します。

JAMA全体（各項目）の説明



4. JAMAシートの作成方法

- JAMAシート作成の重要チェックポイントです。

JAMAシート作成における重要チェックポイント

No	内容	参考頁
1	【自動調整】ボタンや【選択】ボタンからを使用して入力した値、および【選択】ボタンからによる入力時に自動的にセルに入力された値は、削除・修正しないこと。また これらの項目を手入力しないこと	P122～126
2	入力はすべて半角英数のみ。データは、他のファイルからそのままコピー貼り付けしないこと	P118
3	必ずエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認すること	P18
4	ワイルドカード化合物の含有率は、10%以下であること	P28
5	項目番号14の「材料商品名」は必須入力	P57
6	「納入部品番号」はjDescの「JDI品目番号」、「納入部品名称」はjDescの「JDI品目テキスト」と一致していること	P130
7	プロセスケミカルは、最終製品に含まれる化合物のみを入力する。製造過程で使用されるプロセスケミカルは「化合物」に入力しないこと。	P27

- JAMAシートを見るためのパソコン環境について説明します

1. 環境の整備

① パソコン環境の整備

JAMAシート ver.2.50 動作確認済み環境：

- Windows7SP1(32bit版) + Excel2013(32bit版)
- Windows10 (64bit版) + Excel2016(64bit版)

詳細情報については、日本自動車部品工業会(J A P I A)のホームページに掲載されているマニュアルをご参照ください。

日本自動車部品工業会(J A P I A)のホームページ

- * 日本語ページ：<http://www.japia.or.jp/datasheet/> ※JAMAシートに関するすべての資料が掲載
- * 英文ページ：<http://www.japia.or.jp/english/datasheet.html> ※英文版資料のみ掲載

□ JAMAシートのダウンロード方法です

② JAMAシートの準備

・ファイルをダウンロードする

JAMA/JAPIA統一データシート（記入帳票および外部リスト）の最新バージョンをお持ちでない場合、下記HPよりダウンロードしてください。



U R L : <http://www.japia.or.jp/datasheet/>

※記入帳票と外部リストは
同じ言語、同じバージョンのものを
使用すること。

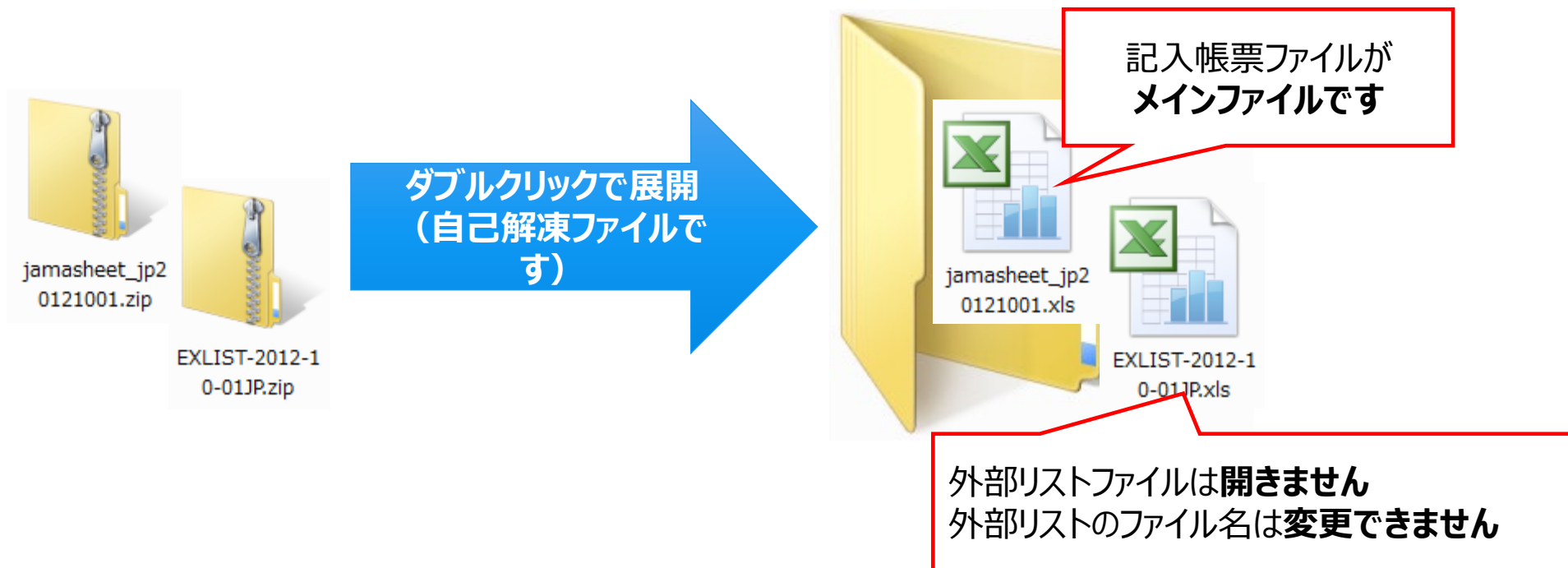
① 記入帳票をダウンロードします

② 外部リストをダウンロードします

□ ダウンロードしたJAMAシートの、保存方法に関する注意点です

・ダウンロードしたZipファイルを解凍し

JAMA/JAPIA統一データシート（記入帳票と外部リスト）を同じフォルダに保存する



□ JAMAシートを作成するには、まずは含有成分情報がわかる資料を入手する必要があります。

2. 含有成分情報を入手

**部材購入元から、
構成部品および構成階層の情報と、構成される均質素材単位での全構成化学物質の情報が
分かるデータを入手してください。**

- 弊社の製品含有化学物質管理システム「jDesc」への登録様式は「JAMAシート」ですので、最新版のJAMAシートを使用したデータの入手が最も望ましい
- ただし、上記の内容が分かるデータであれば、任意のフォームを使用したデータでも可
- また、含有成分情報を検証するために、素材毎の英文MSDSがあるとよい。

- JAMAシートを開くためには、パスワード入力が必要となります。

3. JAMAシート「記入帳票」を開く

「記入帳票」をダブルクリックします。パスワードの入力が必要です。



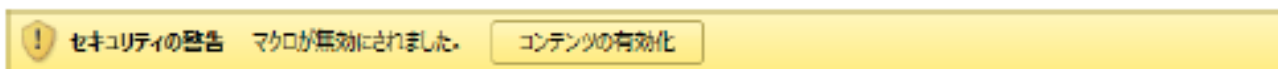
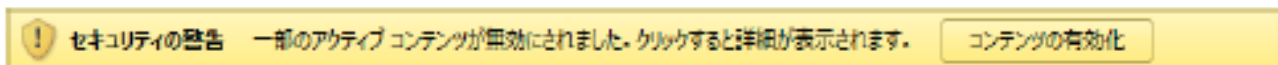
パスワードは
別途 お知らせします。

注意！

- パスワードは英数半角で、大文字・小文字を識別します。
- パスワードはJAMAシートが改正されるまで有効です。改正時にパスワードが変更される場合がありますので、お問い合わせください。
- パスワードは自社の調査のためのサプライチェーン限定でご使用をお願いします。無関係な第三者にパスワードを知られないようにご配慮をお願いします。

□ JAMAシートを開く際の、マクロ設定の説明です

JAMA シートを起動しパスワードを入力したあと、Excel マクロの動作に関わる次の「メッセージバー」が表示されない場合には、以下の方法で Excel を適切な設定にすることを勧めます。（説明はExcel2010です。）



(1) 初めに「信頼済みドキュメントを無効にする」の設定をします。

①メニューバーから「ファイル」をクリック→②「オプション」をクリック→③「セキュリティセンター」
→④「セキュリティセンターの設定」→⑤「信頼済みドキュメント」をクリック→⑥「信頼済みドキュメントを無効にする」をチェック→⑦「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

(2) 続いて「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」の設定をします。

①メニューバーから「ファイル」をクリック→②「オプション」をクリック→③「セキュリティセンター」
→④「セキュリティセンターの設定」→⑤「マクロの設定」をクリック
→⑥「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」をチェック→⑦「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

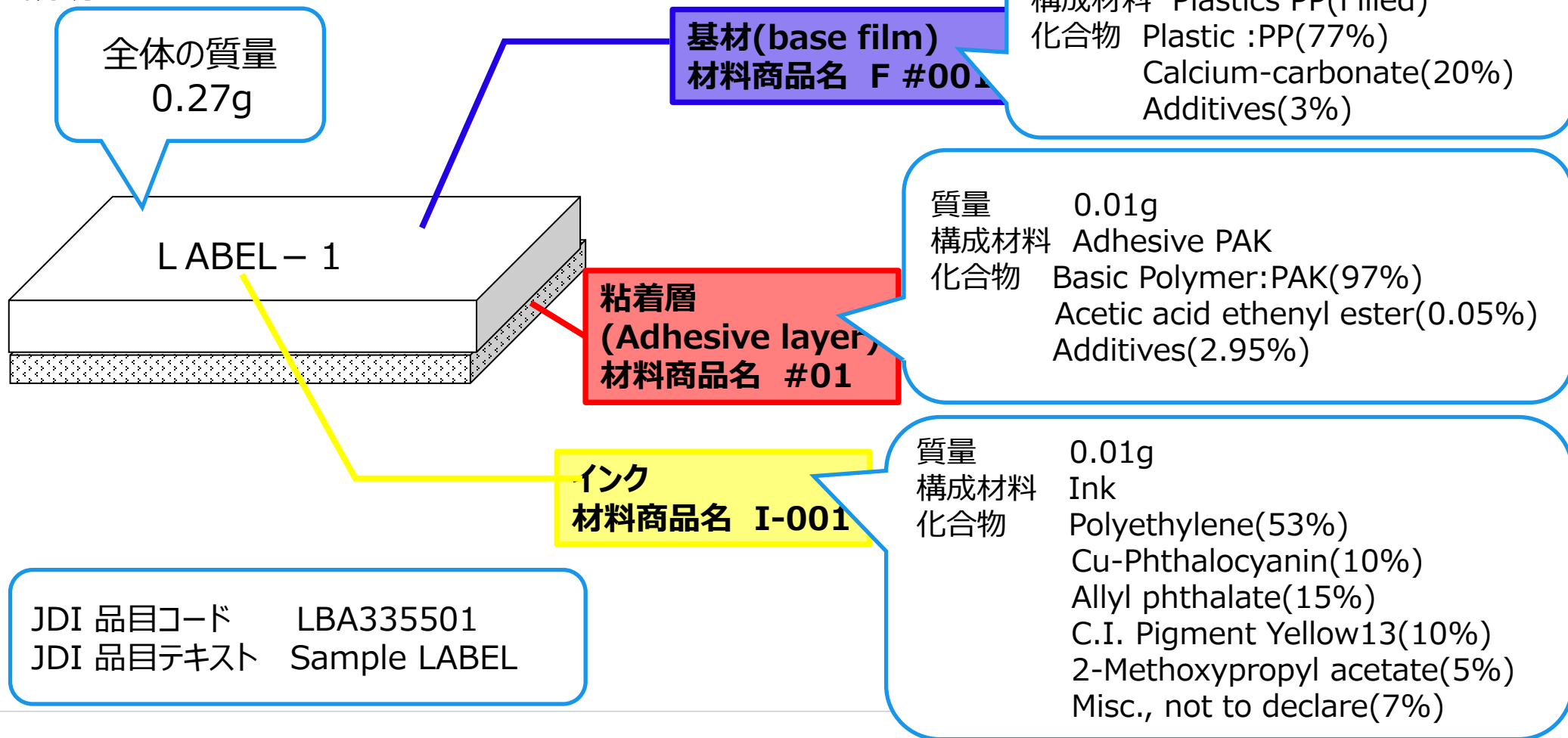
※ 「警告を表示せずすべてのマクロを無効にする」にチェックが入っていると、マクロが機能しません。

4. JAMAシートの作成方法

これから作成するJAMAシートの事例：ラベルの仕様を説明します

4. JAMAシート作成「blankフォーマットから作ってみましょう」

JAPIA資料：入力事例（Case7. ラベル）のJAMAシートを例に説明。



□ JAMAシート作成者が、最初を開くシートの説明です

◆「入力帳票」のシートを開きます。

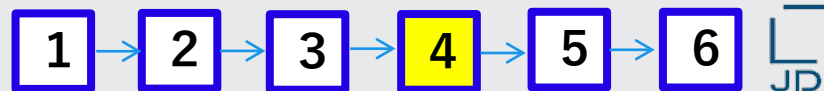
「記入帳票」は、次の4つのシートから構成されています。

N o	シート名	機能
1	表紙	JAMAシートの概要解説
2	入力帳票	入力、エラーチェック、ファイル入出力
3	入力要領	入力帳票の各セルの説明
4	MESSAGE	エラーチェック結果の表示



The screenshot shows the JAMA spreadsheet interface. At the top, there are buttons for "入力データのチェック", "CSVファイルの取り込み", "XMLファイルの出力", and "XMLファイルの出力 (MDSアップロード用)". Below these are two main sections: (1) 基本情報調査 and (2) 構成材料・化学物質調査. Section (1) includes fields for "項目名称", "データ型", and "記入者". Section (2) includes a table for "項目番号" and "納入部品". The bottom status bar shows the current sheet is "入力帳票", which is highlighted with a red box.

4. JAMAシートの作成方法



- 「基本情報調査」の入力内容の説明です。

「基本情報調査」には、JAMAシート作成情報を入力します。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	入力データのチェック			CSVファイルの取り込み	CSVファイルの出力	XMLファイルの出力	一括クリア	
2								
3								
4	(1) 基本情報調査					(MDSアップロード用)		
5	項目名称	カーメーカーコード	仕入先コード		仕入先名		回答期限	回答日
6	データ型	半角英数字	半角英数字		半角英数字		YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD
7	記入者	調査元	調査元		調査元		調査元	調査先
8								
9								
10								
11								

入力不要

会社コード ※

貴社名

入力不要

jDesc への登録日、または
JAMAシート記入完了日

※ jDescシステムにおけるコード

4. JAMAシートの作成方法

□ 「入力帳票」シートのタイトル行 表示・非表示切り替え方法を説明します。

入力は「入力帳票」のシートを使用して行います。

The screenshot shows a spreadsheet with several sections. At the top, there are buttons for '入力データのチェック', 'CSVファイルの取り込み', 'CSVファイルの出力', 'XMLファイルの出力', and '一括クリア'. Below these are two main sections: (1) 基本情報調査 and (2) 構成材料・化学物質調査. A yellow callout box with a black border is overlaid on the table in section (2), containing the following text:

タイトル行を隠して入力行を多く表示したいとき、「-」マークをクリックします。マークは「+」に変わります。「+」のマークをクリックすると、元に戻ります。

The table in section (2) has the following structure:

項目番号	項目名称	連番	納入部品番号	納入部品名称	納入部品質量 [g/部品]	設計変更番号	登録済区分	構成番号	構成
18	記入者	調査先	調査元または調査先	調査元または調査先	調査元または調査先	調査元または調査先	調査元または調査先	調査先	調査元
19	必須	必須	必須	必須	必須 (同一品番が複数場合は、最上 行のみ)		調査元の任意 運用	必須 (納入部品に 使われる材料 を入力する行 は、「1」)	(調査元 ただし、納 材料を入
20	データ型	半角英数字	半角英数字	半角英数字	半角英数字	半角英数字	半角英数字	半角英数字	半
21	桁数(整数)	5	25	60	9	10	2	2	
22	桁数(小数)	0	0	0	8	0	0	0	

- 納入部品情報の入力方法を説明します。

納入部品情報の入力

- 24行（データ入力最上行）D列 納入部品番号にJDI 品目コード「LBA335501」を入力する
- 24行（データ入力最上行）E列 納入部品名称にJDI 品目テキスト「Sample LABEL」を入力する

1	2	A	B	C	D	E	F	G	H	
1		入力データのチェック			CSVファイルの取り込み	CSVファイルの出力	XMLファイルの出力		一括クリア	
2										
3										
4		(1) 基本情報調査								
5										
6		項目名称	カーメーカーコード	仕入先コード	仕入先名	回答期限	回答日			
7		データ型	半角英数字	半角英数字	半角英数字	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD			
8		記入者	調査元	調査元	調査元	調査元	調査先			
9										
10										
11										
12		(2) 構成材料・化学物質調査								
13										
14		項目番号	1	2	3	4	5	6		
15			納入部品							
16		行複写					納入部品質量 [g/部品]	登録済 区分		
17		行削除	項目名称	連番	納入部品番号	納入部品名称	自動調整	設計変更番号	選択	
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24				LBA335501	Sample Label					
25										
26										



□ 行を複製する方法を説明します。

効率的に入力するため、「行複製」ボタンを使用して行を複製すると便利です。

3. 24行目の行を全選択する。(24行目の任意のセルをクリックし、「SHIFT」+「スペース」キー)



The screenshot shows a spreadsheet with the following structure:

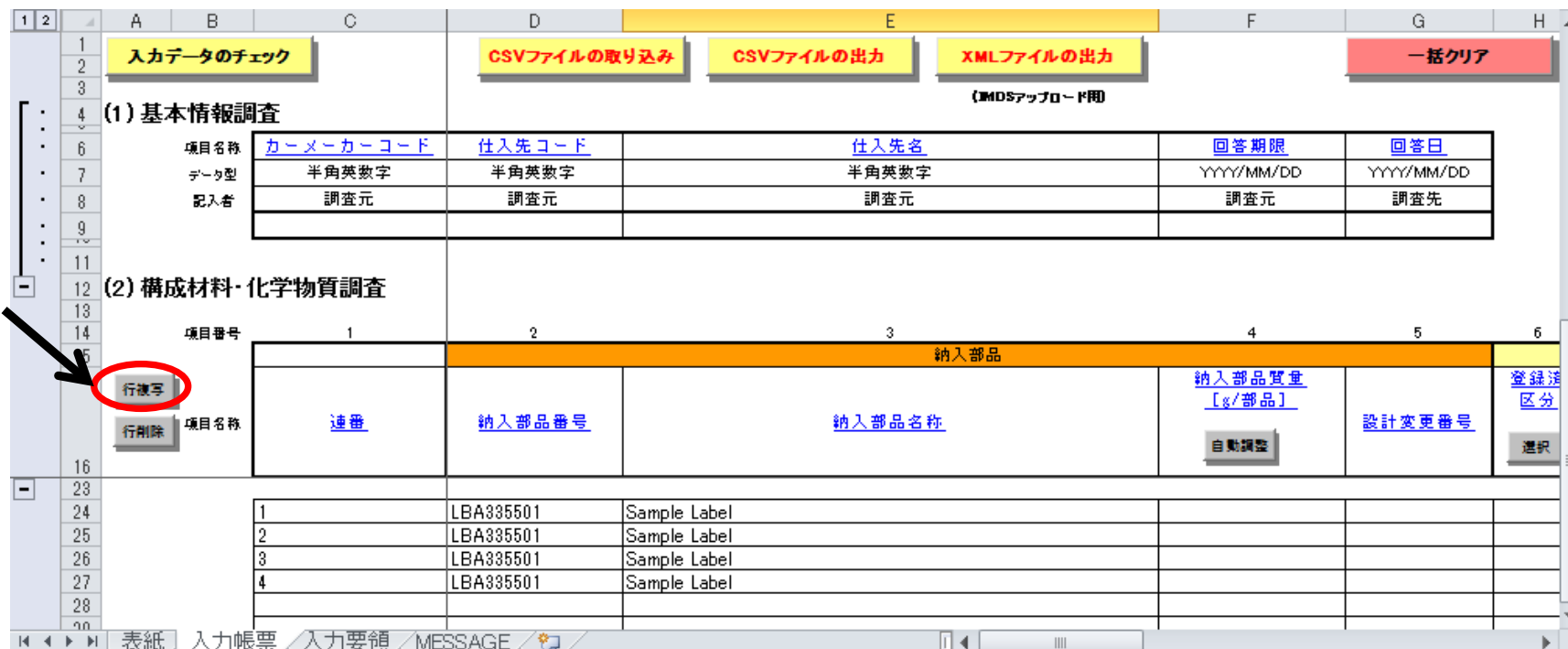
- Row 1:** Buttons for '入力データのチェック', 'CSVファイルの取り込み', 'CSVファイルの出力', 'XMLファイルの出力', and '一括クリア'.
- Section (1) 基本情報調査:**
 - Row 6: Headers for 'カーメーカーコード', '仕入先コード', '仕入先名', '回答期限', '回答日'.
 - Row 7: Data types: '半角英数字', '半角英数字', '半角英数字', 'YYYY/MM/DD', 'YYYY/MM/DD'.
 - Row 8: Input sources: '調査元', '調査元', '調査元', '調査元', '調査先'.
- Section (2) 構成材料・化学物質調査:**
 - Row 15: Headers for '項目番号', '1', '2', '3', '4', '5', '6'.
 - Row 16: '項目番号' header, '連番', '納入部品番号', '納入部品名称', '納入部品質量 [g/部品]', '設計変更番号', '登録済区分'.
 - Row 17: '連番' header, 'LBA335501', 'Sample Label', '自動調整', '選択'.

A black arrow points to the '行複製' (Duplicate Row) button in the left margin of row 24.

□ 引き続き、行を複製する方法の説明です。

4. 「行複製」を構成部品数クリックする

本事例では Label base film、Label adhesive layer、Label inkの部品から構成されているので 3回「行複製」をクリックし、Sample Label 行を4行にする



The screenshot shows a spreadsheet with the following sections:

- Header (Row 1):** Includes buttons for '入力データのチェック', 'CSVファイルの取り込み', 'CSVファイルの出力', 'XMLファイルの出力', and '一括クリア'.
- (1) 基本情報調査 (Rows 4-9):** A table with columns for '項目名称', 'データ型', and '記入者'. It contains fields like 'メーカーコード', '仕入先コード', '仕入先名', '回答期限', and '回答日'.
- (2) 構成材料・化学物質調査 (Rows 12-16):** A table with columns for '項目番号', '連番', '納入部品番号', '納入部品名称', '納入部品質量', and '設計変更番号'. A red circle highlights the '行複製' (Duplicate Row) button in the left margin.
- Data Rows (Rows 24-27):** A list of 'Sample Label' entries, each with a unique '納入部品番号' (LBA335501).

- 構成部品情報の「構成番号」入力方法を説明します。

構成部品情報の入力

- 24行I列 構成番号に「 1 」を入力する
- 25行～27行I列 構成番号に「 2 」を入力する

1	2	A	B	C	E	F	G	H	I
	1	入力データのチェック		り込み	CSVファイルの出力	XMLファイルの出力	一括クリア		
	2								
	3								
	12	(2) 構成材料・化学物質調査							
	13								
	14	項目番号	1	3	4	5	6	7	
	15	納入部品							
	16	行複写	項目名称	連番	納入部品名称	納入部品質量 [g/部品] 自動調整	設計変更番号	登録済 区分 選択	構成番号
	17	行削除							
	23								
	24	1	Sample Label					5	1
	25	2	Sample Label					6	2
	26	3	Sample Label						2
	27	4	Sample Label						2
	28								
	29								

4. JAMAシートの作成方法

- 構成部品情報の「構成部品名称」入力方法を説明します。

- 25行K列 構成部品名称に「Label base film」を入力する
- 26行K列 構成部品名称に「Label adhesive layer」を入力する
- 27行K列 構成部品名称に「Label ink」を入力する



項目番号	1	6	7	8	9	10
項目名称	連番	登録済区分 選択	構成番号	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個] 自動調整
1			1			
2			2		Label base film	
3			2		Label adhesive layer	
4			2		Label ink	

- 構成部品情報の「構成部品数量」入力方法を説明します。

1 0. 25~27行M列 構成部品数量に「1」を入力する

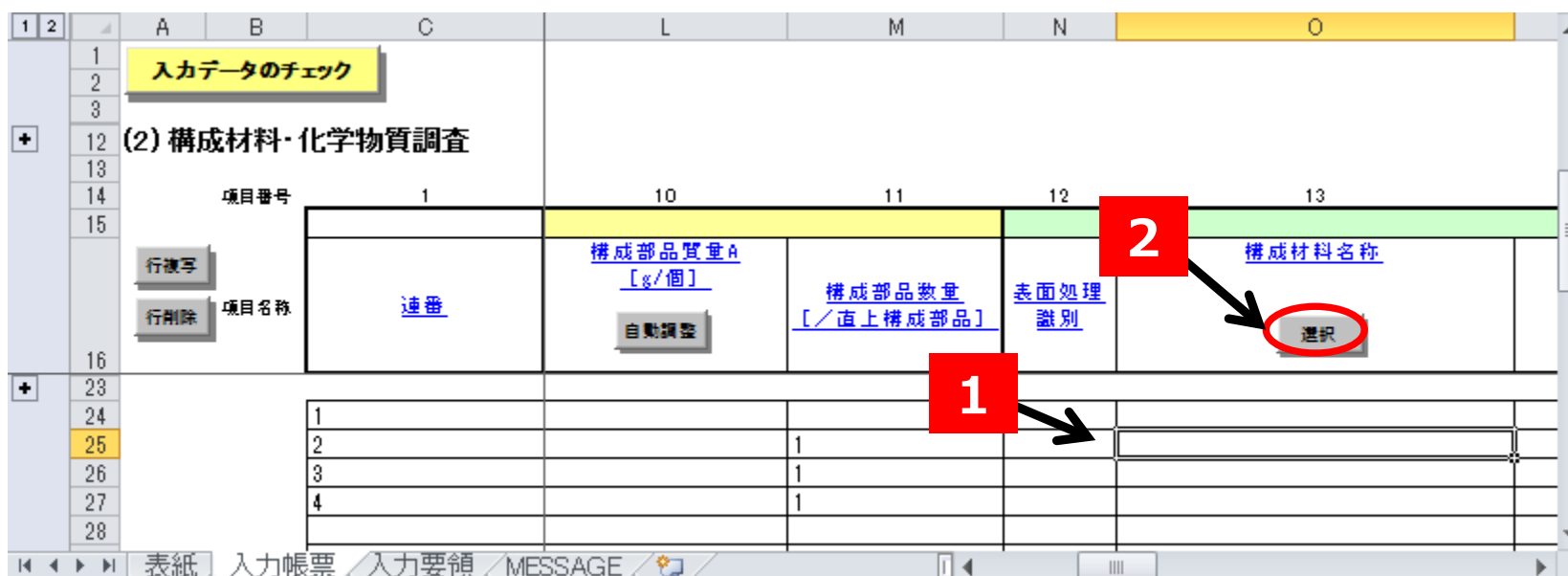
1	2	A	B	C	I	J	K	L	M	
	1	入力データのチェック			入力保護					
	2									
	3									
	12	(2) 構成材料・化学物質調査								
	13									
	14	項目番号	1	7	8	9	10	11		
	15		部品構成							
	16	行複写	項目名称	連番	構成番号	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個]	構成部品数量 [直上構成部品]	
	16	行削除						自動調整	表	
	23									
	24		1	1						
	25		2	2		Label base film			1	
	26		3	2		Label adhesive layer			1	
	27		4	2		Label ink			1	
	28									
	29									

10 →

□ 材料情報の入力方法を説明します。

材料情報の入力（Label 基材：Label base film）

1 1. 25行0列をクリックした状態で、構成材料情報の「選択」をクリックする

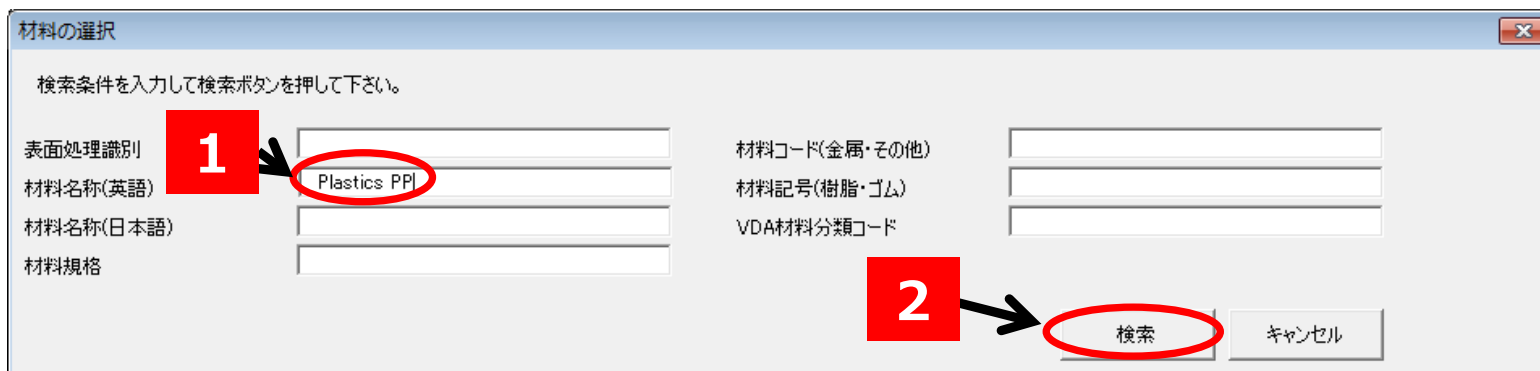


The screenshot shows a spreadsheet interface with the following elements:

- Row 1:** Column A contains '入力データのチェック'.
- Row 12:** Column A contains '(2) 構成材料・化学物質調査'.
- Row 14:** Column B contains '項目番号'.
- Row 15:** Columns C, L, M, N, O contain headers for material information: '連番', '構成部品質量A [g/個]', '構成部品数量 [直上構成部品]', '表面処理 識別', and '構成材料名称'.
- Row 16:** Column B contains '項目名称'.
- Row 25:** Column O is highlighted in yellow, indicating the target cell for the first step.
- Row 15, Column O:** A button labeled '選択' is circled in red, with a red box '2' and an arrow pointing to it.
- Row 25, Column O:** A red box '1' with an arrow pointing to it, indicating the target cell for the first step.

- 「構成部品名称」の「選択」をクリックして表示されるウインドウで、「検索」する方法の説明です。

- 1 2. 表示される「材料の選択」ウインドウの「材料名称（英語）」に「Plastics PP」を入力し、「検索」をクリックする



The screenshot shows a dialog box titled "材料の選択" (Material Selection) with a close button (X) in the top right corner. The dialog contains the following fields and buttons:

- 検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。 (Enter search conditions and press the search button.)
- 表面処理識別 (Surface treatment identification) field
- 材料名称(英語) (Material name (English)) field: Contains "Plastics PP", circled in red. A red box with the number "1" and an arrow points to this field.
- 材料名称(日本語) (Material name (Japanese)) field
- 材料規格 (Material specification) field
- 材料コード(金属・その他) (Material code (Metal/Other)) field
- 材料記号(樹脂・ゴム) (Material designation (Resin/Rubber)) field
- VDA材料分類コード (VDA material classification code) field
- 検索 (Search) button: Circled in red. A red box with the number "2" and an arrow points to this button.
- キャンセル (Cancel) button

4. JAMAシートの作成方法



□ 該当する材料を「選択」する方法の説明です。

1 3. 検索された材料のなかから「Plastics PP」を選択し、「OK」をクリックする

材料の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

表面処理識別 材料コード(金属・その他)

材料名称(英語) 材料記号(樹脂・ゴム)

材料名称(日本語) VDA材料分類コード

材料規格

検索 キャンセル

OKボタンを押すと材料情報が入力されます。
すでに材料情報が入力されている場合にはデータが上書きされますのでご注意ください。

28件の材料が見つかりました。

表面処理 識別	材料名称(英語)	材料名称(日本語)	材料規格	材料コード(金属・ その他)	材料記号(樹 脂・ゴム)	VDA材料 分類コード	NodeID[材料]
	Plastics PP (Filled)	ポリプロピレン	ISO 1043	PP-\$		5.1a	
	Plastics PP-E (Filled)	発泡ポリプロピレン	ISO 1043	PP-E-\$		5.1a	
	Plastics PP-HI (Filled)	耐衝撃性ポリプロピレン	ISO 1043	PP-HI-\$		5.1a	
	Plastics PPE (Filled)	ポリ(フェニレンエーテル)	ISO 1043	PPE-\$		5.1a	
	Plastics PPOX (Filled)	ポリ(プロピレンオキシド)	ISO 1043	PPOX-\$		5.1a	
	Plastics PPS (Filled)	ポリ(フェニレンサルファイド)	ISO 1043	PPS-\$		5.1a	
	Plastics PPSU (Filled)	ポリ(フェレンスルホン)	ISO 1043	PPSU-\$		5.1a	
	Plastics PP alloy (Filled)	ポリプロピレン	ISO 1043	PP+\$-\$		5.1a	
	Plastics PP-E alloy (Filled)	発泡ポリプロピレン	ISO 1043	PP-E+\$-\$		5.1a	
	Plastics PP-HI alloy (Filled)	耐衝撃性ポリプロピレン	ISO 1043	PP-HI+\$-\$		5.1a	
	Plastics PPE alloy (Filled)	ポリ(フェニレンエーテル)	ISO 1043	PPE+\$-\$		5.1a	
	Plastics PPOX alloy (Filled)	ポリ(プロピレンオキシド)	ISO 1043	PPOX+\$-\$		5.1a	
	Plastics PPS alloy (Filled)	ポリ(フェニレンサルファイド)	ISO 1043	PPS+\$-\$		5.1a	
	Plastics PPSU alloy (Filled)	ポリ(フェレンスルホン)	ISO 1043	PPSU+\$-\$		5.1a	

プレビュー OK キャンセル

4. JAMAシートの作成方法



□ 「選択」した材料の情報が、入力帳票に自動入力されます。

1 4. 次の情報が自動入力される。

構成材料名称 Plastics PP(filled)
材料規格 ISO 1043
材料記号 **PP-\$ ※**
VDA材料分類コード 5.1.a

項目番号	1	13	14	15	16	17	18	19
項目名称	連番	構成材料名称	材料商品名	材料重量 [g/構成部品]	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料分類 コード
1		Plastics PP (Filled)			ISO1043		PP-\$	5.1.a
2								
3								
4								
5								
6								

□ 「材料記号」に「@」や「\$」が含まれる材料の説明です。

1 4. 次の情報が自動入力される。

構成材料名称	Plastics PP(filled)
材料規格	ISO 1043
材料記号	PP-\$ ※
VDA材料分類コード	5.1.a

※材料コードや材料記号に「@」や「\$」がある場合

「\$」は\$の部分に適切な文字列を入力しなければならない材料、「@」は削除するか適切な文字列を入力しなければならない材料です。

詳細は下記を参照ください。

・簡易マニュアル

3) (3) 各品番で使用している材料情報の入力
(規格、材料記号等)

➤ 自動入力される材料が金属、めっき関連のJIS規格材料である場合、規格成分データの化合物コード、化合物名称も自動入力され、自動的に成分数に応じて行が複写されます。

4. JAMAシートの作成方法



□ 「材料記号」に「@」や「\$」が含まれる場合の入力方法の説明です。

1 5. 材料記号「PP-\$」の「\$」に適切な文字列を入力する

「\$」には、金属材料の形状記号や、樹脂材料の充填剤情報などを入力する。

本事例 ラベル基材 (Base film) には、充填剤 Calcium-carbonate(20%)が含まれている。

(P1. 入力事例の説明に情報記載)

また、本事例の充填剤の形状は「細粒、粉末状」とする

JIS規格より、「calcium carbonate」の記号は「K」、「細粒、粉末状」の記号は「D」であり、「calcium carbonate」はラベル基材 (Base film) に20%含まれているので「PP-\$」は「PP-KD20」と変更する。

1	16	17	18	19
連番	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料分類 コード
1				
2	ISO1043		PP-KD20	5.1a
3				

□ 「材料商品名」の入力方法の説明です。

1 6. 25行P列「材料商品名」に 事例の商品名「F #001」を入力する



The screenshot shows a JAMA sheet interface. The main table has columns for 'Item No.', 'Material Name', and 'Material Item Name'. Row 25 is highlighted, and the value 'F #001' is entered in the 'Material Item Name' column. A red circle highlights the input, and an arrow points to it from the text 'F #001' in the caption below. The interface includes a 'Check Input Data' button, a 'Copy Row' button, and a 'Delete Row' button. The bottom status bar shows 'Table', 'Input Sheet', 'Input Summary', and 'MESSAGE'.

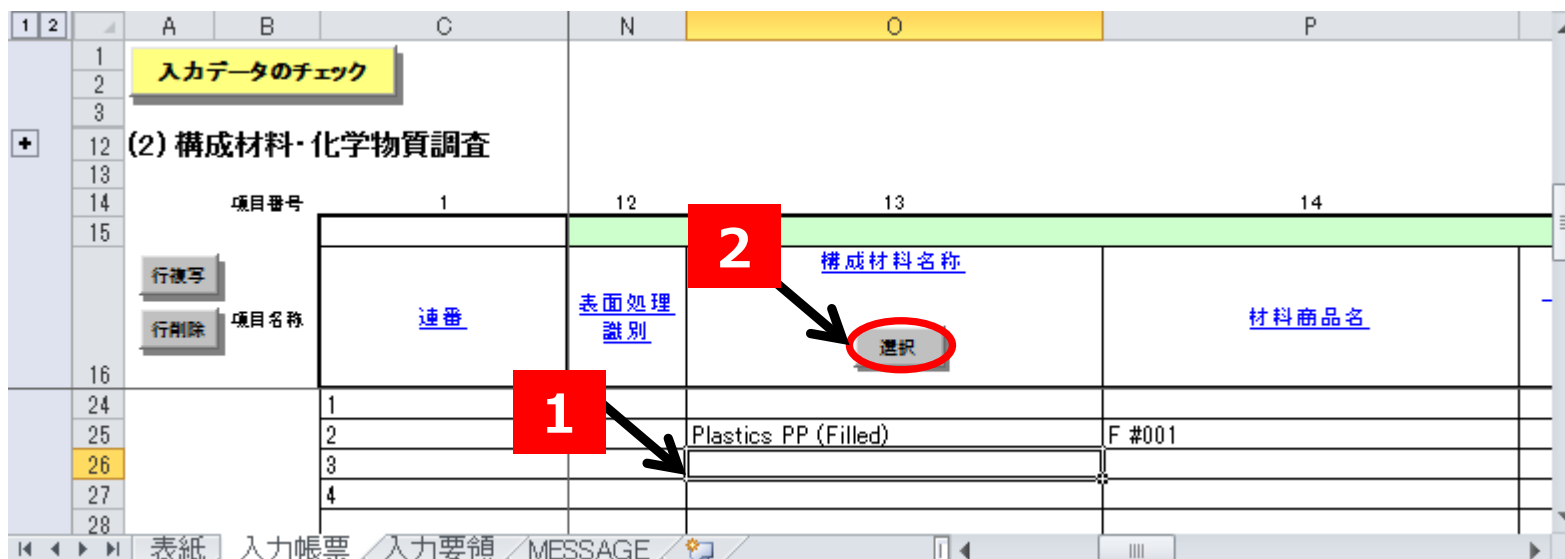
Item No.	Material Name	Material Item Name
1		
2		
3		
12	(2) 構成材料・化学物質調査	
13		
14		
15		
16		
24		
25		F #001
26		
27		
28		

※「材料商品名」は、JAMAシート上では任意入力項目ですが、jDescでは必須項目です。
本項目を入力しないと、ファイルアップロード時にエラーとなります。
各構成素材の商品名を入力願います。商品名がない場合や開示不可の場合には、
識別のため各構成素材毎に連番等を入力願います。

- 「Label 粘着層」の材料情報の入力方法の説明です。

材料情報の入力（Label 粘着層：Adhesive layer）

17. 26行0列をクリックした状態で、構成材料情報の「選択」をクリックする



項目番号	1	12	13	14
連番		表面処理 識別	構成材料名称 選択	材料商品名
1				
2			Plastics PP (Filled)	F #001
3				
4				

- 「構成部品名称」の「選択」をクリックして表示されるウインドウで、「検索」する方法の説明です。

1 8. 表示される「材料の選択」ウインドウの「材料名称（英語）」に「Adhesive PAK」を入力し、「検索」をクリックする



材料の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

表面処理識別	<input type="text"/>	材料コード(金属・その他)	<input type="text"/>
材料名称(英語)	<input type="text" value="Adhesive PAK"/>	材料記号(樹脂・ゴム)	<input type="text"/>
材料名称(日本語)	<input type="text"/>	VDA材料分類コード	<input type="text"/>
材料規格	<input type="text"/>		

1 →

2 →

□ 該当する材料を「選択」する方法の説明です。

19. 1件の「Adhesive PAK」が選択されているので、「OK」をクリックする

材料の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

表面処理識別 材料コード(金属・その他)

材料名称(英語) 材料記号(樹脂・ゴム)

材料名称(日本語) VDA材料分類コード

材料規格

OKボタンを押すと材料情報が入力されます。
すでに材料情報が入力されている場合にはデータが上書きされますのでご注意ください。

1件の材料が見つかりました。

表面処理 識別	材料名称(英語)	材料名称(日本語)	材料規格	材料コード(金属・ その他)	材料記号(樹 脂・ゴム)	VDA材料 分類コード	NodeID[材料]
	Adhesive PAK	接着剤(ポリアクリレート樹脂)	ISO1043	PAK		6.2	

1

2

4. JAMAシートの作成方法



□ 「選択」した材料の情報が、入力帳票に自動入力されます。

20. 次の情報が自動入力される。

構成材料名称 Adhesive PAK
材料規格 ISO 1043
材料コード PAK
VDA材料分類コード 6.2

自動入力される材料が
金属、めっき関連のJIS規格材料である場合
規格成分データの化合物コード、化合物名称も
自動入力され、自動的に成分数に応じて行が複
写されます。

項目番号	1	13	14	15	16	17	18	19
構成材料名称	構成材料							
材料規格	材料重量 [g/構成部品]	材料商品名	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料分類コード		
1								
2	Plastics PP (Filled)	F #001	ISO1043	PAK	PP-KD20	6.2		
3	Adhesive PAK		ISO1043	PAK		6.2		
4								

□ 「材料商品名」の入力方法の説明です。

2 1. 26行P列「材料商品名」に 事例の商品名「#01」を入力する



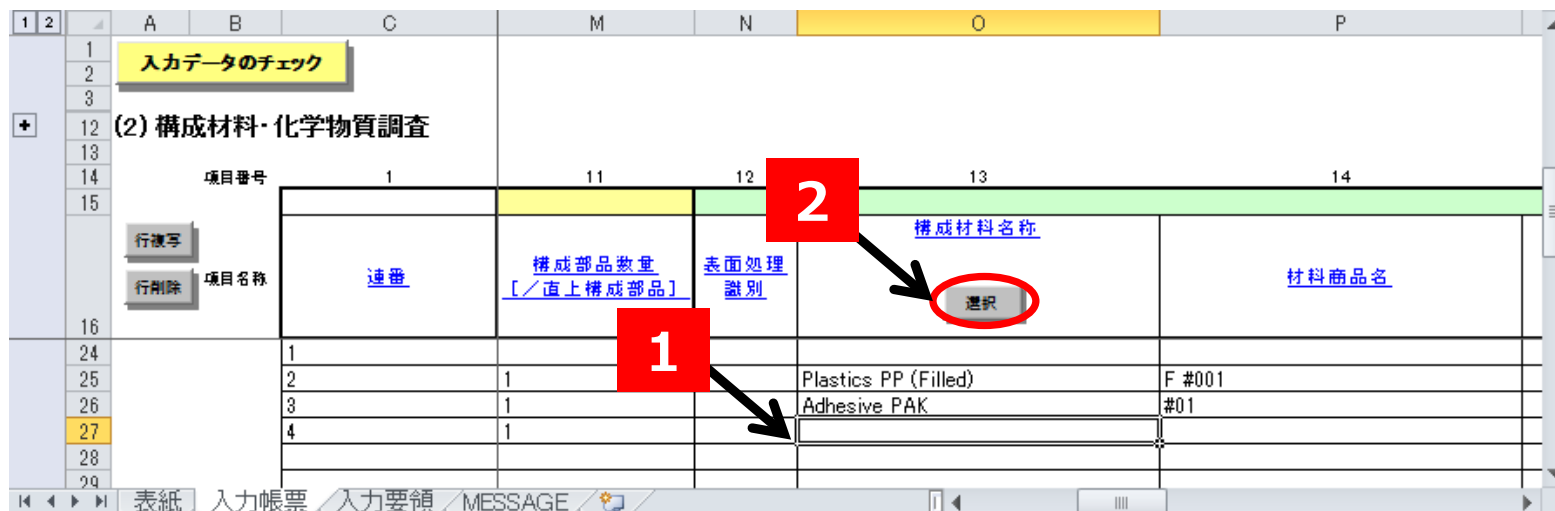
項目番号	1	11	12	13	14
項目名称	連番	構成部品数量 [/ 直上構成部品]	表面処理 識別	構成材料名称	材料商品名
1					
2					
3					
4					
1					
2		1		Plastics PP (Filled)	F #001
3		1		Adhesive PAK	#01
4		1			

※「材料商品名」は、JAMAシート上では任意入力項目ですが、jDescでは必須項目です。
本項目を入力しないと、ファイルアップロード時にエラーとなります。
各構成素材の商品名を入力願います。商品名がない場合や開示不可の場合には、
識別のため各構成素材毎に連番等を入力願います。

- 「Label 粘着層」の材料情報の入力方法の説明です。

材料情報の入力（Label インク : Ink）

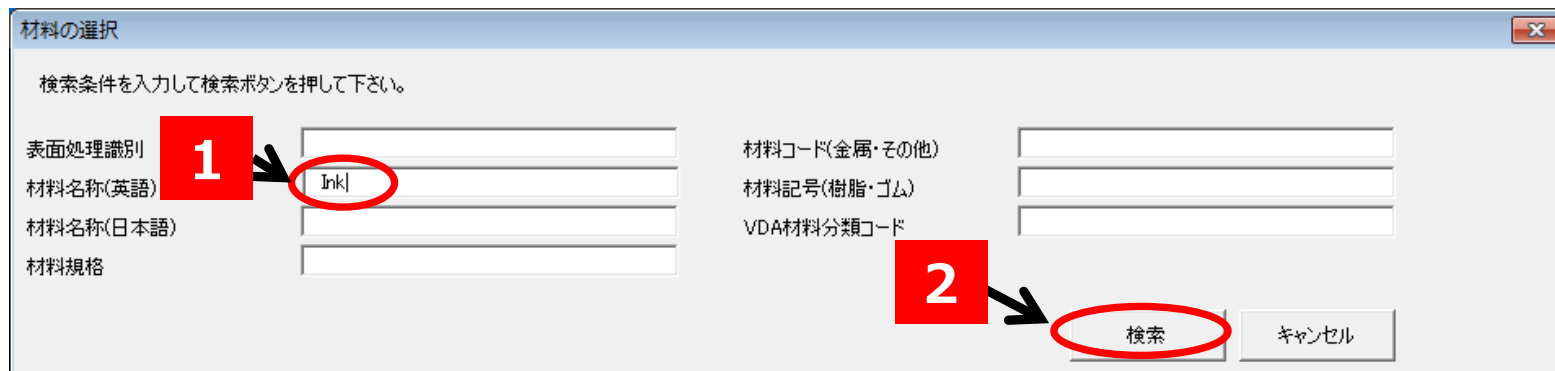
- 2 2. 27行0列をクリックした状態で、構成材料情報の「選択」をクリックする



項目番号	1	11	12	13	14
連番		構成部品数量 [/ 直上構成部品]	表面処理 識別	構成材料名称 選択	材料商品名
1					
2	1			Plastics PP (Filled)	F #001
3	1			Adhesive PAK	#01
4	1				

- 「構成部品名称」の「選択」をクリックして表示されるウインドウで、「検索」する方法の説明です。

2 3. 表示される「材料の選択」ウインドウの「材料名称（英語）」に「Ink」を入力し「検索」をクリックする



材料の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

表面処理識別	<input type="text"/>	材料コード(金属・その他)	<input type="text"/>
材料名称(英語)	<input type="text" value="Ink"/>	材料記号(樹脂・ゴム)	<input type="text"/>
材料名称(日本語)	<input type="text"/>	VDA材料分類コード	<input type="text"/>
材料規格	<input type="text"/>		

検索 キャンセル

- 該当する材料を「選択」する方法の説明です。

2 4. 検索された材料のなかから「Ink」を選択し、「OK」をクリックする

材料の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

表面処理識別	<input type="text"/>	材料コード(金属・その他)	<input type="text"/>
材料名称(英語)	<input type="text" value="Ink"/>	材料記号(樹脂・ゴム)	<input type="text"/>
材料名称(日本語)	<input type="text"/>	VDA材料分類コード	<input type="text"/>
材料規格	<input type="text"/>		

OKボタンを押すと材料情報が入力されます。
すでに材料情報が入力されている場合にはデータが上書きされますのでご注意ください。

2件の材料が見つかりました。

表面処理識別	材料名称(英語)	材料名称(日本語)	材料規格	材料コード(金属・その他)	材料記号(樹脂・ゴム)	VDA材料分類コード	NodeID[材料]
	Chain link wire netting	ひし形金網	JISG3552	\$		1.1.1	
	Ink	インク	JAMAA4444	INK		6.1	

4. JAMAシートの作成方法



□ 「選択」した材料の情報が、入力帳票に自動入力されます。

2 5. 次の情報が自動入力される。

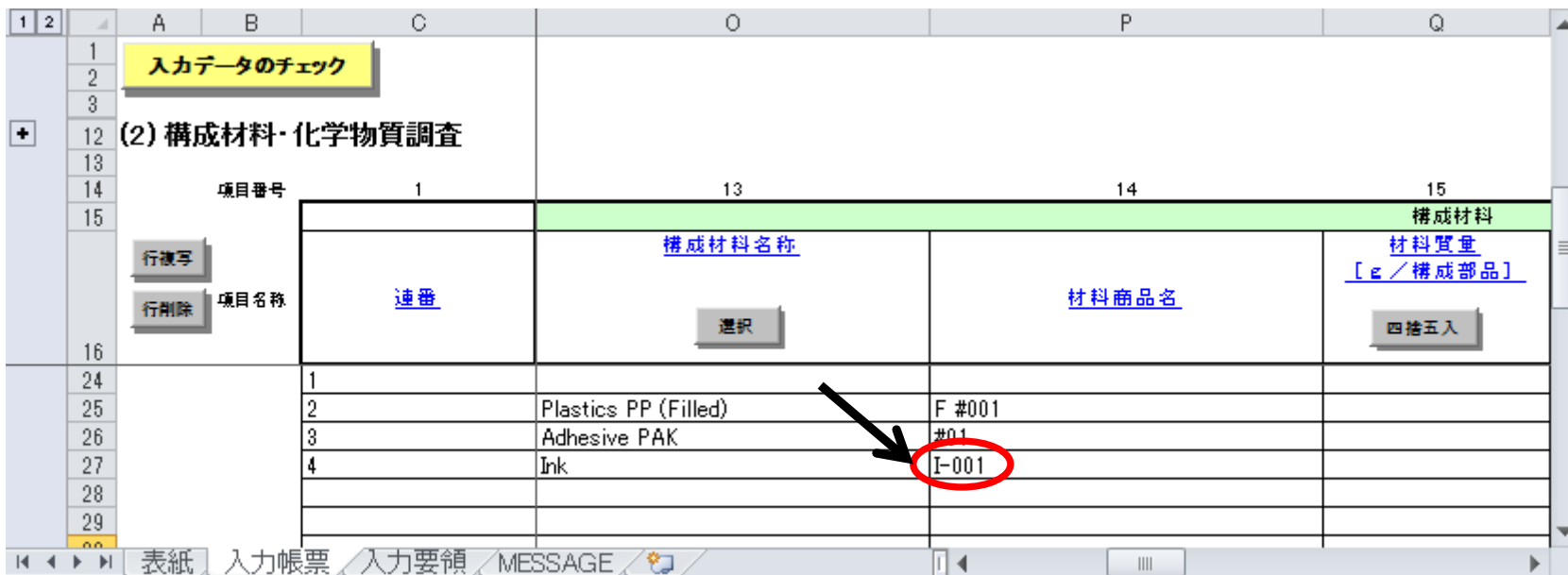
構成材料名称 Ink
材料規格 JAMAA4444
材料コード INK
VDA材料分類コード 6.1

自動入力される材料が
金属、めっき関連のJIS規格材料である場合
規格成分データの化合物コード、化合物名称も
自動入力され、自動的に成分数に応じて行が複
写されます。

項目番号	1	13	14	15	16	17	18	19
項目名	連番	構成材料名称	材料商品名	材料重量 [g / 構成部品]	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料分類 コード
1								
2		Plastics PP (Filled)	F #001		ISO1043		PP-KD20	5.1a
3		Adhesive PAK	#01		ISO1043	PAK		6.1
4		Ink			JAMAA4444	INK		6.1

□ 「材料商品名」の入力方法の説明です。

2 6. 27行P列「材料商品名」に 事例の商品名「I-001」を入力する



項目番号	1	13	14	15
連番	構成材料名称	材料商品名	材料質量 [g/構成部品]	
1				
2	Plastics PP (Filled)	F #001		
3	Adhesive PAK	#01		
4	Ink	I-001		

※「材料商品名」は、JAMAシート上では任意入力項目ですが、jDescでは必須項目です。
本項目を入力しないと、ファイルアップロード時にエラーとなります。
各構成素材の商品名を入力願います。商品名がない場合や開示不可の場合には、
識別のため各構成素材毎に連番等を入力願います。

- 材料情報の入力完了し、化合物情報を入力する前準備を説明します。

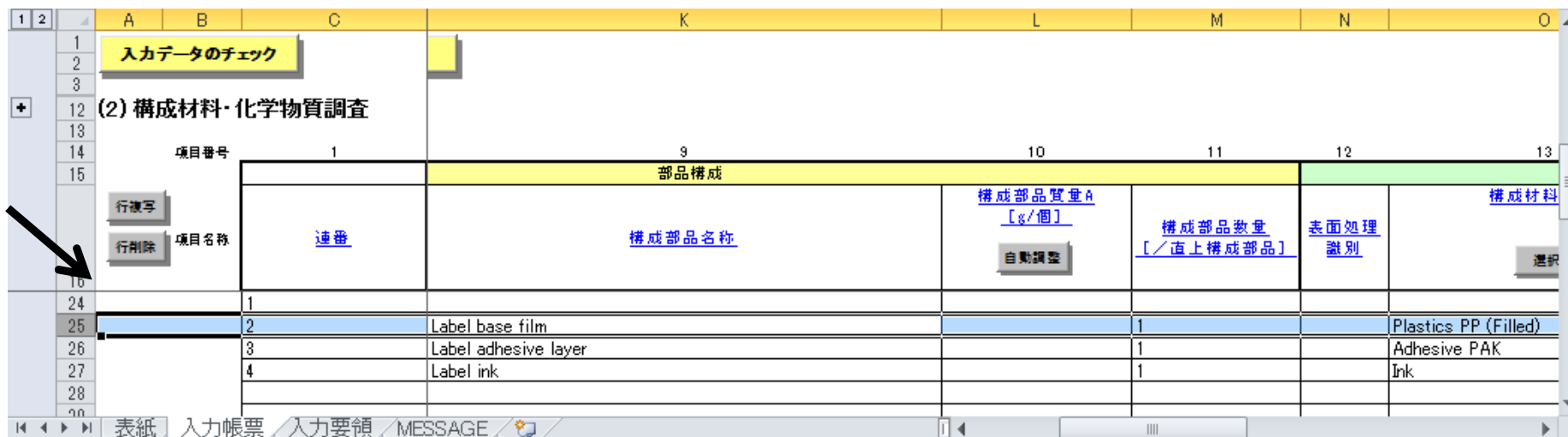
効率的に入力するため

材料情報の入力後に、材料情報を化合物の数を「行複写」とすると便利です。

本事例では、Label 基材 (Label base film) はPlastic :PP, Calcium-carbonate, Additivesの3つの化合物から構成されているので、2回「行複写」をクリックし、Label 基材 (Label base film) の材料情報を3行にする

27. 25行目の行を全選択する。

(25行目の任意のセルをクリックし、「SHIFT」+「スペース」キー)

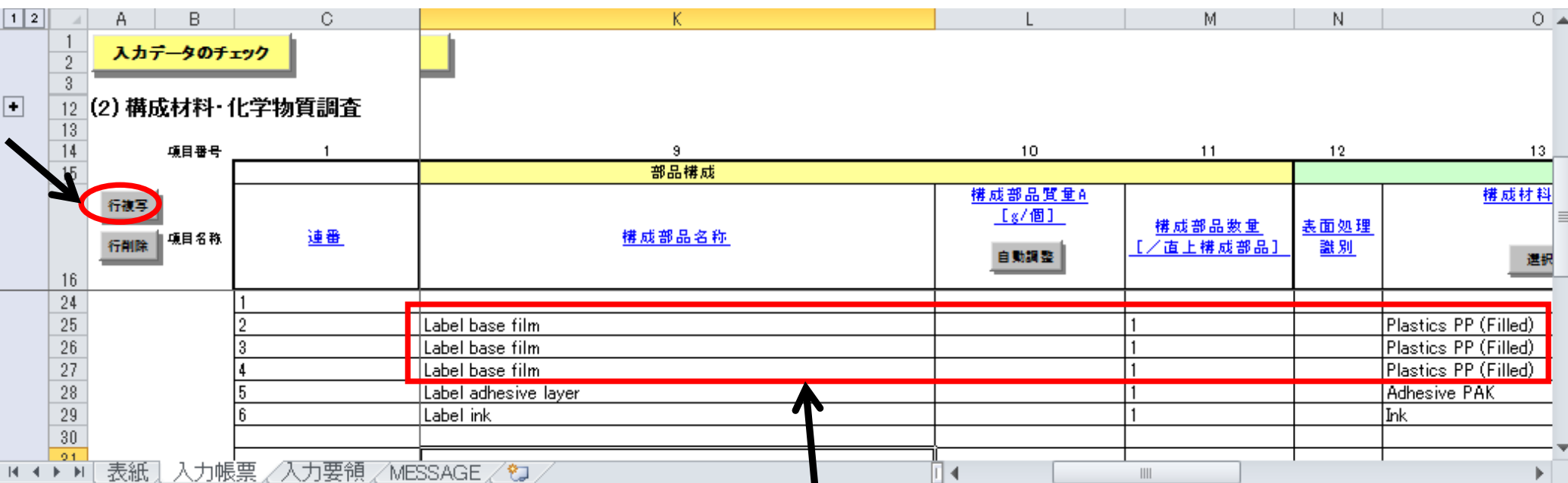


項目番号	項目名称	構成部品名称	構成部品質量A [g/個]	構成部品数量 [直上構成部品]	表面処理 識別	構成材料
1	連番					
2	Label base film			1		Plastics PP (Filled)
3	Label adhesive layer			1		Adhesive PAK
4	Label ink			1		Ink

4. JAMAシートの作成方法

□ 引き続き、行を複製する方法の説明です。

28. 「行複製」をクリック（2回「行複製」をクリックし、Label base filmを3行にする）



項目番号	1	9	10	11	12	13
連番	構成部品名称	構成部品質量A [g/個]	構成部品数量 [直上構成部品]	表面処理 識別	構成材料	選択
1						
2	Label base film		1		Plastics PP (Filled)	
3	Label base film		1		Plastics PP (Filled)	
4	Label base film		1		Plastics PP (Filled)	
5	Label adhesive layer		1		Adhesive PAK	
6	Label ink		1		Ink	

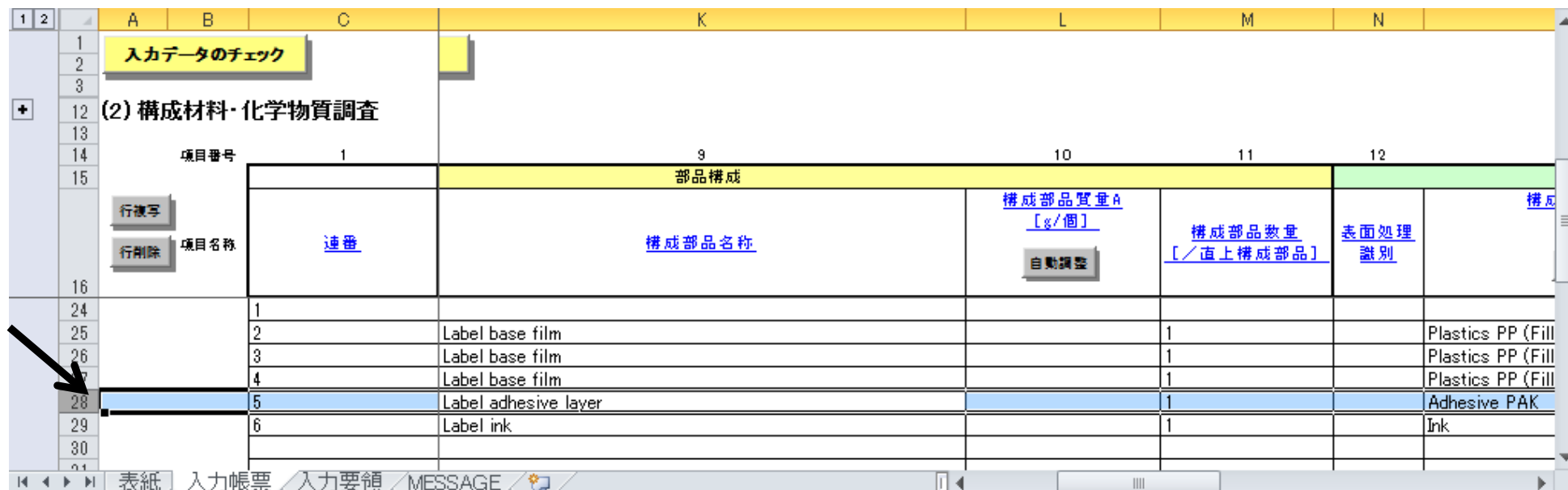
Label base film が3行

Label粘着剤の行を複製する方法の説明です。

本事例では、Label 粘着剤 (Label adhesive layer) はBasic Polymer:PAK、Acetic acid ethenyl ester、Additives の3つの化合物から構成されているので、2回「行複製」をクリックし、Label 粘着剤 (Label adhesive layer) の材料情報を3行にする

29. 28行目の行を全選択する。

(28行目の任意のセルをクリックし、「SHIFT」+「スペース」キー)

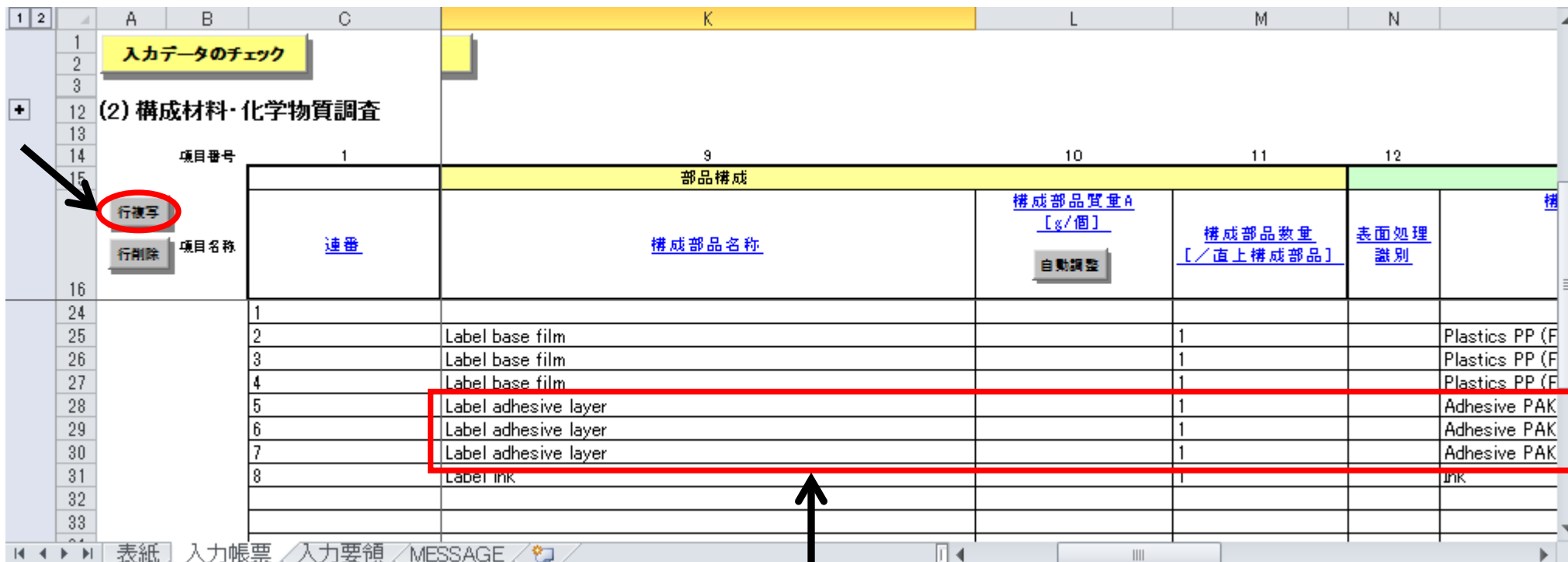


項目番号	1	9	10	11	12
項目名称	連番	構成部品名称	構成部品質量A [g/個] 自動調整	構成部品数量 [/直上構成部品]	表面処理 識別
1					
2		Label base film		1	Plastics PP (Fill
3		Label base film		1	Plastics PP (Fill
4		Label base film		1	Plastics PP (Fill
5		Label adhesive layer		1	Adhesive PAK
6		Label ink		1	Ink

□ **引き続き、Label粘着剤**の行を複写する方法の説明です。

30. 「行複写」をクリック

(2回「行複写」をクリックし、Label adhesive layerを3行にする)



項目番号	1	9	10	11	12
項目名称	連番	構成部品名称	構成部品質量A [g/個] 自動調整	構成部品数量 [/直上構成部品]	表面処理 識別
1					
2		Label base film		1	Plastics PP (F
3		Label base film		1	Plastics PP (F
4		Label base film		1	Plastics PP (F
5		Label adhesive layer		1	Adhesive PAK
6		Label adhesive layer		1	Adhesive PAK
7		Label adhesive layer		1	Adhesive PAK
8		Label ink		1	ink

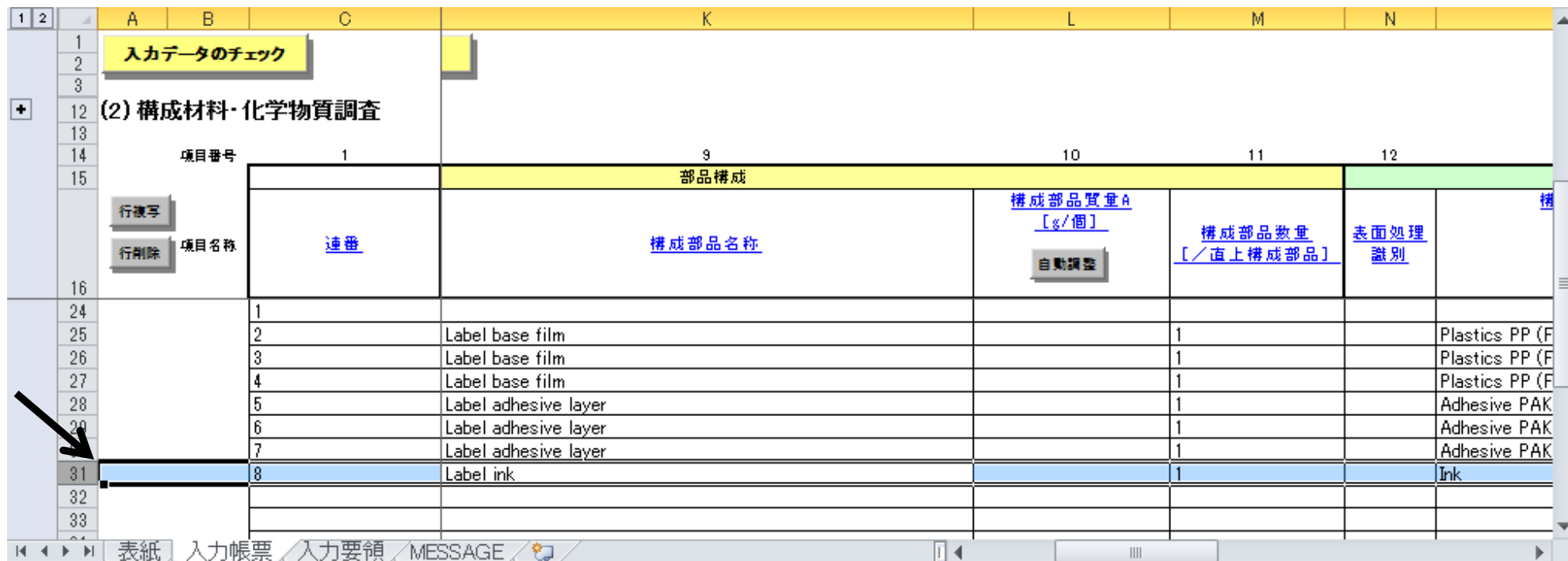
Label Adhesive layer が3行

Labelインクの行を複写する方法の説明です。

本事例では、Label インク (Ink) は Polyethylene, Cu-Phthalocyanin, Allyl phthalate, C.I. Pigment Yellow 13, 2-Methoxypropyl acetate, Misc., not to declare の6つの化合物から構成されているので、5回「行複写」をクリックし、Label インク (Ink) の材料情報を6行にする

3 1. 3 1 行目の行を全選択する。

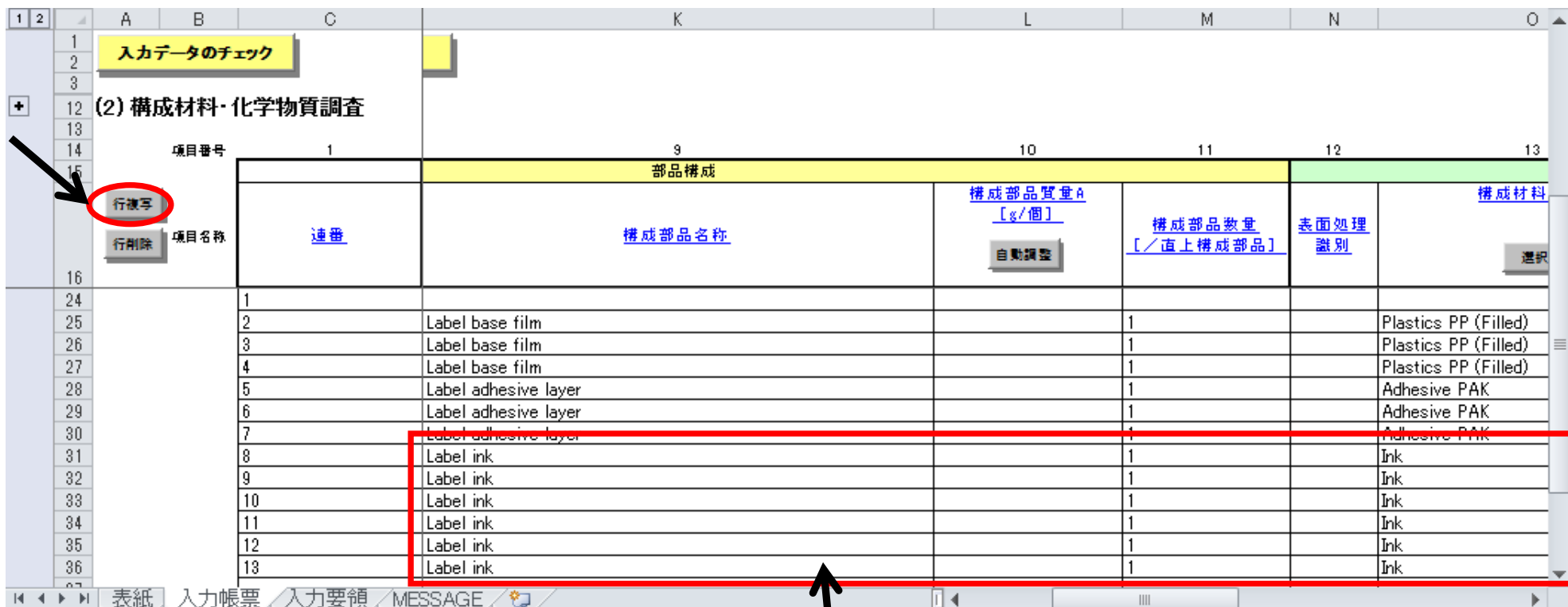
(3 1 行目の任意のセルをクリックし、「SHIFT」+「スペース」キー)



項目番号	1	9	10	11	12
部品構成					
構成部品質量A [g/個]			構成部品数量 [/直上構成部品]	表面処理 識別	
連番	構成部品名称		自動調整		
1					
2	Label base film			1	Plastics PP (F
3	Label base film			1	Plastics PP (F
4	Label base film			1	Plastics PP (F
5	Label adhesive layer			1	Adhesive PAK
6	Label adhesive layer			1	Adhesive PAK
7	Label adhesive layer			1	Adhesive PAK
8	Label ink			1	Ink

□ **引き続き、Labelインク**の行を複写する方法の説明です。

3 2. 「行複写」をクリック（5回「行複写」をクリックし、Label inkを6行にする）



項目番号	1	9	10	11	12	13
部品構成	部品構成					
連番	構成部品名称	構成部品質量 [g/個]	構成部品数量 [/直上構成部品]	表面処理 識別	構成材料	選択
1						
2	Label base film		1		Plastics PP (Filled)	
3	Label base film		1		Plastics PP (Filled)	
4	Label base film		1		Plastics PP (Filled)	
5	Label adhesive layer		1		Adhesive PAK	
6	Label adhesive layer		1		Adhesive PAK	
7	Label adhesive layer		1		Adhesive PAK	
8	Label ink		1		Ink	
9	Label ink		1		Ink	
10	Label ink		1		Ink	
11	Label ink		1		Ink	
12	Label ink		1		Ink	
13	Label ink		1		Ink	

Label Ink が6行

- 各材料で使用している化合物情報の入力方法を説明します。

化合物情報の入力 (Label 基材 : Label base film)

3 3. 25行Z列をクリックした状態で、化合物コードの「選択」をクリックする

		1	16	17	18	19	20	23	24
		連番	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料分類 コード	含有数 整理番号	プロセス ケミカルの 存在形態 選択	化合物コード 選択
24		1							
25		2	ISO1043		PP-KD20	5.1a			
26		3	ISO1043		PP-KD20	5.1a			
27		4	ISO1043		PP-KD20	5.1a			
28		5	ISO1043	PAK					
29		6	ISO1043	PAK					
30		7	ISO1043	PAK					
31		8	JAMAA4444	INK					
32		9	JAMAA4444	INK					
33		10	JAMAA4444	INK					



- 「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウィンドウで、「検索」する方法の説明です。

3 4. 表示される「化合物の選択」ウィンドウの「化合物名称（日本語）」に「ポリプロピレン」を入力し「検索」をクリックする

化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.)

Node ID

化合物名称 **1**

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL) はい いいえ 指定なし

SVHC はい いいえ 指定なし

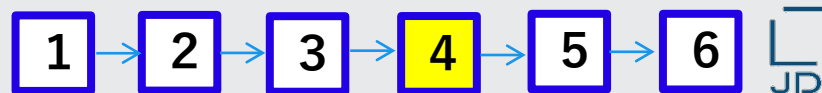
禁止物質(P)(GADSL) はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル はい いいえ 指定なし

2

検索条件は
化合物コード(CAS No.)検索が最も条件の
絞り込みが出来、便利です。
化合物コード(CAS No.)不明の場合は適宜、
化合物名称の英語または日本語で検索し、
該当するものを選択します。

4. JAMAシートの作成方法



□ 該当する化合物を「選択」する方法の説明です。

3 5. 検索された化合物リストのなかから、事例の「Plastic:PP」を選択し、「OK」をクリックする

化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(GAS No.)

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL) はい いいえ 指定なし

SVHC はい いいえ 指定なし

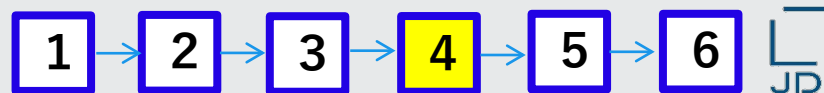
禁止物質(P)(GADSL) はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル はい いいえ 指定なし

142件の化合物が見つかりました。

化合物コード	化合物名称	化合物名称(日本語)	Node ID	要申告(D)	禁止物質(P)	SV HC	プロセスケミカル
25722-45-6	Polypropylene, maleic anhydride polymer	ポリプロピレン、無水マレイン酸のポリマー	134984				
68911-38-6	Fatty acids, tall-oil, dimers, polymers with azelaic ac	トール油脂脂肪酸二量体とアゼライン酸とエチレンジアミンとビ	510556				
9038-95-3	Glycols, polyethylenepolypropylene, monobutyl ether	ポリエチレンポリプロピレングリコールブチルエーテル	705594				
9038-95-3	Oxirane, methyl-, polymer with oxirane, monobutyl es	ポリエチレンポリプロピレングリコールブチルエーテル	705594				
9038-95-3	Polyethylen/polypropylen glycol monobutylether	ポリエチレンポリプロピレングリコールブチルエーテル	705594				
9072-62-2	alpha-Hydro-omega-hydroxypoly(oxy(methyl-1,2-eth	ポリプロピレングリコールとクロロメチルオキシランのポリマー	735091				
9072-62-2	Oxirane, (chloromethyl)-, polymer with alpha-hydro-c	ポリプロピレングリコールとクロロメチルオキシランのポリマー	735091				
9072-62-2	Polypropylene glycol, (chloromethyl)oxirane polymer	ポリプロピレングリコールとクロロメチルオキシランのポリマー	735091				
-	Polypropylene oxide rubber	ポリプロピレンオキシドゴム: GP D	1339890				
-	Basic Polymer: PP	基本ポリマー:ポリプロピレン樹脂:PP	1351222				
-	Plastic: PP	プラスチック:ポリプロピレン樹脂:PP	1351222				
-	Polypropylene	ポリプロピレン樹脂:PP	1351222				
-	PP	ポリプロピレン樹脂:PP	1351222				
115404-65-4	1-Propene, polymer with ethene, isotactic, block	ポリプロピレンとエチレンのアイソタクチックポリマー	1739943				

4. JAMAシートの作成方法



- 「選択」した化合物の情報が、入力帳票に自動入力されます。

3 6. 次の情報が自動入力される。

化合物コード -
化合物名称 Plastic:PP
Node ID[化合物] 1351222

化合物						構成材料	
連番	含有数 整理番号	プロセス ケミカルの 存在形態 選択	化合物コード 選択	化合物名称	化合物 含有率	Node ID [化合物] (IMDS管 理)	社内材料コード
1							
2			-	Plastic: PP	77	1351222	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

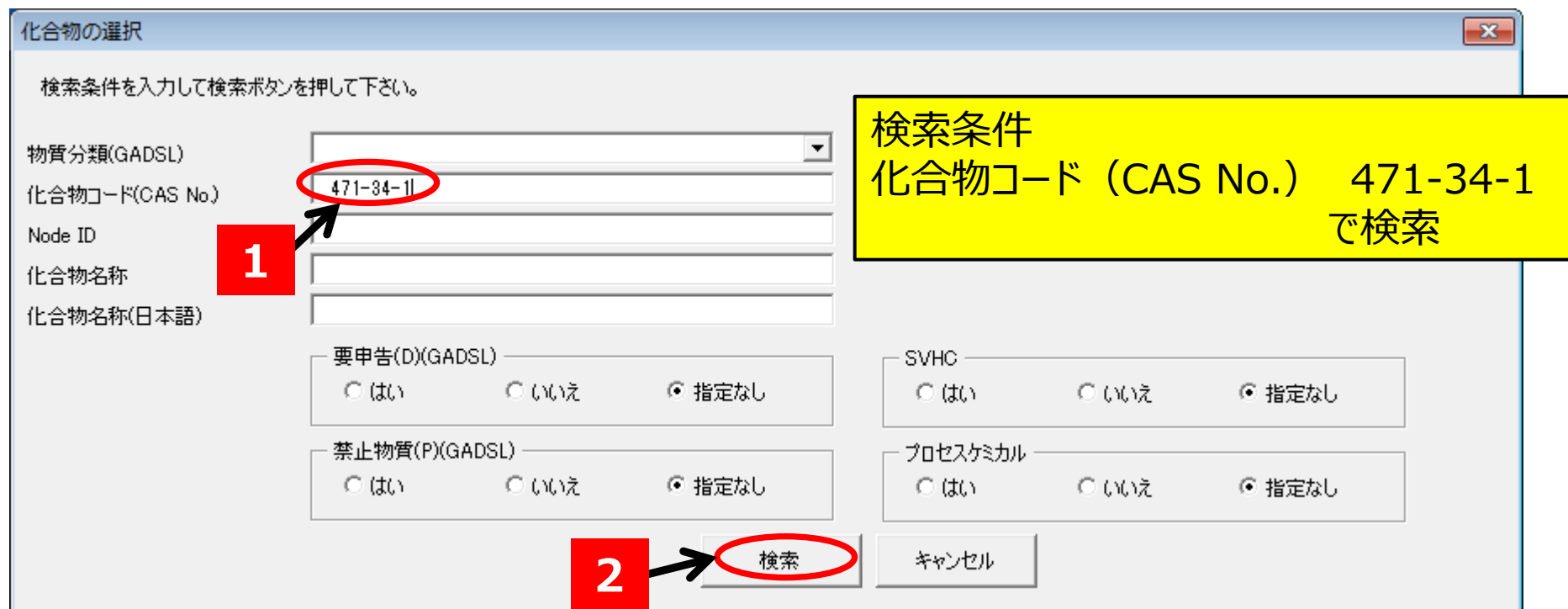
3 7. 構成材料に含まれている化合物の含有率を入力する。

本事例では「Plastic:PPの含有率は77%」なので半角数字で「77」を入力する。

- 「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウィンドウで、「検索」する方法の説明です。

3 8. 引き続き、同様に26行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード	471-34-1
化合物名称	Calcium-carbonate
化合物含有率	20



化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.) 471-34-1

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL)

はい いいえ 指定なし

SVHC

はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL)

はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル

はい いいえ 指定なし

検索

キャンセル

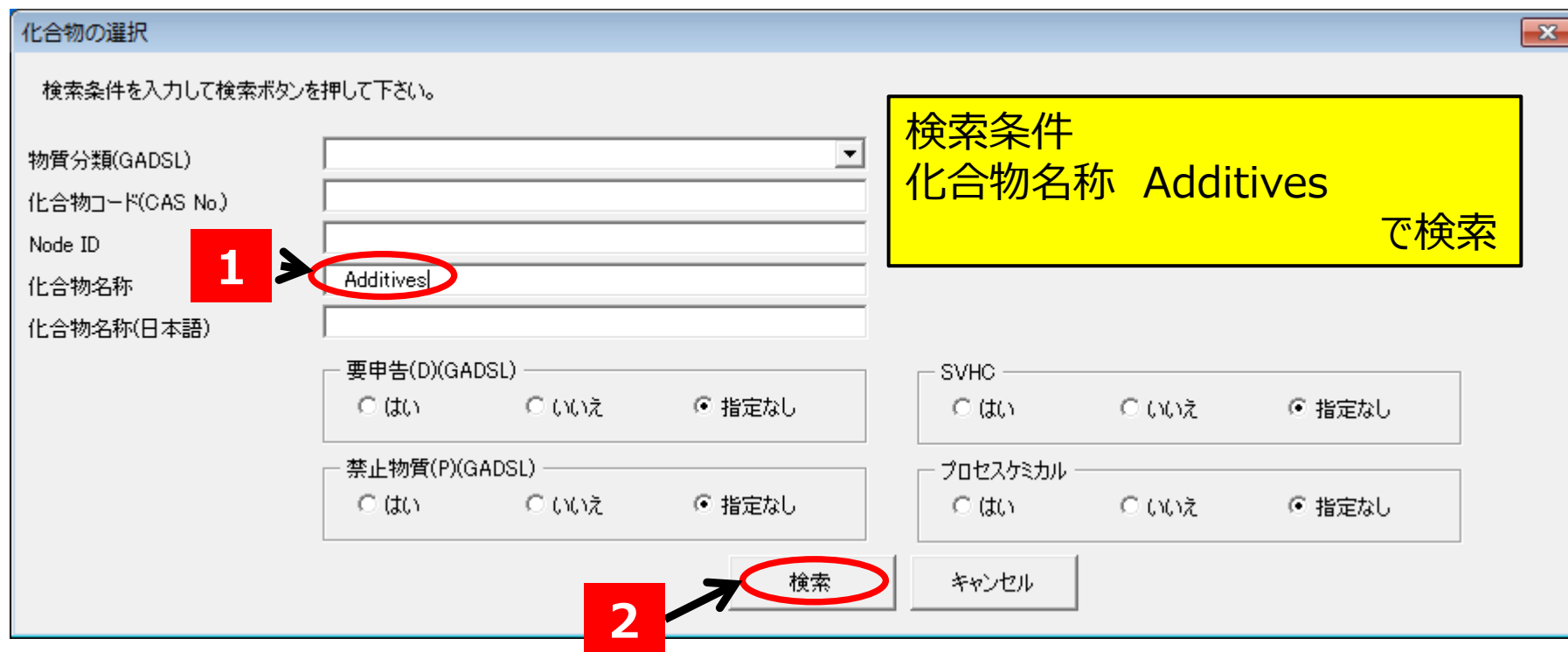
検索条件
化合物コード (CAS No.) 471-34-1
で検索

3 9. 同様に27行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード system ※
 化合物名称 Additives, not to declare
 化合物含有率 3

※ **ワイルドカード化合物**
 化合物コードが「system」に設定されている
 化合物。詳細は「ワイルドカード化合物」の
 説明頁(P28)を参照してください。

化合物コードがsystemの化合物含有率の入力は10%以下であること



化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No)

Node ID

化合物名称 **1**

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

SVHC
 はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル
 はい いいえ 指定なし

2

検索条件
 化合物名称 Additives
 で検索

40. これで、Label基材（Label base film）の化合物情報の入力完了した状態です。

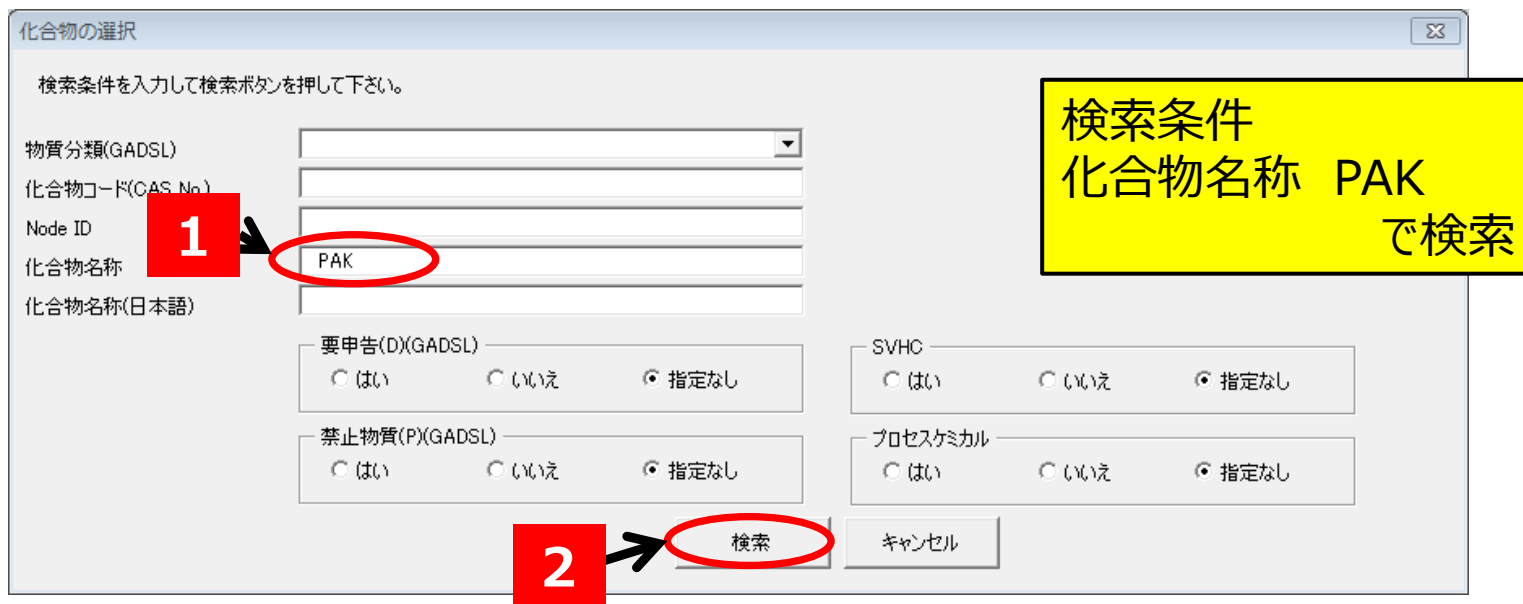
1	18	19	20	23	24	25	26
連番	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料分類 コード	含有数 整理番号	プロセス ケミカルの 存在形態	化合物コード	化合物名称	化合物 含有率
				選択	選択		
1							
2	PP-KD20	5.1a			-	Plastic: PP	77
3	PP-KD20	5.1a			471-34-1	Calcium-carbonate	20
4	PP-KD20	5.1a			system	Additives, not to declare	3
5		6.2					
6		6.2					
7		6.2					
8		6.1					
9		6.1					
10		6.1					

- 「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウインドウで、「検索」する方法の説明です。

化合物情報の入力（Label 粘着剤：Label adhesive layer）

4 1. 同様に28行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード	-
化合物名称	Basic Polymer: PAK
化合物含有率	97



化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(GAS No.)

Node ID

化合物名称 **1**

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL) はい いいえ 指定なし

SVHC はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL) はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル はい いいえ 指定なし

2

検索条件
化合物名称 PAK
で検索

4 2. 同様に29行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード	108-05-4
化合物名称	Acetic acid ethenyl ester
化合物含有率	0.05

化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.) **1**

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL) はい いいえ 指定なし

SVHC はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL) はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル はい いいえ 指定なし

2

検索条件
化合物コード(CAS No.) 108-05-4
で検索

4 3. 検索された化合物リストの中から、事例の「Acetic acid ethenyl ester」を選択し、「OK」をクリックする

「Acetic acid ethenyl ester」はプロセスケミカルに分類される化合物である警告が表示される。「OK」をクリック後、「最終製品に含まれる化合物」であるか確認し、**最終製品に含まれる化合物のみ、プロセスケミカルの存在形態を入力する。**

化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.) 108-05-4

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL) はい いいえ 指定なし

SVHC はい いいえ

禁止物質(P)(GADSL) はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル はい いいえ

検索 キャンセル

4件の化合物が見つかりました。

化合物コード	化合物名称	化合物名称(日本語)	Node ID	要申告(D)	禁止物質(P)
108-05-4	Acetic acid ethenyl ester	酢酸ビニル	3361		
108-05-4	Acetic acid, vinyl ester	酢酸ビニル	3361		
108-05-4	Acetoxyethene	酢酸ビニル	3361		
108-05-4	Vinyl acetate	酢酸ビニル	3361		

プレビュー OK キャンセル

警告

プロセスケミカル(一般的に、製造工程の中で揮発したり、他の物質に変化したりするプロセスケミカルとして分類される化合物)に分類されている化合物を、材料に追加しようとしています。

この化合物が本当に最終製品に含まれるのかどうかを確認して下さい。最終製品に含まれる場合は、プロセスケミカルの存在形態を入力して下さい。プロセスケミカルの追加を中止する場合は、キャンセルボタンを押して下さい。

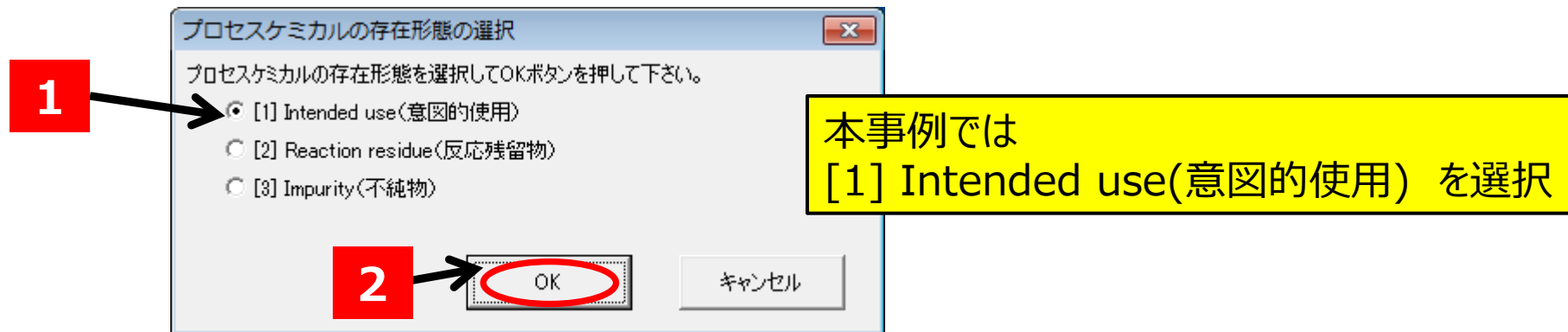
OK キャンセル

□ 「プロセスケミカルの存在形態」を入力する方法の説明です。

4 4. 29行Y列「プロセスケミカルの存在形態」をクリックした状態で、プロセスケミカル存在形態の「選択」をクリックする

項目番号	1	19	20	23	24	25	26
項目名称	連番	VDA材料分類コード	含有数 整理番号	プロセスケミカルの 存在形態	化合物コード	化合物名称	化合物 含有率
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							

4 5. 「プロセスケミカルの存在形態の選択」のウィンドウが表示される。
 該当する存在形態のボタンをチェックして、「OK」



1

2

本事例では
[1] Intended use(意図的使用) を選択

4 6. [1] Intended use である「1」が入力される。



項目番号	1	19	20	23	24	25	26
項目名称	連番	VDA材料分類コード	含有数整理番号	プロセスケミカルの存在形態 選択	化合物コード 選択	化合物名称	化合物含有率
1							
2		5.1.a				Plastic: PP	77
3		5.1.a			471-34-1	Calcium-carbonate	20
4		5.1.a			system	Additives, not to declare	3
5		6.2				Basic Polymer: PAK	97
6		6.2		1	108-05-4	Acetic acid ethenyl ester	
7		6.2					
8		6.1					
9		6.1					
10		6.1					

□ 「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウィンドウで、「検索」する方法の説明です。

4 7. 30行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード system ※
 化合物名称 Additives, not to declare
 化合物含有率 2.955

※ **ワイルドカード化合物**
 化合物コードが「system」に設定されている
 化合物。詳細は「ワイルドカード化合物」の
 説明頁(P28)を参照してください。

化合物コードがsystemの化合物含有率の入力は10%以下であること

化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(GAS No)

Node ID

化合物名称 **1**

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL) はい いいえ 指定なし

SVHC はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL) はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル はい いいえ 指定なし

2

検索条件
 化合物名称 Additives
 で検索

4 8. これで、Label 粘着剤(Label adhesive layer) の化合物情報の入力完了した状態です。


1	19	20	23	24	25	26
連番	VDA材料分類 コード	含有数 整理番号	化合物			化合物 含有率
			プロセス ケミカル 存在形態 選択	化合物コード 選択	化合物名称	
1						
2	5.1a			-	Plastic: PP	77
3	5.1a			471-34-1	Calcium-carbonate	20
4	5.1a			system	Additives, not to declare	3
5	6.2			-	Basic Polymer: PAK	97
6	6.2		1	108-05-4	Acetic acid ethenyl ester	0.05
7	6.2			system	Additives, not to declare	2.95
8	6.1					
9	6.1					
10	6.1					

- 「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウインドウで、「検索」する方法の説明です。

化合物情報の入力 (Label インク : Label Ink)

4 9. 同様に31行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード	-
化合物名称	Polyethylene
化合物含有率	53



化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.)

Node ID

化合物名称 **1** →

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL) はい いいえ 指定なし

SVHC はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL) はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル はい いいえ 指定なし

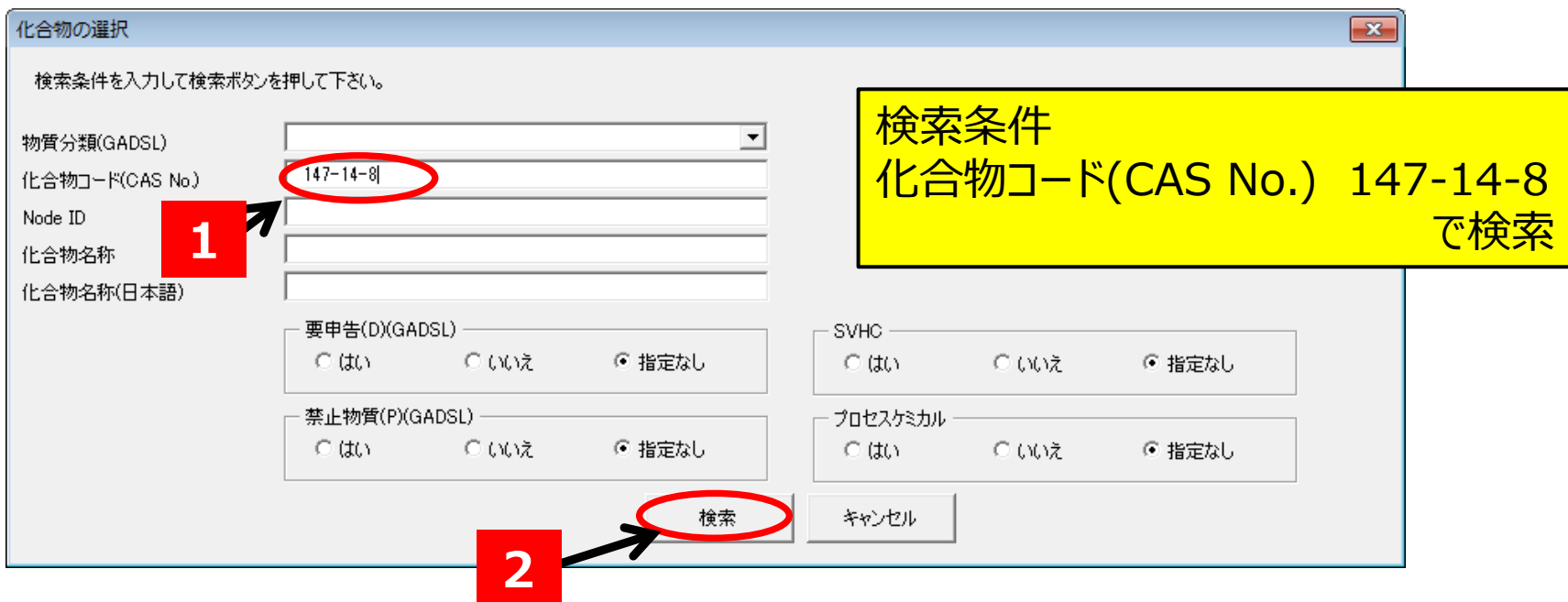
2 →

検索条件
化合物名称 Polyethylene
で検索

「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウインドウで、「検索」する方法の説明です。

5 0. 同様に32行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード	147-14-8
化合物名称	Cu-Phthalocyanin
化合物含有率	10



化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.)

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

SVHC
 はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル
 はい いいえ 指定なし

1 (points to CAS No. field)

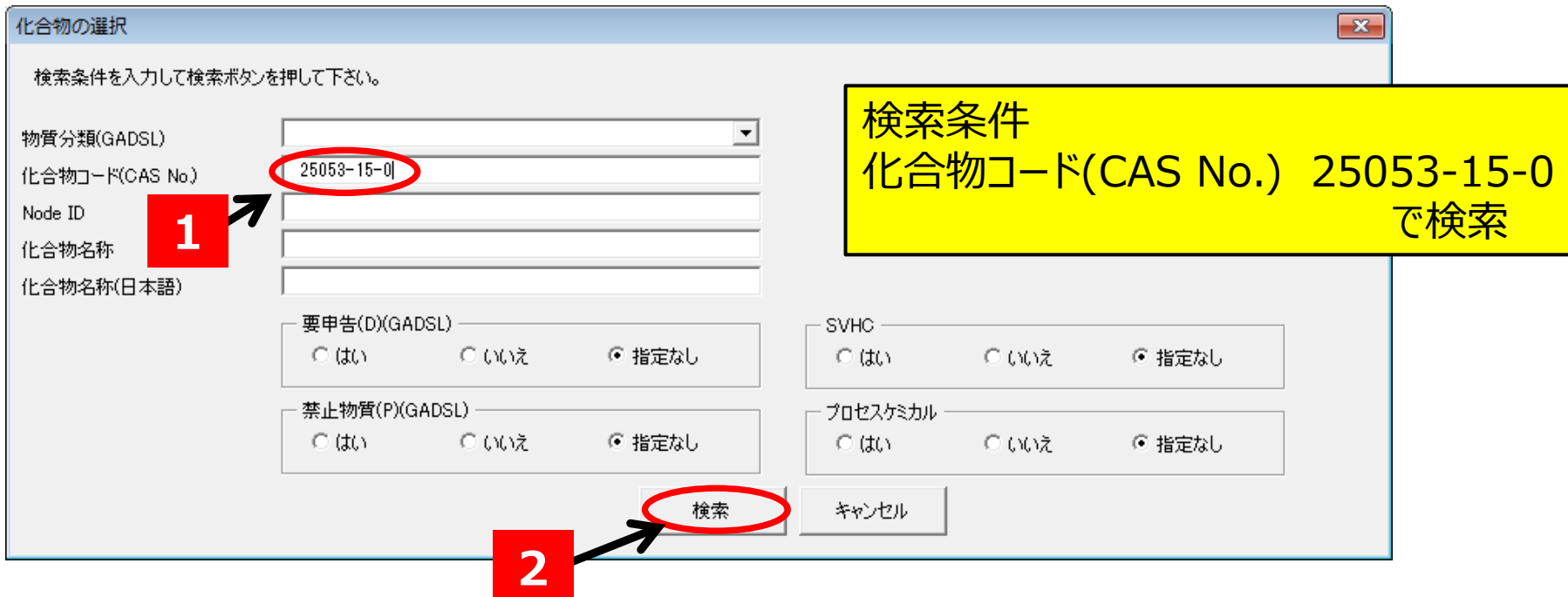
2 (points to Search button)

検索条件
化合物コード(CAS No.) 147-14-8
で検索

- 「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウインドウで、「検索」する方法の説明です。

5 1. 同様に33行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード	25053-15-0
化合物名称	Allyl phthalate, homopolymer
化合物含有率	15



化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.) **25053-15-0**

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL)

はい いいえ 指定なし

SVHC

はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL)

はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル

はい いいえ 指定なし

1 → 検索

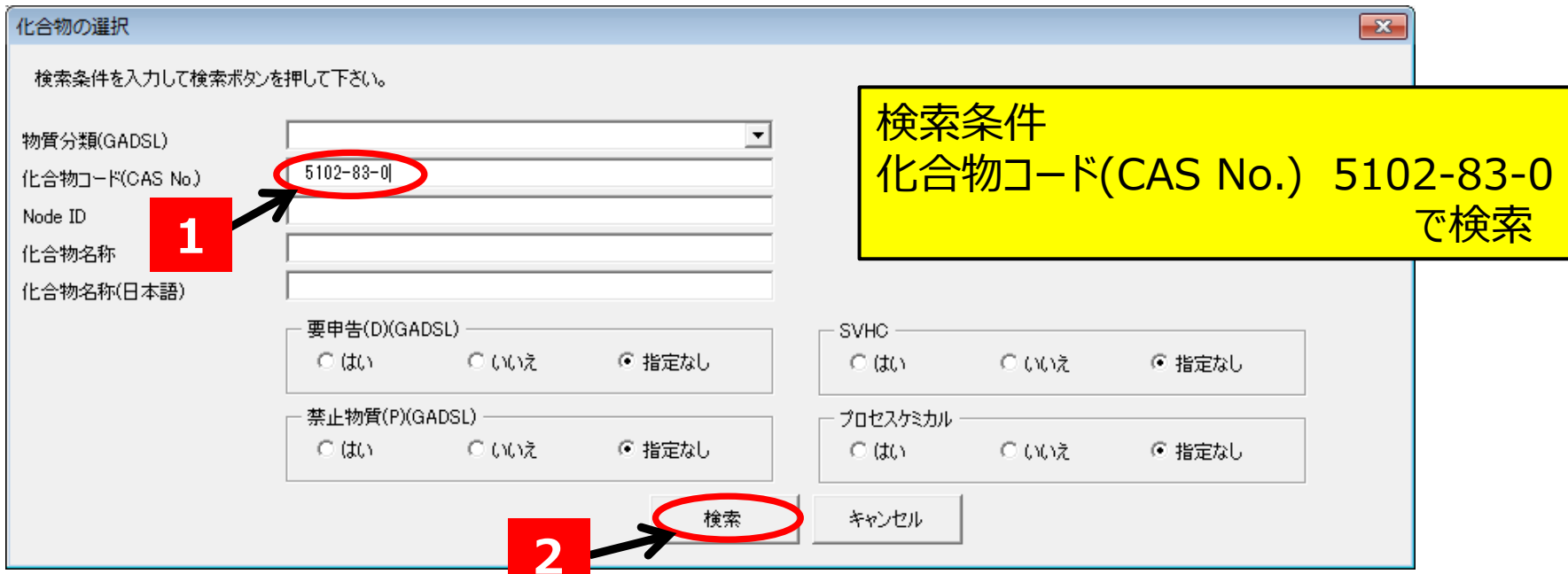
2 → 検索

検索条件
化合物コード(CAS No.) 25053-15-0
で検索

- 「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウィンドウで、「検索」する方法の説明です。

5 2. 同様に34行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード 5102-83-0
化合物名称 C.I. Pigment Yellow 13
化合物含有率 10



化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.)

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

SVHC
 はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

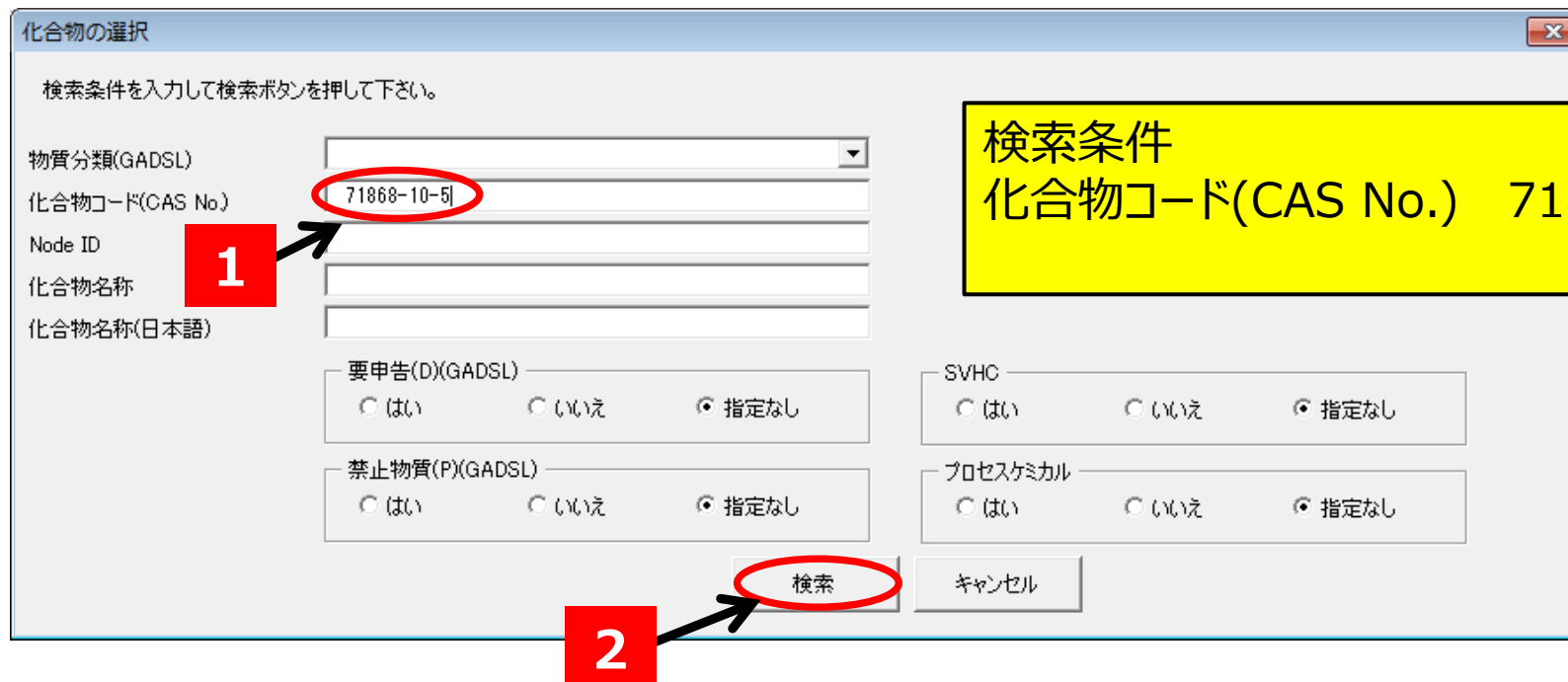
プロセスケミカル
 はい いいえ 指定なし

検索条件
化合物コード(CAS No.) 5102-83-0
で検索

- 「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウィンドウで、「検索」する方法の説明です。

5 3. 同様に35行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード 71868-10-5
化合物名称 2-Methoxypropyl acetate
化合物含有率 5



化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.)

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

SVHC
 はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル
 はい いいえ 指定なし

検索条件
化合物コード(CAS No.) 71868-10-5
で検索

4. JAMAシートの作成方法



- 該当する化合物を「選択」する方法とプロセスケミカルの警告ウインドウの説明です。

5 4. 検索された化合物リストの中から、事例の「2-Methoxypropyl acetate」を選択し、「OK」をクリックする

化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.) 71868-10-5

Node ID

化合物名称

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL) はい いいえ 指定なし

SVHC はい いいえ

禁止物質(P)(GADSL) はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル はい いいえ

3件の化合物が見つかりました。

化合物コード	化合物名称	化合物名称(日本語)	Node ID	要申告(D)	禁止物質(P)
71868-10-5	2-Methoxypropyl acetate	イルガキュア907(別名酢酸2-メキシプロピル)	461		
71868-10-5	2-Methoxypropyl-1-acetate	イルガキュア907(別名酢酸2-メキシプロピル)	461		
71868-10-5	2-Methyl-1-(4-methylthiophenyl)-2-morpholinopropyl acetate	イルガキュア907(別名酢酸2-メキシプロピル)	461		

「Acetic acid ethenyl ester」はプロセスケミカルに分類される化合物である警告が表示される。
「OK」をクリック後、
「最終製品に含まれる化合物」であるか確認し、
**最終製品に含まれる化合物のみ、
プロセスケミカルの存在形態を入力する。**

警告

プロセスケミカル(一般的に、製造工程の中で揮発したり、他の物質に変化したりするプロセスケミカルとして分類される化合物)に分類されている化合物を、材料に追加しようとしています。
この化合物が本当に最終製品に含まれるのかどうかを確認して下さい。
最終製品に含まれる場合は、プロセスケミカルの存在形態を入力して下さい。
プロセスケミカルの追加を中止する場合は、キャンセルボタンを押して下さい。

4. JAMAシートの作成方法



□ 「プロセスケミカルの存在形態」を入力する方法の説明です。

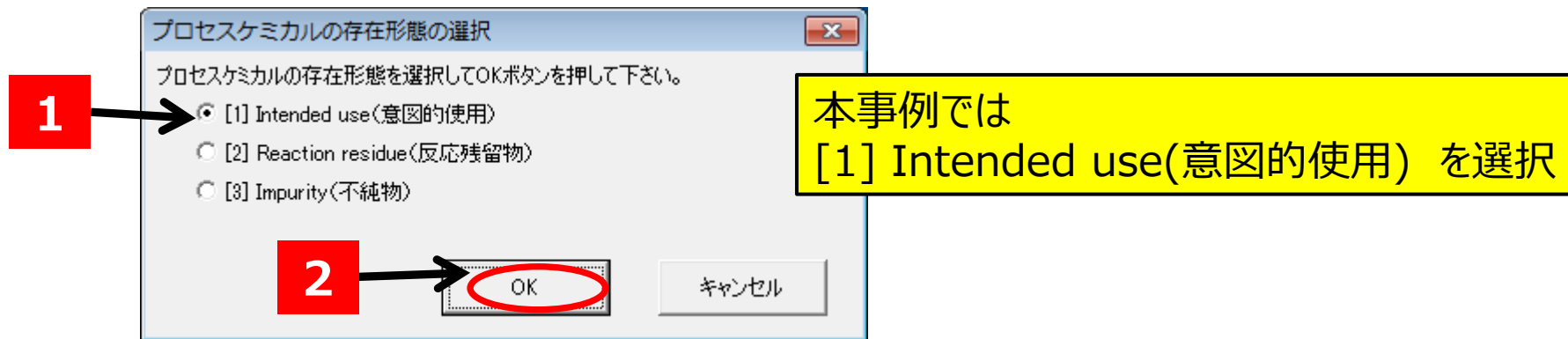
5 5. 35行Y列「プロセスケミカルの存在形態」をクリックした状態で、プロセスケミカル存在形態の「選択」をクリックする

項目番号	1	17	18	19	20	23	24	25	26
行番号	連番	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料分類 コード	含有数 整理番号	プロセス ケミカルの 存在形態	化合物コード	化合物名称	化合物 含有率
1									
2			PP-KD20	5.1.a			-	Plastic: PP	77
3			PP-KD20	5.1.a			471-34-1	Calcium-carbonate	20
4			PP-KD20	5.1.a			system	Additives, not to declare	3
5	PAK			6.2			-	Basic Polymer: PAK	97
6	PAK			6.2	1		108-05-4	Acetic acid ethenyl ester	0.05
7	PAK			6.2			system	Additives, not to declare	2.95
8	INK			6.1			-	Polyethylene	53
9	INK			6.1			147-14-8	Cu-Phthalocyanin	10
10	INK			6.1			25053-15-0	Allyl phthalate, homopolymer	15
11	INK			6.1			5102-83-0	C.I. Pigment Yellow 13	10
12	INK			6.1			71868-10-5	2-Methoxypropyl acetate	5
13	INK			6.1					

4. JAMAシートの作成方法

□ 引き続き、「プロセスケミカルの存在形態」を入力する方法の説明です。

5 6. 「プロセスケミカルの存在形態の選択」のウィンドウが表示される。
該当する存在形態のボタンをチェックして、「OK」



5 7. [1] Intended use である「1」が入力される。

項目番号	1	19	20	23	24	化合物	25	26	28
行挿入	番号	VDA材料分類コード	含有数整理番号	プロセスケミカルの存在形態	化合物コード	化合物名称	化合物含有率	再生材使用率(工程内リサイクル材)最小値	
1									
2		5.1.a			-	Plastic: PP		77	
3		5.1.a			471-34-1	Calcium-carbonate		20	
4		5.1.a			system	Additives, not to declare		3	
5		6.2			-	Basic Polymer: PAK		97	
6		6.2		1	108-05-4	Acetic acid ethenyl ester		0.05	
7		6.2			system	Additives, not to declare		2.95	
8		6.1			-	Polyethylene		53	
9		6.1			147-14-8	Cu-Phthalocyanin		10	
10		6.1			25053-15-0	Allyl phthalate, homopolymer		15	
11		6.1			702-83-0	CI Pigment Yellow 13		10	
12		6.1		1	171-68-10-5	2-Methoxypropyl acetate		5	
13		6.1							

4. JAMAシートの作成方法



□ 「化合物コード」の「選択」をクリックして表示されるウィンドウで、「検索」する方法の説明です。

5 8. 36行目に次の化合物の情報を入力する

化合物コード	system ※
化合物名称	Misc
化合物含有率	7

※ **ワイルドカード化合物**
化合物コードが「system」に設定されている化合物。詳細は「ワイルドカード化合物」の説明頁(P28)を参照してください。

化合物コードがsystemの化合物含有率の入力は10%以下であること

化合物の選択

検索条件を入力して検索ボタンを押して下さい。

物質分類(GADSL)

化合物コード(CAS No.)

Node ID

化合物名称 **1** →

化合物名称(日本語)

要申告(D)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

禁止物質(P)(GADSL)
 はい いいえ 指定なし

SVHC
 はい いいえ 指定なし

プロセスケミカル
 はい いいえ 指定なし

2 →

検索条件
化合物名称 misc
で検索

4. JAMAシートの作成方法



Label インク 化合物情報の入力完了した状態の説明です

5 9. これで、Label インク(Label adhesive layer) の化合物情報の入力完了した状態です。

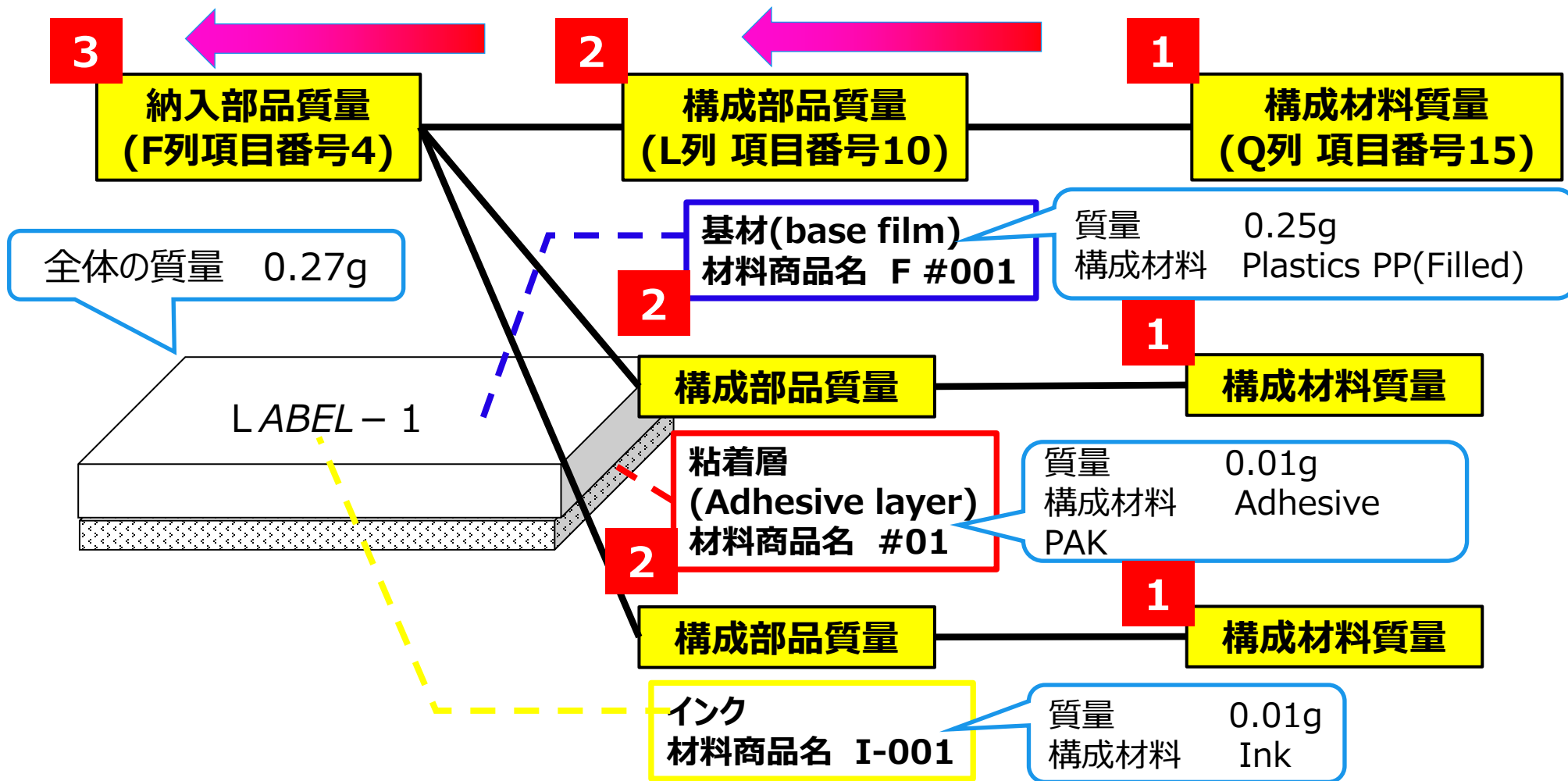
1	19	20	23	24	25	26
<u>連番</u>	<u>VDA材料分類コード</u>	化合物				
		<u>含有数整理番号</u>	<u>プロセスケミカルの存在形態</u> 選択	<u>化合物コード</u> 選択	<u>化合物名称</u>	<u>化合物含有率</u>
1						
2	5.1a			-	Plastic: PP	77
3	5.1a			471-34-1	Calcium-carbonate	20
4	5.1a			system	Additives, not to declare	3
5	6.2			-	Basic Polymer: PAK	97
6	6.2		1	108-05-4	Acetic acid ethenyl ester	0.05
7	6.2			system	Additives, not to declare	2.95
8	6.1			-	Polyethylene	53
9	6.1			147-14-8	Cu-Phthalocyanin	10
10	6.1			25053-15-0	Allyl phthalate, homopolymer	15
11	6.1			5102-83-0	CI Pigment Yellow 13	10
12	6.1		1	71868-10-5	2-Methoxypropyl acetate	5
13	6.1			system	Misc, not to declare	7

4. JAMAシートの作成方法



□ 質量の入力方法を説明します。JAMAシートには3種類の質量入力項目があります。

1. 構成材料質量 (手入力) → 2. 構成部品質量 (「自動調整」ボタンによる自動入力) → 3. 納入部品質量 (「自動調整」ボタンによる自動入力) の順序で入力する



Plastics PP(Filled) 材料質量の入力方法を説明します。

「構成材料質量」の入力

60. 25行Q列にPlastics PP(Filled)の材料質量の値「0.25」gを入力する

1		A		B		C		M		N		O		P		Q	
1		入力データのチェック															
2																	
3																	
12		(2) 構成材料-化学物質調査															
13																	
14		項目番号 1 11 12 13 14 15															
15				構成材料													
16		行複写	項目名称	連番	構成部品数量 [/ 直上構成部品]	表面処理 識別	構成材料名称	材料商品名	材料質量 [g / 構成部品]								
17		行削除					選択			四捨五入							
23				1													
24				2	1		Plastics PP (Filled)	F #001	0.25	ISC							
25				3	1		Plastics PP (Filled)	F #001		ISC							
26				4	1		Plastics PP (Filled)	F #001		ISC							
27				5	1		Adhesive PAK	#01		ISC							
28				6	1		Adhesive PAK	#01		ISC							
29				7	1		Adhesive PAK	#01		ISC							
30				8	1		Ink	I-001		JA							
31				9	1		Ink	I-001		JA							
32				10	1		Ink	I-001		JA							
33				11	1		Ink	I-001		JA							
34				12	1		Ink	I-001		JA							
35				13	1		Ink	I-001		JA							
36																	
37																	

adhesive PAK 材料質量の入力方法を説明します。

「構成材料質量」の入力

6 1. 28行Q列にAdhesive PAK の材料質量の値「0.01」gを入力する



項目番号	1	11	12	13	14	15
項目名称	連番	構成部品数量 [/直上構成部品]	表面処理 識別	構成材料名称	材料商品名	構成材料 材料質量 [g / 構成部品]
1						
2	1			Plastics PP (Filled)	F #001	0.25
3	1			Plastics PP (Filled)	F #001	
4	1			Plastics PP (Filled)	F #001	
5	1			Adhesive PAK	#01	0.01
6	1			Adhesive PAK	#01	
7	1			Adhesive PAK	#01	
8	1			Ink	I-001	
9	1			Ink	I-001	
10	1			Ink	I-001	
11	1			Ink	I-001	
12	1			Ink	I-001	
13	1			Ink	I-001	

□ Ink 材料質量の入力方法を説明します。

「構成材料質量」の入力

6 2. 31行Q列にInk の材料質量の値「0.01」gを入力する

1		A	B	C	M	N	O	P	Q
1		入力データのチェック							
2									
3									
12		(2) 構成材料・化学物質調査							
13									
14		項目番号	1	11	12	13	14	15	
15								構成材料	
16		行複写						材料質量	
17		行削除	項目名称	連番	構成部品数量 [/ 直上構成部品]	表面処理 識別	構成材料名称 選択	材料商品名	[g / 構成部品] 四捨五入
23									
24									
25				1			Plastics PP (Filled)	F #001	0.25
26				1			Plastics PP (Filled)	F #001	ISC
27				1			Plastics PP (Filled)	F #001	ISC
28				1			Adhesive PAK	#01	0.01
29				1			Adhesive PAK	#01	ISC
30				1			Adhesive PAK	#01	ISC
31				1			Ink	I-001	0.01
32				1			Ink	I-001	JA
33				1			Ink	I-001	JA
34				1			Ink	I-001	JA
35				1			Ink	I-001	JA
36				1			Ink	I-001	JA
37									

□ Label base film 部品質量の入力方法を説明します。

「構成部品質量」の入力

6 3. 25行L列のLabel base film 構成部品質量の最上行を選択した状態で、構成部品質量の「自動調整」をクリックする

1		A		B		C		J		K		L		M	
1		入力データのチェック				入力保護									
2															
3															
+	12	(2) 構成材料・化学物質調査													
13															
14		項目番号		1		8		9		10		11			
15		部品構成													
		行複写		項目名称		連番		構成部品番号		構成部品名称		構成部品質量A [g/個]		構成部品数量 [/直上構成部品]	
16		行削除										自動調整			
+	23														
24															
25		1													
26		2				Label base film								1	
27		3				Label base film								1	
28		4				Label base film								1	
29		5				Label adhesive layer								1	
30		6				Label adhesive layer								1	
31		7				Label adhesive layer								1	
32		8				Label ink								1	
33		9				Label ink								1	
34		10				Label ink								1	
35		11				Label ink								1	
36		12				Label ink								1	
37		13				Label ink								1	

□ Label base film 部品質量が入力された状態です。

「構成部品質量」の入力

6 4. Label base film を構成する材料質量の合計値が自動的に入力される

1	2	A	B	C	J	K	L	M
1		入力データのチェック			入力保護			
2								
3								
12		(2) 構成材料・化学物質調査						
13								
14		項目番号	1	8	9	10	11	
15		部品構成						
16		行番号	連番	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個]	構成部品数量 [/直上構成部品]	
16		行削除	項目名称			自動調整		
23								
24								
25					Label base film	0.25	1	
26					Label base film		1	
27					Label base film		1	
28					Label adhesive layer		1	
29					Label adhesive layer		1	
30					Label adhesive layer		1	
31					Label ink		1	
32					Label ink		1	
33					Label ink		1	
34					Label ink		1	
35					Label ink		1	
36					Label ink		1	
37					Label ink		1	

Label adhesive layer 部品質量の入力方法を説明します。

「構成部品質量」の入力

6 5. 28行L列のLabel adhesive layer 構成部品質量の最上行を選択した状態で、構成部品質量の「自動調整」をクリックする

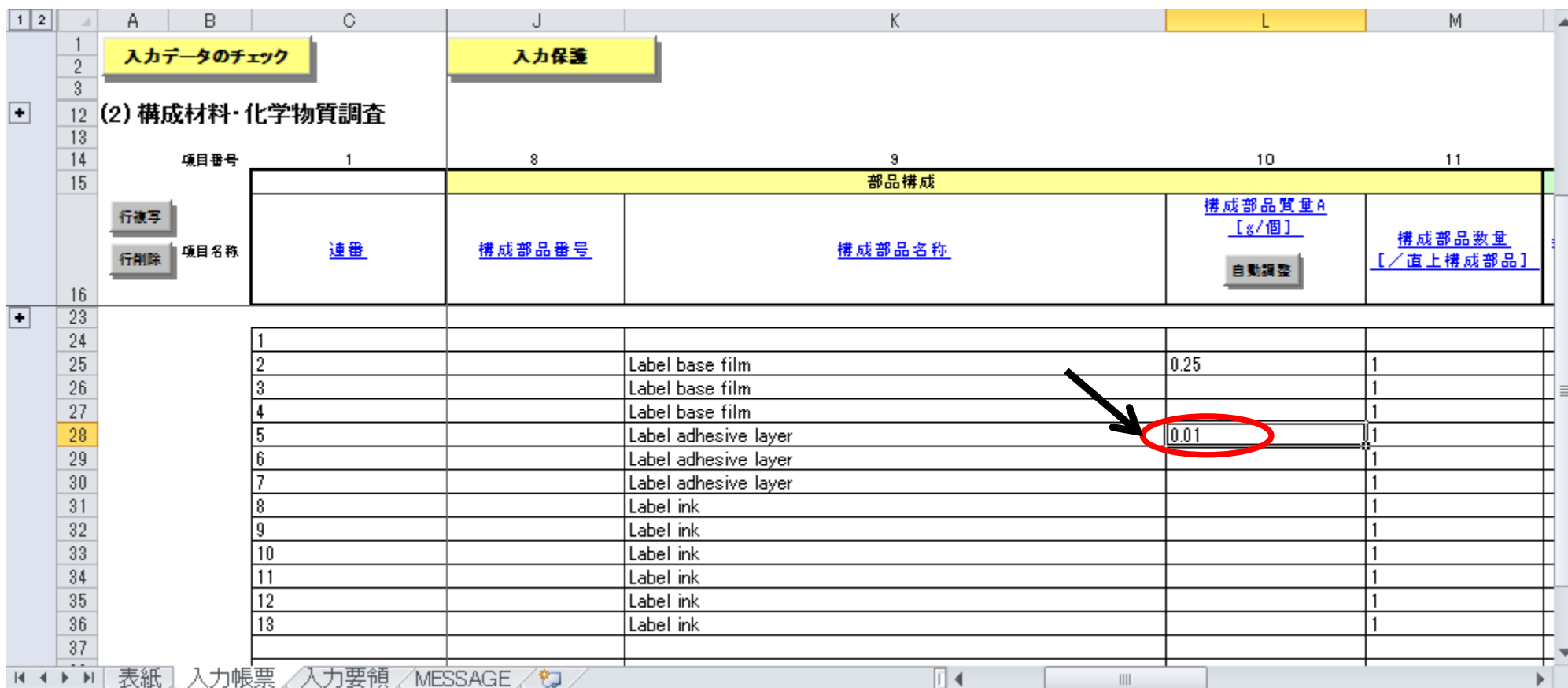


項目番号	1	8	9	10	11
項目名称	連番	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個] 自動調整	構成部品数量 [/直上構成部品]
1					
2					
3					
12	(2) 構成材料・化学物質調査				
13					
14					
15					
16					
23					
24					
25	1			0.25	1
26	2		Label base film		1
27	3		Label base film		1
28	4		Label base film		1
29	5		Label adhesive layer		1
30	6		Label adhesive layer		1
31	7		Label adhesive layer		1
32	8		Label ink		1
33	9		Label ink		1
34	10		Label ink		1
35	11		Label ink		1
36	12		Label ink		1
37	13		Label ink		1

- Label adhesive layer 部品質量が入力された状態です。

「構成部品質量」の入力

6 6. Label adhesive layer を構成する材料質量の合計値が自動的に入力される



項目番号	1	8	9	10	11
項目名称	連番	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個] 自動調整	構成部品数量 [/直上構成部品]
1					
2			Label base film	0.25	1
3			Label base film		1
4			Label base film		1
5			Label adhesive layer	0.01	1
6			Label adhesive layer		1
7			Label adhesive layer		1
8			Label ink		1
9			Label ink		1
10			Label ink		1
11			Label ink		1
12			Label ink		1
13			Label ink		1

Label ink 部品質量の入力方法を説明します。

「構成部品質量」の入力

6 7. 31行L列のLabel ink 構成部品質量の最上行を選択した状態で、構成部品質量の「自動調整」をクリックする

1		A		B		C		J		K		L		M	
1		入力データのチェック				入力保護									
2															
3															
12	+	(2) 構成材料・化学物質調査													
13															
14		項目番号		1		8		9		10		11			
15		部品構成													
16		行複写	項目名称	連番	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個]	構成部品数量 [/直上構成部品]							
17		行削除					自動調整								
23	+														
24		1													
25		2 Label base film 0.25 1													
26		3 Label base film 1													
27		4 Label base film 1													
28		5 Label adhesive layer 0.01 1													
29		6 Label adhesive layer 1													
30		7 Label adhesive layer 1													
31		8 Label ink 1													
32		9 Label ink 1													
33		10 Label ink 1													
34		11 Label ink 1													
35		12 Label ink 1													
36		13 Label ink 1													
37															

□ Label ink 部品質量が入力された状態です。

「構成部品質量」の入力

6 8. Label ink を構成する材料質量の合計値が自動的に入力される

1		A		B		C		J		K		L		M	
1		入力データのチェック				入力保護									
2															
3															
12	+	(2) 構成材料・化学物質調査													
13															
14		項目番号		1		8		9		10		11			
15		部品構成													
16		行複写		項目名称		連番		構成部品番号		構成部品名称		構成部品質量A [g/個] 自動調整		構成部品数量 [/直上構成部品]	
17		行削除													
23	+														
24															
25		1						Label base film		0.25		1			
26		2						Label base film				1			
27		3						Label base film				1			
28		4						Label base film				1			
29		5						Label adhesive layer		0.01		1			
30		6						Label adhesive layer				1			
31		7						Label adhesive layer				1			
32		8						Label ink		0.01		1			
33		9						Label ink				1			
34		10						Label ink				1			
35		11						Label ink				1			
36		12						Label ink				1			
37		13						Label ink				1			

□ Sample Label 納入部品質量の入力方法を説明します。

「納入部品質量」の入力

6 9. 24行F列のSample Label 納入部品質量の最上行を選択した状態で、納入部品質量の「自動調整」をクリックする



項目番号	1	2	3	4	5	6
連番		納入部品番号	納入部品名称	納入部品質量 [g/部品]	設計変更番号	登録区分
1		LBA335501	Sample Label			
2		LBA335501	Sample Label			
3		LBA335501	Sample Label			
4		LBA335501	Sample Label			
5		LBA335501	Sample Label			
6		LBA335501	Sample Label			
7		LBA335501	Sample Label			
8		LBA335501	Sample Label			
9		LBA335501	Sample Label			
10		LBA335501	Sample Label			
11		LBA335501	Sample Label			
12		LBA335501	Sample Label			
13		LBA335501	Sample Label			

□ Sample Label 納入部品質量が入力された状態です。

「構成部品質量」の入力

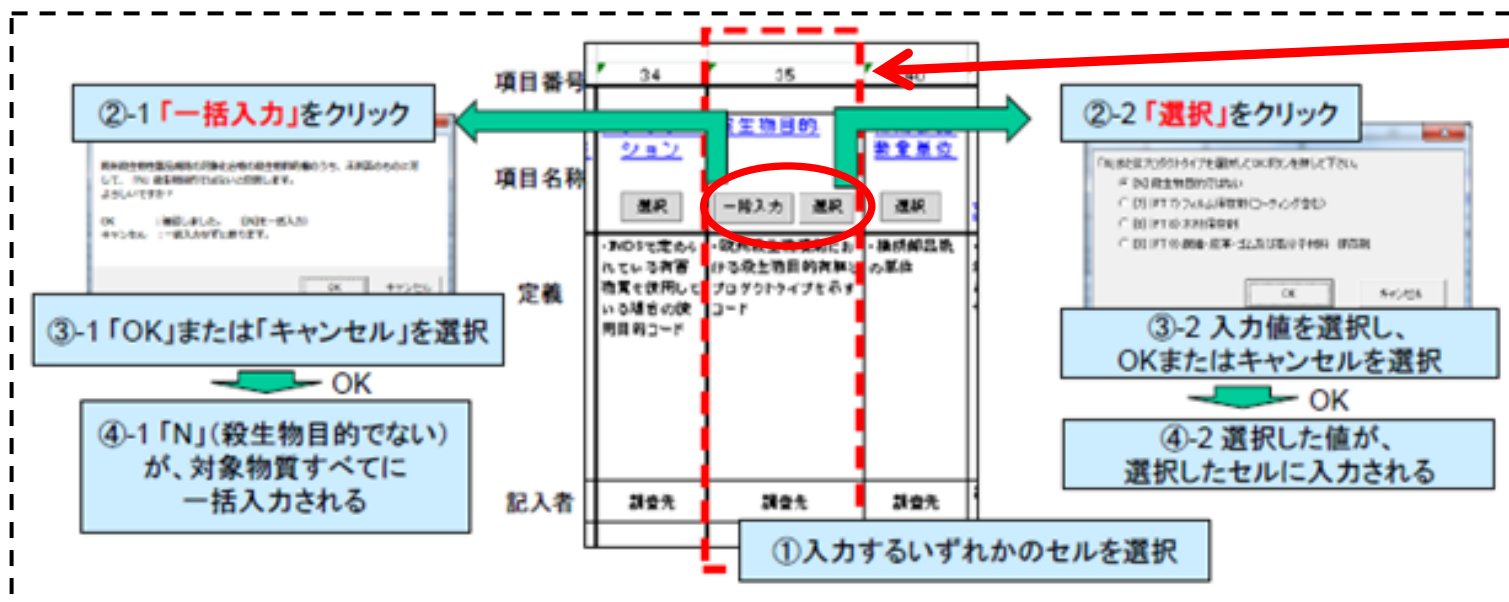
70. Sample Label を構成する構成部品質量の合計値が自動的に入力される

1		A		B		C		D		E		F		G		H	
1		入力データのチェック		CSVファイルの取り込み		CSVファイルの出力		XMLファイルの出力		一括クリア							
2																	
3																	
+		(2) 構成材料・化学物質調査															
12		項目番号		1		2		3		4		5		6			
13																	
14		項目名称		速番		納入部品番号		納入部品名称		納入部品質量 [g/部品]		設計変更番号		登録済 区分		選択	
15		行複写								自動調整							
16		行削除															
+																	
23																	
24		1		LBA335501		Sample Label				0.27							
25		2		LBA335501		Sample Label											
26		3		LBA335501		Sample Label											
27		4		LBA335501		Sample Label											
28		5		LBA335501		Sample Label											
29		6		LBA335501		Sample Label											
30		7		LBA335501		Sample Label											
31		8		LBA335501		Sample Label											
32		9		LBA335501		Sample Label											
33		10		LBA335501		Sample Label											
34		11		LBA335501		Sample Label											
35		12		LBA335501		Sample Label											
36		13		LBA335501		Sample Label											
37																	

□ 「殺生物目的」項目の入力方法を説明します。

7 1. GADSLのBPR関係の物質について、殺生物目的の場合、プロダクトタイプ（用途）を回答し、殺生物目的ではない場合は「N」と回答する。

1	2	A	B	C	AB	AD	AE	AF	AG	AH	AJ	AK	AP
	1	入力データのチェック											
	2												
	3												
	12	(2) 構成材料・化学物質調査											
	13												
	14	項目番号	1	26	28	29	30	31	32	34	35	40	
	15	行渡写											
		行削除	項目名称	連番	化合物含有率	再生材使用率 (工程内リサイクル材)	再生材使用率 (工程内リサイクル材)	再生材使用率 (市場回収材)	再生材使用率 (市場回収材)	材質表示	アプリケーション	殺生物目的	構成部品 数量単位
											一括入力	選択	選択



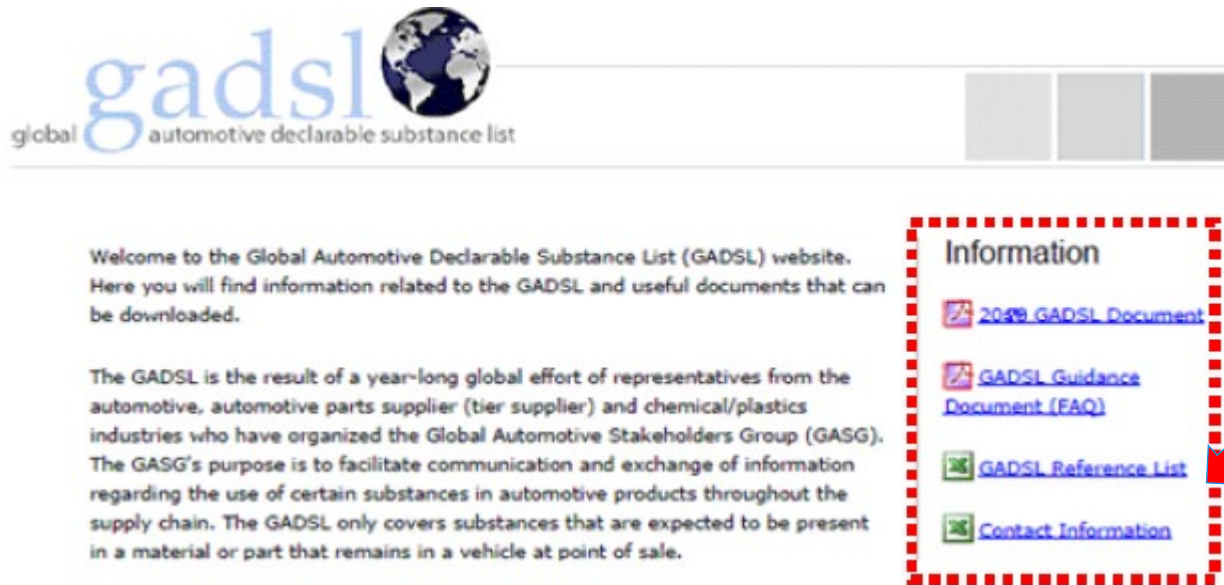
以上で入力が完了

□ GADSL (Global Automotive Declarable Substance List) について説明します。

GADSL (Global Automotive Declarable Substance List) とは、日米欧の自動車、自動車部品、化学メーカーで構成されたGASG (Global Automotive Stakeholders Group)で制定した、業界共通の管理化学物質リストであり、JAMAシートの化学物質データベースは、本リストが参照されます。

JDIは、仕向け用途（モバイル用途・車載用途等）を問わず、JAMAシートを利用して、すべてのサプライヤ様に成分開示をお願いしております。従って、モバイル用途の部品の場合であっても、GADSLリスト掲載の確認をお願いします。

基本的には、GADSLリストで禁止物質／報告物質とされる物質については、JDIでも禁止物質または報告物質となっております。



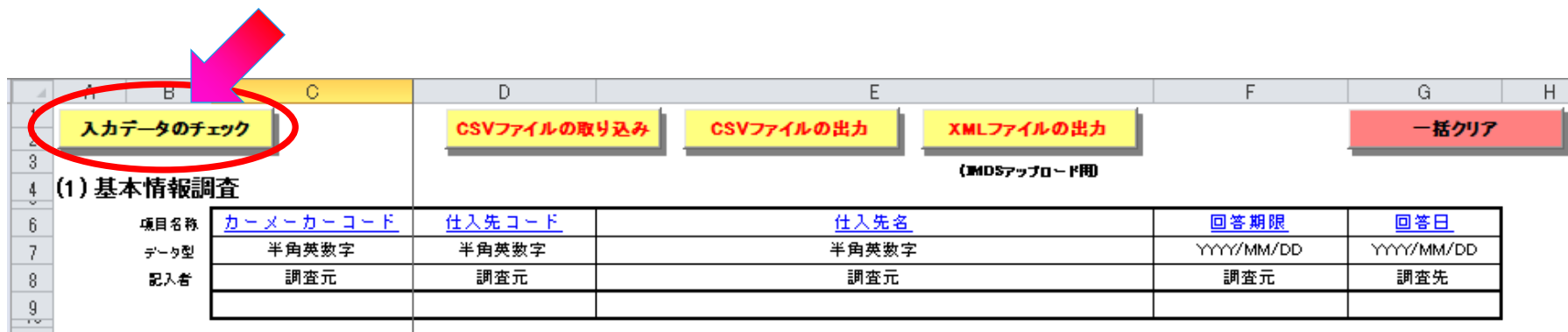
「GADSL」の入手先URL

GADSL (Global Automotive Declarable Substance List) 公式サイト <http://www.gadsl.org/>

- 入力したJAMAシートのデータの、エラーチェックの方法を説明します。

入力データのエラーチェック

- 7 2. 任意のファイル名でデータ保存を保存した後、「入力データのチェック」ボタンを押します。



The screenshot shows a spreadsheet interface with a menu bar at the top. The menu items are: 入力データのチェック (circled in red and pointed to by a pink arrow), CSVファイルの取り込み, CSVファイルの出力, XMLファイルの出力, and 一括クリア. Below the menu bar, there is a section titled '(1) 基本情報調査' which contains a table with the following data:

項目名称	カーメーカコード	仕入先コード	仕入先名	回答期限	回答日
データ型	半角英数字	半角英数字	半角英数字	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD
記入者	調査元	調査元	調査元	調査元	調査先

- 入力したJAMAシートのデータの、エラーチェックの方法を説明します。

入力データのエラーチェック（エラー項目が無い場合の動作例）

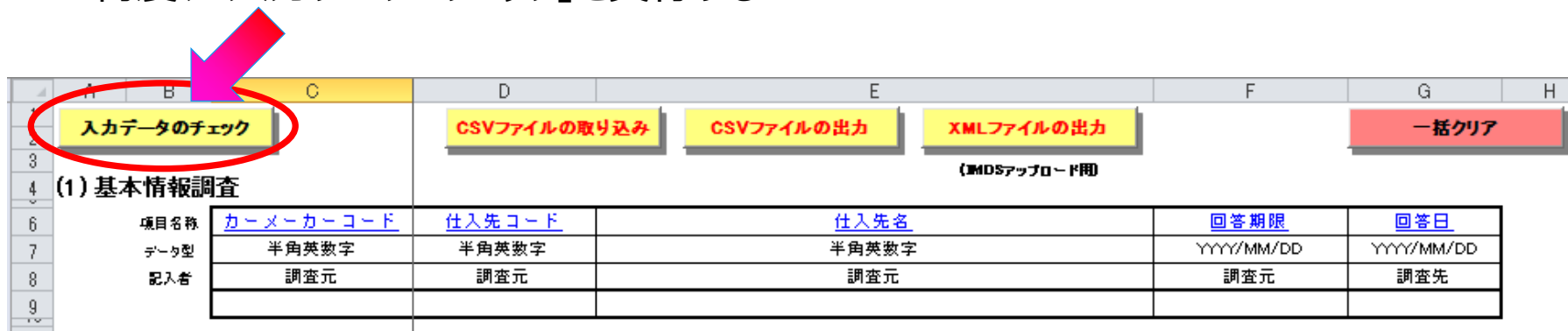
- 7 3. データ入力が完了後、最初の「入力データのチェック」では下記のように「エラー」以外のメッセージ（「自動設定にて上書きしました」等）が「MESSAGE」シートに表示される。

	A	B
1		
2	チェック中断	・ボタンを押してから実際にチェックが中断するまでに数分かかる事があります。
3		
4	V25	[mes8:警告] 入力されていたデータを自動設定にて上書きしました。 化合物含有率(固定値)については、部工会オプションの化合物含有率(最大値、最小値、残部)から自動設定されます。
5	AD25	[mes8:警告] 入力されていたデータを自動設定にて上書きしました。 化合物含有率(固定値)については、部工会オプションの化合物含有率(最大値、最小値、残部)から自動設定されます。
6	AE25	[mes8:警告] 入力されていたデータを自動設定にて上書きしました。 化合物含有率(固定値)については、部工会オプションの化合物含有率(最大値、最小値、残部)から自動設定されます。
7	AF25	[mes8:警告] 入力されていたデータを自動設定にて上書きしました。 化合物含有率(固定値)については、部工会オプションの化合物含有率(最大値、最小値、残部)から自動設定されます。
	AG25	[mes8:警告] 入力されていたデータを自動設定にて上書きしました。 化合物含有率(固定値)については、部工会オプションの化合物含有率

表紙 / 入力帳票 / 入力要領 / MESSAGE

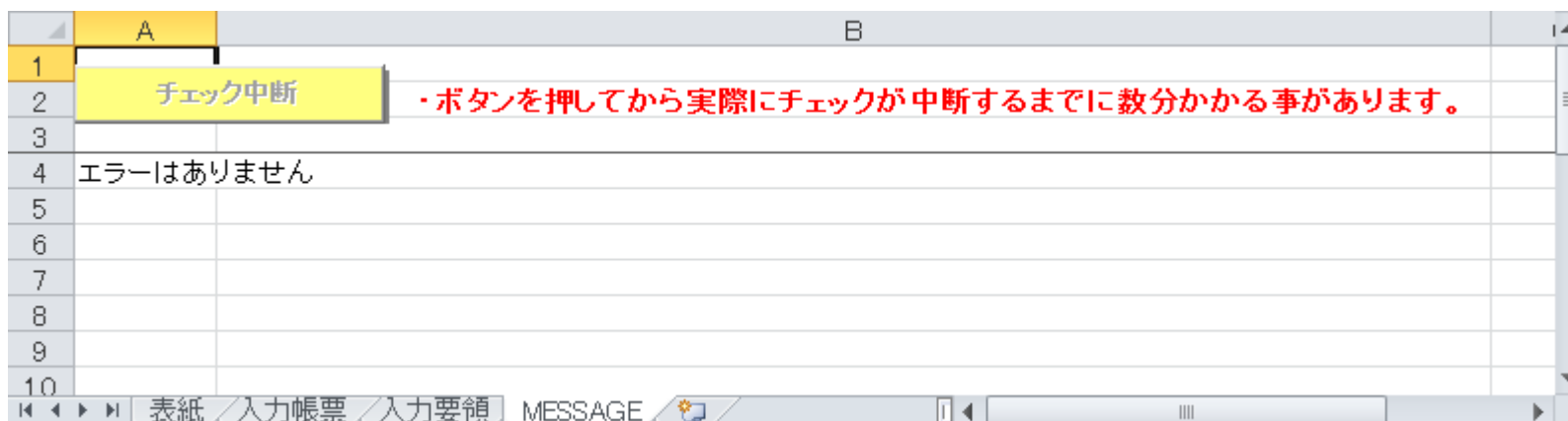
- 入力したJAMAシートデータの、エラーチェックの方法を説明します。

7 4. 再度、「入力データのチェック」を実行する



項目名称	カーメーカーコード	仕入先コード	仕入先名	回答期限	回答日
データ型	半角英数字	半角英数字	半角英数字	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD
記入者	調査元	調査元	調査元	調査元	調査先

7 5. 「MESSAGE」シートに「エラーはありません」と表示される



入力データに不備がないことを確認完了

4. JAMAシートの作成方法

- データ出力（CSVファイルの出力）方法を説明します。

7 6. 「入力帳票」シートの「CSVファイルの出力」をクリックする

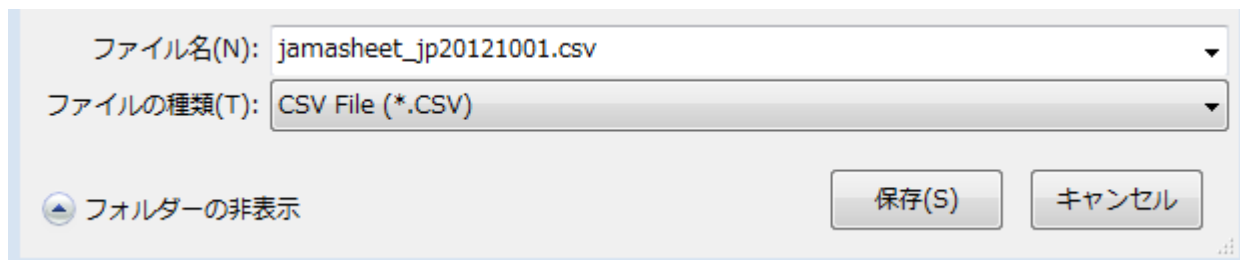


The screenshot shows a spreadsheet interface with the following elements:

- Row 1: Buttons for "入力データのチェック" (A2), "CSVファイルの取り込み" (D2), "CSVファイルの出力" (E2, circled in red with a pink arrow), and "XMLファイルの出力" (F2).
- Row 12: Section header "(2) 構成材料・化学物質調査".
- Row 14: Column headers "項目番号" (A14), "1" (B14), "2" (C14), "3" (D14), "4" (E14), "納入部品" (F14).
- Row 15: Sub-headers "連番" (B15), "納入部品番号" (C15), "納入部品名称" (D15), "納入部品質量 [g/部品]" (E15), "設計" (F15).
- Row 24: Data row with values: "1" (B24), "LBA335501" (C24), "Sample Label" (D24), "0.27" (E24).
- Row 25: Data row with values: "2" (B25), "LBA335501" (C25), "Sample Label" (D25), "" (E25).
- Row 26: Data row with values: "3" (B26), "LBA335501" (C26), "Sample Label" (D26), "" (E26).
- Row 27: Data row with values: "4" (B27), "LBA335501" (C27), "Sample Label" (D27), "" (E27).
- Row 28: Data row with values: "5" (B28), "LBA335501" (C28), "Sample Label" (D28), "" (E28).
- Row 29: Data row with values: "6" (B29), "LBA335501" (C29), "Sample Label" (D29), "" (E29).
- Row 30: Data row with values: "7" (B30), "LBA335501" (C30), "Sample Label" (D30), "" (E30).

- 任意のファイル名でCSVファイルを保存します。

7 7. 任意のファイル名でCSVファイルを保存する



以上で、JAMAシートを作ってみましょう（事例：ラベル編） 完了

- 内容取り込みしたJAMAシートの、エラーチェックの方法を説明します。

5. エラーチェック

入力データのエラーチェック（エラー項目が無い場合の動作例）

「入力データのチェック」を実行し、データの入力不備がないか確認してください。

また、エラーチェック前に、必ずデータを保存してから実施してください。

「入力データのチェック」ボタンを押すと、「MESSAGE」シートにチェック結果が表示されます。

エラーが無い場合には、「MESSAGE」シートに「エラーはありません」というメッセージが出ます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	
3			入力データのチェック	CSVファイルの取り込み	CSVファイルの出力	XMLファイルの出力		一括クリア	
4			(1) 基本情報調査			(MDSアップロード用)			
6	項目名称	カーメーカーコード		仕入先コード		仕入先名		回答期限	回答日
7	データ型	半角英数字		半角英数字		半角英数字		YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD
8	記入者	調査元		調査元		調査元		調査元	調査先
9									

入手したデータに「エラー」があった場合には入手先に確認し、エラーが修正されたJAMAデータを入力してください。

注！

「エラー」があるJAMAデータは、弊社の製品含有化学物質管理システム「jDesc」へアップロードができません。

- よくあるエラー内容とその原因です。

JAMAシート作成時のエラーチェックでよくあるエラーと主な原因

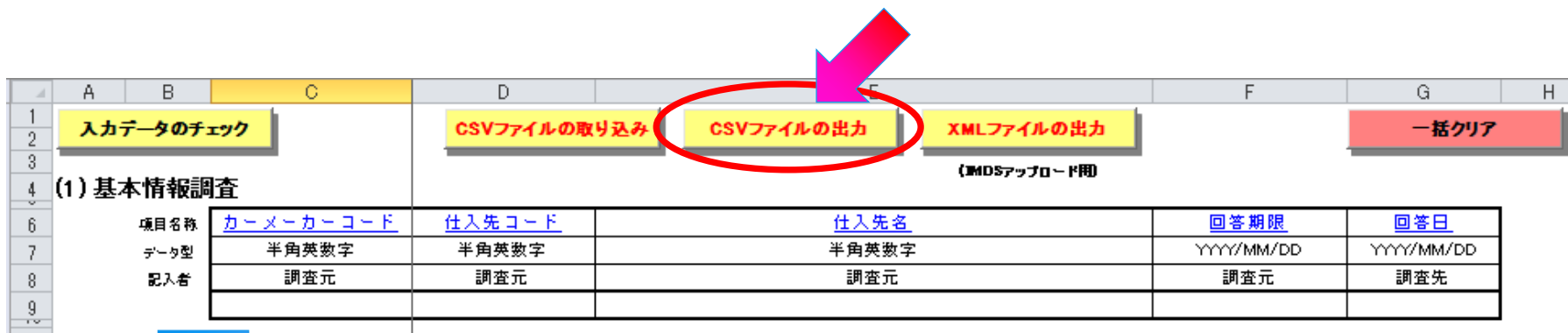
No	エラー	主な原因
1	この項目は入力必須項目です	入力項目に抜けがある。指摘された項目に値が入力されている場合、（指摘行に限らず）構成番号に不備がある場合が多い
2	下位部品、下位材料の質量合計と納入部品質量/構成部品質量の差が5%を超えています。修正が必要です	<ul style="list-style-type: none"> ・「納入部品質量」または「構成部品質量」を【自動調整】ボタンから自動入力していない。 ・（指摘行に限らず）構成番号に不備がある
3	化合物コード、化合物名称、Node IDの組み合わせが正しくありません。	「化合物コード」または「化合物名称」を【選択】ボタンから入力していない。または手入力による修正を行っている。
4	入力されている値がリストの値と合致しません	「化合物名称」の手入力による修正を行っている。
5	構成材料には必ず化合物の登録が必要です(ただし、支給材料は除く)	「構成材料名称」を【選択】ボタンから入力していない。または手入力による修正を行っている。
6	表面処理識別、材料名称、材料規格、材料コード、材料記号、VDA材料分類の組み合わせがリストの値と合致しません	「構成材料名称」を【選択】ボタンから入力していない。または手入力による修正を行っている。

※JAMAシートのバージョン変更に関するエラーは、「バージョン変更におけるよくある注意点」を参照してください。

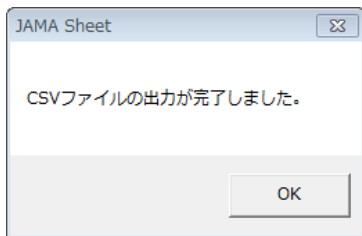
□ JAMAシートに含有物質情報を入力した後、CSVファイルにてデータ出力します。

6. データ出力

「CSVファイルの出力」ボタンをクリックし、データを出力する。



A	B	C	D	E	F	G	H
1	入力データのチェック		CSVファイルの取り込み	CSVファイルの出力	XMLファイルの出力	一括クリア	
2					(MDSアップロード用)		
3							
4	(1) 基本情報調査						
6	項目名称	<u>カーメーカーコード</u>	<u>仕入先コード</u>	<u>仕入先名</u>	<u>回答期限</u>	<u>回答日</u>	
7	データ型	半角英数字	半角英数字	半角英数字	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD	
8	記入者	調査元	調査元	調査元	調査元	調査先	
9							



参考：CSVファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	C	Ver.2.17	2013/1/22	正常終了		EXLIST-2012-10-01 JP.xls									
2	H														
3	D		1 LBA335501	Sample LAI	0.27			1							
4	D		2 LBA335501	Sample LABEL				2	Label base	0.25	1		Plastics PP (Filled)		
5	D		3 LBA335501	Sample LABEL				2	Label base film		1		Plastics PP (Filled)		
6	D		4 LBA335501	Sample LABEL				2	Label base film		1		Plastics PP (Filled)		
7	D		5 LBA335501	Sample LABEL				2	Label adhe:	0.01	1		Adhesive PAK		
8	D		6 LBA335501	Sample LABEL				2	Label adhesive layer		1		Adhesive PAK		
9	D		7 LBA335501	Sample LABEL				2	Label adhesive layer		1		Adhesive PAK		
10	D		8 LBA335501	Sample LABEL				2	Label ink	0.01	1		Ink		
11	D		9 LBA335501	Sample LABEL				2	Label ink		1		Ink		
12	D		10 LBA335501	Sample LABEL				2	Label ink		1		Ink		
13	D		11 LBA335501	Sample LABEL				2	Label ink		1		Ink		
14	D		12 LBA335501	Sample LABEL				2	Label ink		1		Ink		
15	D		13 LBA335501	Sample LABEL				2	Label ink		1		Ink		

CSVファイルにより
データ容量が減少します。



Japan Display Inc.

1. JAMAシートとはなにか
2. JAMAシートの画面イメージと内容概略
3. JAMAシートの記載項目の説明
4. JAMAシートの作成方法
5. **JAMAシート 入力上の注意点**
6. JDI固有のJAMAシート記載要求事項

5. 入力上の注意点

- JAMAシート作成にあたっての、基本ルールを説明します。
 - 入力は半角英数のみです。日本語は入力しないでください。
 - 他のエクセルファイルから、データをコピーしてそのまま貼り付けないでください。
 JAMAシートの書式とは異なる書式の混在が、エラーの原因となります。
 他のエクセルファイルから、データをコピーして貼り付ける場合
貼り付け オプションから「値のみ」を貼り付ける方法で行ってください。
 - 「エラー」があるJAMAデータは、弊社の製品含有化学物質管理システム「jDesc」へアップロードできません。

5. 入力上の注意点

- 選択入力すべきセルには、手入力をしないでください。
- 【自動調整】ボタンや【選択】ボタンからを使用して入力した値、および【選択】ボタンからによる入力時に自動的にセルに入力された値は、削除・修正しないでください。
 また、これらの項目を手入力しないでください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	
納入部品			部品構成								
連番	納入部品番号	納入部品名称	納入部品 質量 [g/部品] 自動調整	設計変 更番号	登録済 区分 選択	構成 番号	構成部品 番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個] 自動調整	構成部品数量 [直上構成 部品]	表面 処理 識別
1	LB335501	Sample LABEL	0.27	2		1					
2	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label base film	0.25	1	
3	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label base film		1	
4	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label base film		1	
5	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label adhesive layer	0.01	1	
6	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label adhesive layer		1	
7	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label adhesive layer		1	
8	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label ink	0.01	1	
9	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label ink		1	
10	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label ink		1	
11	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label ink		1	
12	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label ink		1	
13	LB335501	Sample LABEL		2		2		Label ink		1	

「自動調整」ボタンにより
自動入力

「自動調整」ボタンにより
自動入力

5. 入力上の注意点

- 選択入力すべきセルと、自動表示されるセルがあります。

削除・修正・手入力は禁止

	14	15	16	17	18	19
構成材料						
構成材料名称	材料商品名	材料質量 [g/構成部品]	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料 分類 コード
選択		四捨五入				
Plastics PP (Filled)	F #001	0.25	ISO1043		PP-KD20	5.1.a
Plastics PP (Filled)	F #001		ISO1043		PP-KD20	5.1.a
Plastics PP (Filled)	F #001		ISO1043		PP-KD20	5.1.a
Adhesive PAK	#01	0.01	ISO1043	PAK		6.2
Adhesive PAK	#01		ISO1043	PAK		6.2
Adhesive PAK	#01		ISO1043	PAK		6.2
Ink	I-001	0.01	JAMAA4444	INK		6.1
Ink	I-001		JAMAA4444	INK		6.1
Ink	I-001		JAMAA4444	INK		6.1
Ink	I-001		JAMAA4444	INK		6.1
Ink	I-001		JAMAA4444	INK		6.1
Ink	I-001		JAMAA4444	INK		6.1

「選択」ボタンにより
自動入力

「構成材料名称」選択時に
適宜、自動的に入力される

5. 入力上の注意点

- 「化合物コード」(CAS番号)を選択することにより、「化合物名称」は自動表示されます。

削除・修正・手入力は禁止

20	23	24	25	26
含有数 整理番 号	プロセスケミ カルの存在 形態	化合物コード	化合物名称	化合物 含有率
	<input type="button" value="選択"/>	<input type="button" value="選択"/>		
1	-		Plastic: PP	77
2		471-34-1	Calcium-carbonate	20
		system	Additives, not to declare	3
1	-		Basic Polymer: PAK	97
2		108-05-4	Acetic acid ethenyl ester	0.05
		system	Additives, not to declare	2.95
1	-		Polyethylene	53
2		147-14-8	Cu-Phthalocyanin	10
3		25053-15-0	Allyl phthalate, homopolymer	15
4		5102-83-0	C.I. Pigment Yellow 13	10
5			2-Misc	5
			Misc	7

「選択」ボタンにより
自動入力

「化合物コード」選択時に
自動的に入力される

5. 入力上の注意点

- 「リサイクル」の項目は、入力不要です。

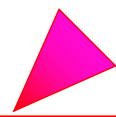
削除・修正・手入力は禁止

28	29	30		31	32	34
リサイクル						アプリケーション
再生材使用率 (<u>工程内リサイクル材</u>) 最小値	再生材使用率 (<u>工程内リサイクル材</u>) 最大値	再生材使用率 (<u>市場回収材</u>) 最小値	再生材使用率 (<u>市場回収材</u>) 最大値	材質表示		<input type="button" value="選択"/>
0	0	0	0			

5. 入力上の注意点

- 「部工会オプション」の項目は、入力不要です。

削除・修正・手入力は禁止



39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
部工会オプション									構成材料
構成部品 質量単位 <input type="button" value="選択"/>	構成部品 数量単位 <input type="button" value="選択"/>	調査元 材料記号 もしくは 支給材コード	化合物含有率 (最小値)	化合物含有率 (最大値) <input type="button" value="選択"/>	化合物 含有率 (残部)	Node ID [部品] (IMDS管理)	Node ID [材料] (IMDS管理)	Node ID [化 合物] (IMDS管理)	社内材料 コード
								1351222	
								1201	
								145390	
								1347041	
								3361	
								145390	
								1347348	
								1794	
								23337	
								2279459	
								461	
								9999	

5. JAMAシート 入力上の注意点

□ 開示できない化学物質がある場合の記載方法です。（※JD禁止および管理物質以外の場合）

- 化合物について、禁止物質以外であって、非公開等の理由により開示できない場合、均質材料単位で10%以下に限り「Misc」などの**ワイルドカード化合物※**として入力することができます。

20	23	24	25	26
化合物				
含有数 整理番 号	プロセスケミ カルの存在 形態	化合物コード	化合物名称	化合物 含有率
	選択	選択		
1		-	Plastic: PP	77
2		471-34-1	Calcium-carbonate	20
		system	Additives, not to declare	3
1		-	Basic Polymer: PAK	97
2		108-05-4	Acetic acid ethenyl ester	0.05
		system	Additives, not to declare	2.95
1		-	Polyethylene	53
2		147-14-8	Cu-Phthalocyanin	10
3		25053-15-0	Allyl phthalate, homopolymer	15
4		5102-83-0	C.I. Pigment Yellow 13	10
5	1	71868-10-5	2-Methoxypropyl acetate	5
		system	Misc., not to declare	7

※ ワイルドカード化合物
 化合物コードが「system」に設定されている化合物。
 詳細は「ワイルドカード化合物」の説明頁(P28)を参照してください。

- 化合物含有率[%]の入力は、数字のみです。「<5」や「10-20」などの入力はできません。



Japan Display Inc.

1. JAMAシートとはなにか
2. JAMAシートの画面イメージと内容概略
3. JAMAシートの記載項目の説明
4. JAMAシートの作成方法
5. JAMAシート 入力上の注意点
6. **JDI固有のJAMAシート記載要求事項**

- JAMAシート作成にあたり、JDI独自の要求事項（入力ルール）について説明します。

1. 項目番号（※）14の「材料商品名」欄の必須入力

- ・上記項目は、JAMAシート上では任意入力項目ですが、jDescでは必須項目です。
本項目を入力しないと、ファイルアップロード時にエラーとなります。

jDesc のシステムでは、「材料商品名」による識別処理が行われているため、JDI 必須項目となっています。

各構成素材の商品名を入力願います。商品名がない場合や開示不可の場合には、識別のため各構成素材毎に連番等を入力願います。

2. 弊社からの支給品（社給品）がある場合の記入方法

- ・弊社からの支給品がある場合は、項目番号6「登録済区分」欄に、「3」を入力願います。
その場合は、下記の項目のみ入力願います。

- * 項目番号7：「構成番号」
- * 項目番号8：「構成部品番号」
- * 項目番号10：「部品質量A」
- * 項目番号11：「構成部品数量」

- JAMAシート作成にあたり、JDI独自の要求事項（入力ルール）について説明します。

3. JDIの品目番号と品目テキストは、正しく入力願います。

上記は、jDescシステム内で御社製品を識別する項目となりますので、全角・半角を含め、正しく入力願います。それぞれの項目のJAMAシートにおける入力箇所は、以下の通りです。

- ①JDI品目番号： 項目番号2の「納入部品番号」欄
- ②JDI品目テキスト： 項目番号3の「納入部品名称」欄

(※) 項目番号： JAMAシートの「入力帳票」シートの14行目に記載されている番号

6. JDI固有のJAMAシート記載要求事項

□ 納入部材の中に、弊社からの社給品がある場合のJAMAシートの記載方法です。

➤ 社給品の記入方法

登録済区分の選択で該当する区分を選択し、ウィンドウに表示される内容を入力してください。

例 Label ink が社給品の場合

登録済区分	登録済区分を選択してOKボタンを押して下さい。	入力項目
1	登録済(本帳票に同一品番あり)	「構成部品質量A」、「構成部品質量B」、「構成部品質量C」
2	登録済(過去の調査にて回答済)	「構成部品番号」、「構成部品質量A」、「構成部品質量B」、「構成部品質量C」
3	支給部品	「構成部品番号」、「構成部品質量A」
4	支給材料	材料情報は、「材料質量」のみ

区分：3.支給部品
内容：「構成部品番号」、「構成部品質量A」、
「構成部品数量」の入力が必要です。



Label ink は「構成部品番号」、「構成部品質量A」、
「構成部品数量」を入力、その他の項目の入力は省略
できます。(C列～E列の基本情報は必要)

登録済区分	構成番号	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個]	構成部品数量 [直上構成部品]	表面処理 識別	構成材料名
1							
2			Label base film	0.25	1		Plastics PP (Filled)
2			Label base film		1		Plastics PP (Filled)
2			Label base film		1		Plastics PP (Filled)
2			Label adhesive layer	0.01	1		Adhesive PAK
2			Label adhesive layer		1		Adhesive PAK
2			Label adhesive layer		1		Adhesive PAK
3	2	ABC0000		0.01	1		

6. JDI固有のJAMAシート記載要求事項



前ページで説明した、JDI独自の要求事項（入力ルール）の具体的な入力箇所を示します。

項目番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
項目名称	連番	納入部品番号	納入部品名称	納入部品質量 [g/部品]	設計変更番号	登録済区分	構成番号	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個]	構成部品数量 [直上構成部品]
定義	・データに付与する識別の為に連番	・調査先が調査元に納入する部品の番号	・調査先が調査元に納入する部品の名称	・納入部品の質量で原則として固価値 [g/部品]	・設計変更があった場合にはその番号	・既に(調査元)登録済みか否か、を識別するコード	・納入部品に構成部品がある場合、その構成レベル	・納入部品を構成する部品の部品番号	・構成部品番号で定められた部品の名称	・構成部品1個あたりの質量 [g/個]	・直上の構成部品1個あたりに使用される構成部品の数量 [個数/直上構成部品]
記入者				調査元または調査先	調査元または調査先	調査元または調査先	調査先	調査元または調査先	調査元または調査先	調査先	調査先
必須	必須	必須	必須	必須 (同一品番が続く場合は、最上行のみ)		必須 (納入品目)	必須 (調査元品番がある場合)	必須	必須 (同一品番が続く場合は、最上行のみ) ただし、納入部品に使われる材料を入力する行は記入不要	必須	必須 ただし、納入部品に使われる材料を入力する行は記入不要
データ型	半角数字	半角英数字	半角英数字	半角数字	半角英数字					半角数字	半角数字
桁数(整数)	5	25	60	9	10	2	2	25	60	9	3
桁数(小数)	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6	0

3. JDIの品目番号と品目テキストは、正しく入力願います。

JDI品目番号

JDI品目テキスト

2. 弊社からの支給品（社給品）がある場合の記入方法

支給品の場合は「3」を入力

項目番号	12	13	14	15	16	17	18
項目名称	表面処理 識別	構成材料名称	材料商品名	構成材料 材料質量 [g/構成部品]	材料規格	材料コード (金属・その他)	VDA材料分類 コード
定義	・表面処理している場合は、その表面処理材料についての識別コード	・構成部品に使用している材料名称	・材料の商品名	・構成部品1個あたりの材料使用量 [g/構成部品]	・材料規格の規格番号	・樹脂・ゴム以外の「金属・その他」の場合は、公的規格で指定された記号 ・IMDSA0にて追加された「標準材料コード」に相当	・樹脂・ゴムの場合、ISO1043、ISO16921に定める材料分類コード
調査先	調査先			調査先	調査先	調査先	調査先
調査元の任意運用		(材料を入力する場合)		必須 (材料を入力する場合、同一材料が続く場合は、最上行のみ)	必須 (材料を入力する場合)	必須 (金属・その他の材料を入力する場合)	必須 (樹脂・ゴムの材料を入力する場合)
データ型	1(半角)のみ	半角英数字	半角英数字			半角英数字	半角英数字
桁数(整数)	2	100	40	6	0	50	20
桁数(小数)	0	0	0	0	0	0	0

1. 項目番号(※)14の「材料商品名」欄の必須入力

「材料商品名」は、必須入力です

□ JAMAシートの詳細な操作手順、作成方法についてのマニュアルの紹介です。

1. JAMAシート作成方法に関するマニュアル

・日本自動車部品工業会(JAPIA)のホームページにマニュアルが掲載されています。(URLは下記)

◎ **(必読) : 「(5) 簡易入力マニュアル」** (日本語版・英語版あり)

(英文版資料名称 : JAMA/JAPIA Standard Material Datasheet Instruction)

○ **(お勧め) : 「(4) 操作手順書」** ..上記(5)の詳細マニュアルです。(日本語版のみ)

★上記(5)「簡易入力マニュアル」には、部品実例をもとに、JAMAシートを作成する手順が説明されています。

2. JAMAシート作成サンプル

・電子部品 (トランジスタ・電子基板) 、ラベル、テープ、めっきされた複合部品などの事例が掲載

○ **(お勧め) : 「(6) 入力事例」**

(英文版資料名称 : Data input sample)

3. 日本自動車部品工業会(JAPIA)のホームページ

* 日本語ページ : <http://www.japia.or.jp/datasheet/> ※JAMAシートに関するすべての資料が掲載

* 英文ページ : <http://www.japia.or.jp/english/datasheet.html> ※英文版資料のみ掲載

バージョン	日付	内容
V1.0	2013. 2.6	初版
V1.1	2014.11.1 4	<p><「GADSL物質申告済」項目追加に関する説明を追記> 項目【4. JAMAシートの作成方法】 Ver.2.30から記入項目に追加された「GADSL物質申告済」項目の入力方法、およびGADSLについての説明を追記。</p> <p><「GADSL物質申告済」項目追加に関連するページの修正> 項目【3. JAMAシートの記載項目の説明】 「GADSL物質申告済」項目を含む画像への差し替えと説明の追記。</p> <p><Excelの動作バージョン変更に関する修正> 項目【3. JAMAシートの記載項目の説明→2. JAMAシート「記入帳票」を開く】 項目【4. JAMAシートの作成方法→3. JAMAシート「記入帳票」を開く】 JAMAシートを開く際のマクロ設定の説明をExcel2003からExcel2010に変更。</p> <p><Excelの動作バージョン変更に関する修正> 項目【3. JAMAシートの記載項目の説明→1. 環境の整備】 項目【4. JAMAシートの作成方法→1. 環境の整備】 JAMAシート動作環境の説明から、Excel2003に関する記載を削除。</p>

バージョン	日付	内容
V1.2	2017. 4. 1	<p><「殺生物目的」項目追加に関する説明を追記> 項目【4. JAMAシートの作成方法】 Ver.2.40から記入項目に追加された「殺生物目的」項目の入力方法についての説明を追記。</p> <p><「殺生物目的」項目追加に関連するページの修正> 項目【3. JAMAシートの記載項目の説明】 「殺生物目的」項目を含む画像への差し替えと説明の追記。</p> <p><パソコン環境の整備に関する修正> 項目【3. JAMAシートの記載項目の説明】 項目【4. JAMAシートの作成方法】 パソコン環境 Windows7SP1 + Excel2007をWindows7SP1 + Excel2007 (Service Pack3) に修正。</p>
V1.3	2017. 11. 1	<p><「GADSL物質申告済」入力項目に関する説明を削除> 項目【4. JAMAシートの作成方法】 Ver.2.50から項目が削除された「GADSL物質申告済」項目の入力方法、およびGADSLについての説明を削除。</p>

バージョン	日付	内容
V1.3	2017. 11. 1	<p><「GADSL物質申告済」入力項目に関連するページの修正> 項目【3. JAMAシートの記載項目の説明】 「GADSL物質申告済」項目を含まない画像への差し替えと説明の削除。</p> <p><パソコン環境の整備に関する修正> 項目【3. JAMAシートの記載項目の説明】 項目【4. JAMAシートの作成方法】 JAMAシートver2.50動作確認済み環境に修正。 ・Windows 7 SP1 (32bit版) + Excel2013 (32bit版) ・Windows 10 (64bit版) + Excel2016 (64bit版)</p> <p><JIS規格に関するURLの削除> (リンク先削除のため) 項目【4. JAMAシートの作成方法】 リンク先削除のため、JIS規格に関する参照URLを削除。</p>
V1.4	2021.6.1	<ul style="list-style-type: none">・JAPIAシートに関する注釈を追加 (表紙ページ)・フォーマットデザイン変更